

公共建築工事積算研究会参考歩掛り

(令和7年12月)

公共建築工事積算研究会

公共建築工事積算研究会参考歩掛り

目 次

第1編 総 則 RS 1

第2編 建築工事 RA 1

1. 【第1節 仮設】 RA 1
2. 【第2節 土工】 RA 2
3. 【第3節 地業】 RA18
4. 【第4節 鉄筋】 RA19
5. 【第5節 コンクリート】 RA20
6. 【第6節 型枠】 RA24
7. 【第7節 鉄骨】 RA26
8. 【第8節 既製コンクリート】 RA29
9. 【第9節 防水】 RA31
10. 【第10節 石】 RA36
11. 【第11節 タイル】 RA39
12. 【第13節 屋根及びとい】 RA42
13. 【第14節 金属】 RA43
14. 【第15節 左官】 RA46
15. 【第16節 建具】 RA50
16. 【第17節 塗装】 RA56
17. 【第18節 内外装】 RA74
18. 【第20節 排水】 RA77
19. 【第21節 構内舗装】 RA80
20. とりこわし RA81

第3編 電気設備工事 RE 1

1. 【第1節 共通工事】 RE 1
2. 【第2節 電力設備工事】 RE10
3. 【第3節 通信・情報設備工事】 RE22

第4編 機械設備工事 RM 1

1. 【第1節 共通工事】 RM 1
2. 【第2節 空気調和設備工事】 RM81
3. 【第3節 自動制御設備工事】 RM87
4. 【第4節 給排水衛生設備工事】 RM89

第1編 総 則

1 基本的事項

公共建築工事積算研究会参考歩掛りは、「公共建築工事標準単価積算基準」に定める歩掛り等以外で、同研究会により特に必要と認められた歩掛り等をまとめたものであり、市場単価にない類似の単価等の作成のための検討資料である。なお、本参考歩掛りは、「公共建築工事積算研究会」において保管する。また、本編に記載無き事項は、「公共建築工事標準単価積算基準の第 1編 総則」による。

2 適用

参考歩掛りは、第2編から第4編に定める歩掛りとし、下記（1）～（3）の場合等に適用できる。なお、適用に際しては、個々の施工条件等を十分考慮する必要がある。

各歩掛りの表番号に「【市】」と記載されたものは以下の（1）に該当する歩掛けりとし、「【設】」と記載されたものは（2）に該当する歩掛けりとし、「【専】」と記載されたものは（3）に該当する歩掛けりをあらわす。

- （1）市場単価を補正して使用する場合
- （2）設計図書の特記事項により参考歩掛けりの細目工種が指定された場合
- （3）製造業者又は専門工事業者の見積価格等を参考にすることが困難な場合

第2編 建築工事

1. 【第1節 仮設】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

イ. トラッククレーンの分解・組立及び運搬に適用する。

(2) 細目工種

(共通仮設)

表 RA - 1 - 1 【専】

トラッククレーン（油圧伸縮ジブ型）分解・組立費 (1回当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
特 殊 作 業 員		人 式	5.6 1	
雜 費				労務費の6%
そ の 他		式	1	

(注) 1. 分解部品の運搬費は別途加算する。

2. 分解組立に使用するクレーンは別途加算する。
3. 100t吊～200t吊のトラッククレーン（油圧伸縮ジブ型）に適用する。
4. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び雑費とする。

表 RA - 1 - 2 【専】

トラッククレーン（油圧伸縮ジブ型）分解部品運搬 (1往復当たり)

名 称	摘 要	単位	100t吊	120t吊	160t吊	200t吊	備 考
ト ラ ッ ク 運 転	11t積	日	3.7	4.1	5.8	12.7	

(注) 1. 運搬機械の日数はトラック11t積による換算値とする。

2. 【第2節 土工】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 建築構造物等の機械土工及び土工機械運搬に適用する。
- ロ. 埋戻し、盛土等に購入土を使用する場合は、該当する単価に購入土の材料費を加える。また、購入土の所要量は20%を標準として割増しを見込む。
- ハ. 埋戻し、盛土等に他現場の建設発生土を使用する場合は、実状に応じて別途運搬費等を計上する。
- 二. 掘削及び積込はバックホウを標準とし、バックホウでダンプトラックに直接積込めない場合はクラムシェル積込とする。
- ホ. バックホウの標準バケット容量は山積容量を示し、クラムシェルの標準バケット容量は平積容量を示す。
- ヘ. バックホウの最大掘削深さは次表を標準とする。

掘削機械	最大掘削深さ	備考
バックホウ1.4m ³	6m	
バックホウ0.8m ³	5m	
バックホウ0.45m ³	4m	
バックホウ0.28m ³	3m	
バックホウ0.13m ³	2m	

ト. 土工機械の適用は、次表を標準とする。ただし、現場状況等によりその使用が困難な場合は別途考慮する。

土工名称	土工区分		適用機械	備 考
根切り	つぼ掘り及び布掘り		バックホウ0.8m ³	
	山留め付き総掘り	自立式	バックホウ1.4m ³	バックホウ積込
		切梁腹起方式	バックホウ1.4m ³	バックホウ積込
			バックホウ0.45m ³	クラムシェル積込
		グランドアンカー方式	バックホウ1.4m ³	バックホウ積込
	法付き総掘り		バックホウ0.8m ³	クラムシェル積込
	小規模土工		バックホウ1.4m ³	
埋戻し	つぼ掘り及び布掘り		バックホウ0.28m ³	
	山留め付き総掘り		バックホウ0.8m ³	
	法付き総掘り		バックホウ0.8m ³	
	小規模土工		バックホウ0.28m ³	
盛土			バックホウ0.8m ³	
敷ならし			ブルドーザ3t級	
締固め			振動ローラ2.4~2.8t	
すきとり			ブルドーザ3t級	
積込	一般		バックホウ0.8m ³	
	小規模土工		バックホウ0.28m ³	
建設発生土運搬	一般		ダンプトラック10t積級	
	小規模土工		ダンプトラック4t積級	
	人力土工		ダンプトラック2t積級	

(2) 細目工種

(根切り)

表 RA - 2 - 1 【市】

根切り つぼ掘り及び布掘り(バックホウ0.8m³)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m ³	日	0.01	
普通作業員		人	0.015	
その他の		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 2 【設】【専】

根切り つぼ掘り及び布掘り(バックホウ0.45m³)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.45m ³	日	0.017	
普通作業員		人	0.015	
その他の他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 3 【設】【専】

根切り 山留め付き総掘り 自立式(バックホウ1.4m³)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	1.4m ³	日	0.0039	
普通作業員		人	0.003	
その他の他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 4 【市】

根切り 山留め付き総掘り 自立式(バックホウ0.8m³)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m ³	日	0.0063	
普通作業員		人	0.003	
その他の他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 5 【設】【専】

根切り 山留め付き総掘り 切梁腹起方式(バックホウ1.4m³)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	1.4m ³	日	0.0044	
普通作業員		人	0.009	
その他の他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 6 【市】

根切り 山留め付き総掘り 切梁腹起方式(バックホウ0.8m³)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m ³	日	0.0071	
普通作業員		人	0.009	
その他の他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 7 【市】

根切り 山留め付き総掘り 切梁腹起方式(バックホウ0.45m³・クラムシェル巻入) (1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.45m ³	日	0.013	
クラムシェル運転	0.6m ³	日	0.0063	
普通作業員		人	0.009	
その他の他		式	1	

(注) 1. クラムシェル 1台に対しバックホウ 2台の編成とする。

2. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 8 【設】 【専】

根切り 山留め付き総掘り グランドアンカー方式(バックホウ1.4m³) (1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	1.4m ³	日	0.0039	
普通作業員		人	0.007	
その他の他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 9 【設】 【専】

根切り 山留め付き総掘り グランドアンカー方式(バックホウ0.8m³) (1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m ³	日	0.0063	
普通作業員		人	0.007	
その他の他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 10 【市】

根切り 山留め付き総掘り グランドアンカー方式(バックホウ0.8m³・クラムシェル巻入) (1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m ³	日	0.0063	
クラムシェル運転	0.6m ³	日	0.0067	
普通作業員		人	0.007	
その他の他		式	1	

(注) 1. クラムシェル 1台に対しバックホウ 1台の編成とする。

2 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -11 【設】【専】

根切り 山留め付き総掘り グランドアンカー方式(バックホウ0.45m³・クラムシェル機)(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.45m ³	日	0.011	
クラムシェル運転	0.6m ³	日	0.0056	
普通作業員		人	0.007	
その他の他		式	1	

(注) 1. クラムシェル 1台に対しバックホウ 2台の編成とする。

2 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -12 【設】【専】

根切り 法付き総掘り(バックホウ1.4m³)(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	1.4m ³	日	0.0039	

表 RA - 2 -13 【設】【専】

根切り 法付き総掘り(バックホウ0.8m³)(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m ³	日	0.0063	

表 RA - 2 -14 【市】

根切り 小規模土工(バックホウ0.28m³)(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.28m ³	日	0.025	
普通作業員		人	0.03	
その他の他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -15 【設】【専】

根切り 小規模土工(バックホウ0.13m³)(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.13m ³	日	0.05	
普通作業員		人	0.03	
その他の他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

(床付け及び杭間ざらい)

表 RA - 2 -16 【設】【専】

床付け

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
普通作業員		人式	0.02	
その他の他		人式	1	

(注) 1. 根切り底の地業の面積数量で計上する。

2. 小規模土工及び人力土工には、適用しない。

3. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -17 【設】【専】

杭間ざらい

(杭1本当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
普通作業員		人式	0.08	
その他の他		人式	1	

(注) 1. 既製コンクリート杭の場合に適用する。

2. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

(埋戻し及び盛土)

表 RA - 2 -18 【市】

埋戻し つぼ掘り及び布掘り(バックホ0.8m³)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホ運転	0.8m ³	日	0.0067	
振動ローラ運転	0.8~1.1t	日	0.016	
締 固 め	タンパ	m ³	0.1	締固めによる
普通作業員		人式	0.016	
その他の他		人式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -19 【専】

埋戻し つぼ掘り及び布掘り(バックホ0.45m³)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホ運転	0.45m ³	日	0.011	
振動ローラ運転	0.8~1.1t	日	0.016	
締 固 め	タンパ	m ³	0.1	締固めによる
普通作業員		人式	0.016	
その他の他		人式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -20 【専】

埋戻し 山留め付き総掘り(バックホウ0.8m³) (1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m ³	日	0.0067	
振動ローラ運転	0.8~1.1t	日	0.016	
締 固 め	タンパ	m ³	0.1	締固めによる
普 通 作 業 員		人	0.016	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -21 【専】

埋戻し 法付き総掘り(バックホウ0.8m³) (1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m ³	日	0.0067	
振動ローラ運転	0.8~1.1t	日	0.016	
締 固 め	タンパ	m ³	0.1	締固めによる
普 通 作 業 員		人	0.016	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -22 【市】

埋戻し 小規模土工(バックホウ0.28m³) (1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.28m ³	日	0.02	
締 固 め	タンパ	m ³	1.0	締固めによる
普 通 作 業 員		人	0.04	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -23 【専】

埋戻し 小規模土工(バックホウ0.13m³) (1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.13m ³	日	0.033	
締 固 め	タンパ	m ³	1.0	締固めによる
普 通 作 業 員		人	0.04	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -24 【市】

盛土 (バックホウ0.8m³)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m ³	日	0.0067	
振動ローラ運転	0.8~1.1t	日	0.016	
締 固 め	タンパ	m ³	0.1	締固めによる
普 通 作 業 員		人	0.016	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 建物内部及び建物周囲に適用する。

2. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -25 【専】

盛土 (バックホウ0.45m³)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.45m ³	日	0.011	
振動ローラ運転	0.8~1.1t	日	0.016	
締 固 め	タンパ	m ³	0.1	締固めによる
普 通 作 業 員		人	0.016	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 建物内部及び建物周囲に適用する。

2. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

(敷きならし、締固め及びすきとり)

表 RA - 2 -26 【専】

敷きならし (ブルドーザ15t級)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
ブルドーザ運転	15t級	日	0.0035	
普 通 作 業 員		人	0.003	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 締固めが必要な場合は、別途加算する。

2. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -27 【市】

敷きならし(ブルドーザ3t級)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
ブルドーザ運転	3t級	日	0.0077	
普通作業員		人	0.003	
その他の		式	1	

(注) 1. 締固めが必要な場合は、別途加算する。

2. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -28 【専】

締固め(タイヤローラ8~20t)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
タイヤローラ運転	8~20t	日	0.0027	

表 RA - 2 -29 【市】

締固め(振動ローラ2.4~2.8t)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
振動ローラ運転	2.4~2.8t	日	0.013	

表 RA - 2 -30 【市】

締固め(タンバ60~80kg)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
タンバ運転	60~80kg	日	0.031	
普通作業員		人	0.03	
その他の		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -31 【専】

すきとり(ブルドーザ15t級)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
ブルドーザ運転	15t級	日	0.0029	

(注) 1. 積込費は、別途計上する。

表 RA - 2 -32 【専】

すきとり(ブルドーザ3t級)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
ブルドーザ運転	3t級	日	0.017	

(注) 1. 積込費は、別途計上する。

(積込)

表 RA - 2 -33 【市】

積込(バックホウ0.8m³)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m ³	日	0.0044	

表 RA - 2 -34 【専】

積込(バックホウ0.45m³)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.45m ³	日	0.0071	

表 RA - 2 -35 【専】

積込 小規模土工(バックホウ0.28m³)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.28m ³	日	0.013	

表 RA - 2 -36 【専】

積込 小規模土工(バックホウ0.13m³)

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.13m ³	日	0.025	

(建設発生土運搬)

ダンプトラック 1台・1往復当たりの建設発生土運搬の歩掛りは次による。

表 RA - 2 -37 【専】

建設発生土運搬 (1台当たり往復)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
ダンプトラック運転	10、4、2t積級	日	D	運搬日数(D)は別表RA-2-37-1～別表RA-2-37-7 による

別表 RA - 2 -37- 1 ダンプトラック運搬日数(D) 【専】

(1台当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型1.4m ³																	
運搬機種	ダンプトラック 10t積級																	
D I D区間：無し																		
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	6.0 以下	7.0 以下	8.5 以下	10.0 以下	12.5 以下	16.5 以下	23.5 以下	51.5 以下	60.0 以下
運搬日数	0.025	0.030	0.037	0.042	0.048	0.053	0.059	0.067	0.077	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500
D I D区間：有り																		
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	6.5 以下	8.0 以下	9.5 以下	11.5 以下	15.0 以下	20.5 以下	33.0 以下	60.0 以下
運搬日数	0.025	0.030	0.037	0.042	0.048	0.053	0.059	0.067	0.077	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500

別表 RA - 2 -37- 2 ダンプトラック運搬日数(D) 【専】

(1台当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m ³																
運搬機種	ダンプトラック 10t積級																
D I D区間：無し																	
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.5 以下	6.5 以下	7.5 以下	9.5 以下	11.5 以下	15.5 以下	22.5 以下	49.5 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.035	0.039	0.044	0.050	0.056	0.067	0.077	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500	
D I D区間：有り																	
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	3.5 以下	5.0 以下	6.0 以下	7.0 以下	8.5 以下	11.0 以下	14.0 以下	19.5 以下	31.5 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.035	0.039	0.044	0.050	0.056	0.067	0.077	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500	

別表 RA - 2 -37- 3 ダンプトラック運搬日数(D) 【専】

(1台当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.45m ³													
運搬機種	ダンプトラック 10t積級													
D I D区間：無し														
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.5 以下	6.0 以下	7.5 以下	10.0 以下	13.5 以下	19.5 以下	39.0 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.056	0.063	0.071	0.083	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500	
D I D区間：有り														
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.5 以下	28.5 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.056	0.063	0.071	0.083	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500	

別表 RA - 2 -37- 4 ダンプトラック運搬日数(D) 【専】

(1台当たり)

積込機械	クラムシェル 油圧ロープ式クローラ型0.6m ³													
運搬機種	ダンプトラック 10t積級													
D I D区間：無し														
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.5 以下	13.0 以下	19.5 以下	37.5 以下	60.0 以下		
運搬日数	0.059	0.067	0.077	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500		
D I D区間：有り														
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	3.5 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.5 以下	12.0 以下	17.0 以下	28.0 以下	60.0 以下		
運搬日数	0.059	0.067	0.077	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500		

別表 RA - 2 -37- 5 ダンプトラック運搬日数(D) 【専】

(1台当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.28m ³													
運搬機種	ダンプトラック 4t積級													
D I D区間：無し														
運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.0 以下	7.5 以下	10.0 以下	13.0 以下	19.0 以下	35.0 以下	60.0 以下
運搬日数	0.040	0.050	0.063	0.077	0.083	0.100	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500
D I D区間：有り														
運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	27.0 以下	60.0 以下
運搬日数	0.040	0.050	0.063	0.077	0.083	0.100	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500

別表 RA - 2 -37- 6 ダンプトラック運搬日数(D) 【専】

(1台当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.13m ³														
運搬機種	ダンプトラック 2t積級														
D I D区間：無し															
運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	28.5 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.048	0.053	0.067	0.077	0.091	0.100	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500	
D I D区間：有り															
運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	24.0 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.048	0.053	0.067	0.077	0.091	0.100	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500	

別表 RA - 2 -37- 7 ダンプトラック運搬日数(D) 【専】

(1台当たり)

積込機械	人力														
運搬機種	ダンプトラック 2t積級														
D I D区間：無し															
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.5 以下	11.0 以下	16.0 以下	27.5 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.053	0.059	0.067	0.077	0.091	0.100	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500	
D I D区間：有り															
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.5 以下	6.0 以下	8.0 以下	10.5 以下	14.5 以下	23.0 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.053	0.059	0.067	0.077	0.091	0.100	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500	

(注) 1. 上記表は、ダンプトラック1台当たりの運搬日数である。

2. 運搬距離は片道距離であり、往路と復路が異なる時は、平均値とする。
3. 有料道路を利用する場合には、別途考慮する。
4. D I D (人口集中地区) は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。
5. 運搬距離が、60kmを超える場合は、別途積上げとする。

(土工機械)

表 RA - 2 -38 【市】 【専】

土工機械運転

(1日当たり)

機械名	規 格	適用単価表	運転労務 (人)	燃料(軽油) (L)	機械損料 (供用日)	備 考
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型1.4m ³	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	140	1.50	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m ³	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	87.5	1.50	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.45m ³	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	50.1	1.50	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.28m ³	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	34.4	1.50	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.13m ³	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	22.4	1.78	
クラムシェル	油圧ロープ式 クローラ型0.6m ³	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	101	1.50	
ブルドーザ	排出ガス対策型 普通15t級	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	68.5	1.67	
ブルドーザ	排出ガス対策型 普通3t級	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	20.5	1.67	
タイヤローラ	排出ガス対策型 8~20t	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	35.0	1.86	
振動ローラ	排出ガス対策型 搭乗式・タンドム型2.4~2.8t	単価表2 (別表RA-2-38-2)	—	15.5	1.57	
振動ローラ	ハンドガイド式 0.8~1.1t	単価表2 (別表RA-2-38-2)	—	6.7	1.50	
タンバ	60~80kg	単価表2 (別表RA-2-38-2)	—	5.0 (ガソリン)	1.33	

別表 RA - 2 -38- 1 【市】

運転1日当たり単価表1

(1日当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
運転手 (特殊)		人		表RA- 2 -38 による
燃 料		L		表RA- 2 -38 による
機 械 損 料		供用日		表RA- 2 -38 による
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手(特殊)、燃料とする。

別表 RA - 2 -38- 2 【市】

運転1日当たり単価表2

(1日当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
特 殊 作 業 員		人	1.0	
燃 料		L		表RA- 2 -38 による
機 械 損 料		供用日		表RA- 2 -38 による
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員、燃料とする。

表 RA - 2 -39 【市】

土工機械運搬

(1日当たり往復)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
トラック運転	11t積	日	別表	所要量は別表 RA-2-39-1 による

別表 RA - 2 -39- 1 【市】 【専】

土工機械運搬

機 械 名	規 格	質量 (t)	運搬機械		備 考
			規格	日数(往復)	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型1.4m ³	31.8	トラック11t積	2.9	分解組立別途加算
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m ³	19.8	トラック11t積	2.0	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.45m ³	10.7	トラック11t積	1.4	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.28m ³	6.4	トラック11t積	1.1	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.13m ³	4.2	トラック11t積	0.9	
クラムシェル	油圧ロープ式 クローラ型0.6m ³	33.7	トラック11t積	3.1	分解組立別途加算
ブルドーザ	排出ガス対策型 普通15t級	14.6	トラック11t積	1.7	
ブルドーザ	排出ガス対策型 普通3t級	3.8	トラック11t積	0.9	
タイヤローラ	排出ガス対策型 8~20t	14.8	トラック11t積	1.7	
振動ローラ	排出ガス対策型 搭乗式・タンドム型2.4~2.8t	2.5	トラック11t積	0.8	

(注) 1. 運搬機械の日数は、トラック11t積による換算値である。

表 RA - 2 -40 【市】

トラック運転

(1日当たり)

名 称	摘 要	単位	1t積	備 考
運転手 (一般)		人	1.0	
燃 料	軽油	L	46.7	
機 械 損 料		供用日式	1.13	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手(一般)、燃料とする。

表 RA - 2 -41 【市】

土工機械分解組立

(1回当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
ラフテレーンクレーン		日		別表 RA-2-41-1 による
特 殊 作 業 員		人		別表 RA-2-41-1 による
雜 費		式	1	労務費の合計に乗じる
そ の 他		式	1	別表 RA-2-41-1 による

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員、雑費とする。

別表 RA - 2 -41- 1 【市】 【専】

土工機械分解組立

機 械 名	規 格	分解組立				備 考
		労務	分解組立機械	日数	雑費(%)	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型1.4m ³	1.9	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25t吊	1.5	3.0	
クラムシェル	油圧ロープ式 クローラ型0.6m ³	7.1	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25t吊	1.4	3.0	

3. 【第3節 地 業】

1 一般事項

- (1) 本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (2) 構造体強度補正の費用については、別途計上する。
- (3) 鉄筋及び鋼材を工場にて加工する場合は運搬費を計上する。
- (4) 鉄筋及び鋼材を加工する際に発生する材料の残材については、第4節及び第7節による。

2 参考歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項

建築構造物等の既製コンクリート杭における杭頭補強に適用する。

- (2) 細目工種

表 RA - 3 - 1 【設】

名 称	摘 要	単位	中詰めコンクリート補強筋有り						(1か所当たり)
			杭径300	杭径350	杭径400	杭径450	杭径500	杭径600	
コンクリート		m ³	0.012	0.02	0.03	0.05	0.06	0.12	—
杭頭補強用底板		個	1	1	1	1	1	1	1
異 形 鉄 筋	SD295 D10	kg	1.6	2.1	3.0	4.0	5.0	6.9	—
異 形 鉄 筋	SD295 D13	kg	4.0	6.5	7.0	9.9	10.5	11.8	—
鉄 筋 工		人	0.05	0.05	0.06	0.09	0.10	0.12	—
特 殊 作 業 員		人	0.02	0.03	0.05	0.08	0.09	0.19	0.02
普 通 作 業 員		人	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	—
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	1

(注) 1. 「その他」の率対象は、鉄筋工、特殊作業員、普通作業員とする。

2. 中詰めコンクリート補強筋は次による。

杭径300以下 4-D13

杭径350～400 6-D13

杭径450～600 8-D13

帶筋 D10-100@

中詰めコンクリート補強筋には、フックを付けない。

4. 【第4節 鉄筋】

1 一般事項

(1) 本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

イ. 建築構造物等の鉄筋運搬に適用する。

(2) 細目工種

表 RA - 4 - 1 【専】

工場加工鉄筋運搬

(1t当たり往復)

名 称	摘 要	単位	太物	細物	備 考
トラック運転	4t積	日	0.13	0.15	

表 RA - 4 - 2 【専】

トラック運転

(1日当たり)

名 称	摘 要	単位	4t積	備 考
運転手 (一般)		人	1.0	
燃 料	軽油	L	25.7	
機 械 損 料		供用日	1.13	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手(一般)、燃料とする。

5. 【第5節 コンクリート】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 建築構造物等のコンクリート打設手間及びポンプ圧送に適用する。
- ロ. 建築構造物の階高は、3.5m以上4.0m程度を標準とする。
- ハ. スランプは15~18cmに適用する。
- ニ. 小型構造物の打設手間は、工作物の基礎等で1か所当たり 1 m^3 程度のコンクリート量で点在する構造物及び高さ1m程度の擁壁、囲障の基礎等に適用する。
- ホ. コンクリート打設手間の部位による補正を下表に示す。

打設部位	一般	耐圧版・スラブ	土間	捨コンクリート	防水保護コンクリート
補正係数	1	0.48	0.38	0.46	0.48

(注) 1. スラブとは、S造でスラブ面のみコンクリート構造としたものである。

(2) 細目工種

表 RA - 5 - 1 【市】【専】

コンクリート打設手間（ブーム式） (1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	1回当たりの打設量				
			20m ³ 未満 50m ³ 未満	20m ³ 以上 100m ³ 未満	50m ³ 以上 100m ³ 未満	100m ³ 以上 170m ³ 未満	170m ³ 以上
特 殊 作 業 員		人 式	0.13	0.12	0.093	0.067	0.063
そ の 他			1	1	1	1	1

(注) 1. 打設時の型枠及び鉄筋の点検保守を含まない。

2. 「その他」の率対象は、特殊作業員とする。

表 RA - 5 - 2 【市】【専】

コンクリート打設手間（配管式） (1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	1回当たりの打設量				備 考
			50m ³ 未満 100m ³ 未満	50m ³ 以上 100m ³ 未満	100m ³ 以上 170m ³ 未満	170m ³ 以上	
特 殊 作 業 員		人 式	0.13	0.1	0.072	0.068	
そ の 他			1	1	1	1	

(注) 1. 打設時の型枠及び鉄筋の点検保守を含まない。

2. 「その他」の率対象は、特殊作業員とする。

表 RA - 5 - 3 【専】
コンクリートポンプ組立（ブーム式）
(ポンプ車1回1台当たり)

名 称	摘 要	単位	1回当たりの打設量				
			20m ³ 未満	20m ³ 以上 50m ³ 未満	50m ³ 以上 100m ³ 未満	100m ³ 以上 170m ³ 未満	170m ³ 以上
ポンプ車損料	20m ³ /h	h	4.5	—	—	—	—
ポンプ車損料	60m ³ /h	h	—	4.0	6.0	2.0	—
ポンプ車損料	80m ³ /h	h	—	—	—	—	2.0
燃 料 料	軽 油	L	6.2	10.7	10.7	10.7	14.0
運転手（特殊）		人	0.56	0.5	0.75	0.25	0.25
特 殊 作 業 員		人	1.12	1.0	1.5	0.5	0.5
そ の 他		式	1	1	1	1	1

(注) 1. ポンプ車の回送時間を含む。

2. 「その他」の率対象は、燃料、運転手（特殊）、特殊作業員とする。

表 RA - 5 - 4 【専】
コンクリートポンプ組立（配管式）
(ポンプ車1回1台当たり)

名 称	摘 要	単位	1回当たりの打設量				備 考
			50m ³ 未満	50m ³ 以上 100m ³ 未満	100m ³ 以上 170m ³ 未満	170m ³ 以上	
ポンプ車損料	60m ³ /h	h	5.0	7.0	3.0	—	
ポンプ車損料	80m ³ /h	h	—	—	—	3.0	
燃 料 料	軽 油	L	10.2	10.2	10.2	10.7	
運転手（特殊）		人	0.63	0.88	0.38	0.38	
特 殊 作 業 員		人	1.26	1.76	0.76	0.76	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. ポンプ車の回送時間を含む。

2. 「その他」の率対象は、燃料、運転手（特殊）、特殊作業員とする。

表 RA - 5 - 5 【専】
コンクリートポンプ運転（ブーム式） (1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	1回当たりの打設量					備考
			20m ³ 未満 50m ³ 未満	20m ³ 以上 100m ³ 未満	50m ³ 以上 100m ³ 未満	100m ³ 以上 170m ³ 未満	170m ³ 以上	
ポンプ車損料	60m ³ /h	h	—	—	—	0.039	—	
ポンプ車損料	80m ³ /h	h	—	—	—	—	0.029	
燃 料 料	軽 油	L	0.72	0.42	0.42	0.42	0.41	
運転手（特殊）		人	—	—	—	0.006	0.004	
特 殊 作 業 員		人	—	—	—	0.012	0.008	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、燃料、運転手（特殊）、特殊作業員とする。

表 RA - 5 - 6 【専】
コンクリートポンプ運転（配管式） (1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	1回当たりの打設量				備 考
			50m ³ 未満 100m ³ 未満	50m ³ 以上 100m ³ 未満	100m ³ 以上 170m ³ 未満	170m ³ 以上	
ポンプ車損料	60m ³ /h	h	—	—	0.042	—	
ポンプ車損料	80m ³ /h	h	—	—	—	0.031	
燃 料 料	軽 油	L	0.42	0.42	0.42	0.33	
運転手（特殊）		人	—	—	0.006	0.005	
特 殊 作 業 員		人	—	—	0.012	0.01	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、燃料、運転手（特殊）、特殊作業員とする。

表 RA - 5 - 7 【専】
コンクリート配管受台 (1 m²当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
道 板 受 台		個	0.25	2%
角 材		m ³	0.0013	13%
合 板 足 場 板	240×4,000mm	枚	0.13	2%
鉄 線		kg	0.01	
と び 工		人	0.001	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 備考欄の数値は、1現場当たり損料率を示す。

2. 配管式ポンプ車打設時に適用する。

3. 「その他」の率対象は、鉄線、とび工とする。

表 RA - 5 - 8 【市】

コンクリート打設手間（小型構造物）(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	人力打設		備 考
			工作物の基礎等	擁壁, 囲障の基礎等	
特 殊 作 業 員		人 式	0.65	0.43	
そ の 他			1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員とする。

6. 【第6節 型 枠】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 建築構造物等の合板型枠及び型枠運搬に適用する。
- ロ. 小型構造物の型枠は、工作物の基礎等で1か所当たり 1 m^3 程度のコンクリート量で点在する構造物、高さ1m程度の擁壁及び囲障の基礎等に適用する。
- ハ. 打放し合板型枠の歩掛けは、面木類を含む。

(2) 細目工種

表 RA - 6 - 1 【市】【専】

普通合板型枠及び打放し合板型枠（補助材（構成材））(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	鉄骨造建物	鉄筋コンクリート造	打放しA種	打放しB種	打放しC種	備 考
			(門形 ラーメン)	建物 (一般ラーメン)	鉄筋コンクリート造 建物 (一般ラーメン)	鉄筋コンクリート造 建物 (一般ラーメン)	鉄筋コンクリート造 建物 (一般ラーメン)	
さ ん 材		m ³	0.004	0.004	0.005	0.005	0.005	36%
角 材		m ³	—	0.003	0.003	0.003	0.003	20%
丸 パ イ ブ		m	7.59	7.33	7.33	7.33	7.33	3%
パイプサポート	溶融亜鉛メッキ	本	—	0.44	0.44	0.44	0.44	5%
セ パ レ ー タ	ボルト式	個	2.18	1.74	1.74	1.74	1.74	100%
フォームタイ	座金とも	本	4.36	3.48	3.48	3.48	3.48	30%
コ 一 シ		個	—	—	3.48	3.48	—	30%
く ぎ 金 物		kg	0.06	0.05	0.06	0.06	0.06	
は く 離 剤		L	0.02	0.02	—	0.02	0.02	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	

(注) 1. 備考欄の数値は、1現場当たり損料率を示す。

2. コンクリート打設時の型枠点検及び保守を含む。

3. 「その他」の率対象は、さん材、角材、丸パイプ、パイプサポート、セパレータ、フォームタイ、コーン、くぎ金物及びはく離剤とする。

表 RA - 6 - 2 【専】

型枠運搬

(100m²当たり)

名 称	摘 要	単位	2階建以下	3階建以下	4階建以下	5階建以下	6階建以下	備 考
トラック運転	4t積	日	1.01	0.86	0.71	0.61	0.51	

表 RA - 6 - 3 【専】

トラック運転

(1日当たり)

名 称	摘 要	単位	4t積	備 考
運転手 (一般)		人	1.0	
燃 料	軽油	L	25.7	
機 械 損 料		供用日	1.13	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手 (一般) 及び燃料とする。

7. 【第7節 鉄骨】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛け

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 建築構造物等の鉄骨現場建て方、トルシア形高力ボルト締付け及びアンカーボルト埋込みに適用する。
- ロ. 現場建方は、低層及び中層の建物に適用する。なお、 1 m^2 当たり鋼材使用量及び鋼材総使用量により補正する。

(2) 細目工種

表 RA - 7 - 1 【専】

現場建方						(1 t 当たり)
名 称	摘 要	単位	低 層	中 層	備 考	
普通ボルト		本	20.0	20.0	4%	
とび工		人	0.4	0.53		
鉄骨工		人	0.067	0.067		
その他		式	1	1		

(注) 1. 備考欄の数値は、1現場当たり損料率を示す。

2. 揚重機の費用は、別途計上する。
3. (1) ロ.に基づく補正の対象は、現場建方費を対象とする。
4. 「その他」の率対象は、普通ボルト、とび工及び鉄骨工とする。

別表 RA - 7 - 1 - 1

1 m²当たり鋼材使用量による増減率

1 m ² 当たり 鋼材使用量(kg)	50 未満	50以上 55未満	55以上 60未満	60以上 65未満	65以上 70未満	70以上 80未満	80以上 90未満	90以上 110未満	110以上 130未満	130以上 150未満	150以上 190未満	190以上 250未満
増減率	1.3	1.26	1.22	1.18	1.14	1.1	1.05	1	0.95	0.89	0.84	0.77

別表 RA - 7 - 1 - 2

鋼材総使用量による増減率

鋼材総使用量 (t)	10 未満	10以上 15未満	15以上 20未満	20以上 30未満	30以上 50未満	50以上 80未満	80以上 150未満	150以上 250未満	250以上 500未満	500以上 1,000未満	1,000以上
増減率	1.34	1.3	1.26	1.22	1.18	1.14	1.1	1.05	1	0.95	0.89

表 RA - 7 - 2 【専】

トルシア形高力ボルト締付け (ビル鉄骨) (100本当たり)

締付本数 名称	単位	1,000未満 2,000未満	1,000以上 3,000未満	2,000以上 4,000未満	3,000以上 5,000未満	4,000以上 6,000未満	5,000以上 7,000未満	6,000以上 8,000未満	7,000以上 9,000未満	8,000以上 10,000未満	9,000以上 10,000以上
鉄骨工	人	0.78	0.77	0.75	0.73	0.71	0.69	0.67	0.65	0.63	0.61
締付機器	日	0.56	0.55	0.54	0.52	0.51	0.49	0.47	0.46	0.44	0.43
その他	式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

(注) 1. 締付機器は電動レンチ (M24用) とする。

2. JIS形高力ボルト締付けについては10%増しとする。

3. 「その他」の率対象は、鉄骨工とする。

表 RA - 7 - 3 【専】

トルシア形高力ボルト締付け (大張間構造) (100本当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
鉄骨工		人	0.8	
締付機器		日	0.58	
その他		式	1	

(注) 1. 締付機器は電動レンチ (M24用) とする。

2. JIS形高力ボルト締付けについては10%増しとする。

3. 「その他」の率対象は、鉄骨工とする。

表 RA - 7 - 4 【専】

現場溶接

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	半自動溶接	備 考
溶接棒等		kg	0.28	
炭酸ガス		kg	0.14	
溶接工		人	0.05	
溶接器具損料		式	1	
その他		式	1	

(注) 1. すみ肉溶接脚長6mmとする。

2. 「その他」の率対象は、溶接棒等、炭酸ガス及び溶接工とする。

表 RA - 7 - 5 【専】

アンカーボルト埋込み(B種)

(1本当たり)

名 称	摘 要	単位	間柱及び 簡易なもの 径13~16mm	主 柱 用			備 考
				径16~19mm	径22~25mm	径28mm以上	
型わく工		人	0.048	0.072	0.092	0.12	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、型わく工とする。

8. 【第8節 既製コンクリート】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

標準歩掛り表A1 - 8 - 4の防水立上り部（れんが押さえ）の「れんが」にモルタルブロック（セメントれんが）を使用することができる。

(2) 細目工種

表 RA - 8 - 1【設】

内壁コンクリートブロック帳壁(空洞ブロックA(08)) (1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	厚 さ 100mm	厚 さ 120mm	厚 さ 150mm	厚 さ 190mm	備 考
建築用空洞ブロック		個	13	13	13	13	
セメント		kg	13.1	16.6	24.2	35.3	
細骨材	砂	m ³	0.03	0.03	0.05	0.07	
鉄筋	D10	kg	3.7	3.7	3.7	3.7	
建築ブロック工		人	0.11	0.12	0.13	0.15	
普通作業員		人	0.05	0.06	0.07	0.1	
その他の		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、建築用空洞ブロック、建築ブロック工、普通作業員とする。

表 RA - 8 - 2【設】

内壁コンクリートブロック帳壁(空洞ブロックB(12)) (1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	厚 さ 100mm	厚 さ 120mm	厚 さ 150mm	厚 さ 190mm	備 考
建築用空洞ブロック		個	13	13	13	13	
セメント		kg	13.1	16.6	24.2	35.3	
細骨材	砂	m ³	0.03	0.03	0.05	0.07	
鉄筋	D10	kg	3.7	3.7	3.7	3.7	
建築ブロック工		人	0.12	0.13	0.14	0.16	
普通作業員		人	0.05	0.06	0.08	0.1	
その他の		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、建築用空洞ブロック、建築ブロック工、普通作業員とする。

表 RA - 8 - 3 【設】

外壁コンクリートブロック帳壁(空洞ブロック16-W)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	厚 さ 100mm	厚 さ 120mm	厚 さ 150mm	厚 さ 190mm	備 考
建築用空洞ブロック		個	13	13	13	13	
セメント		kg	13.1	16.6	24.2	35.3	
細骨材	砂	m ³	0.03	0.03	0.05	0.07	
鉄筋	D10	kg	1.6	1.6	1.6	1.6	
鉄筋	D13	kg	4.0	4.0	4.0	4.0	
建築ブロック工		人	0.12	0.13	0.14	0.16	
普通作業員		人	0.06	0.07	0.08	0.11	
その他の		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、建築用空洞ブロック、建築ブロック工、普通作業員とする。

9. 【第9節 防 水】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. アスファルト防水及びシーリングに適用する。
- ロ. シーリングの補足材は、バックアップ材等を含む。

(2) 細目工種

表 RA - 9 - 1 【市】

屋根保護防水密着工法 (1 m²当たり)

名 称	摘要	単位	A-1		A-2		備 考
			平 面	立上り 立下り面	平 面	立上り 立下り面	
アスファルトプライマー		kg	0.2	0.2	0.2	0.2	
アスファルト	3種	kg	6.0	6.93	5.0	5.93	
ゴムアスファルト系シール材		L	—	0.25	—	0.25	
アスファルトルーフィング	1500	m ²	2.28	2.28	1.14	1.14	
網状アスファルトルーフィング		m ²	—	0.26	—	0.26	
ストレッチルーフィング	1000	m ²	2.28	3.14	2.28	3.14	
ポリエチレンフィルム	厚0.15mm	m ²	1.1	—	1.1	—	
燃 料	重油	L	1.8	2.1	1.5	1.8	
防 水 工		人	0.081	0.13	0.066	0.11	
普 通 作 業 員		人	0.026	0.041	0.021	0.035	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、アスファルトプライマー、アスファルト、ゴムアスファルト系シール材、アスファルトルーフィング、網状アスファルトルーフィング、ストレッチルーフィング、ポリエチレンフィルム、燃料、防水工、普通作業員とする。

表 RA - 9 - 2 【市】

屋根保護防水密着断熱工法

(1 m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A I - 1	A I - 2	備 考
			平 面	平 面	
アスファルトプライマー		kg	0.2	0.2	
アスファルト	3種	kg	6.0	5.0	
アスファルトルーフィング	1500	m ²	2.28	1.14	
ストレッチルーフィング	1000	m ²	2.28	2.28	
フラットヤーンクロス		m ²	1.1	1.1	
断 热 材	厚25mm	m ²	1.04	1.04	
燃 料	重油	L	1.8	1.5	
防 水 工		人	0.1	0.086	
普 通 作 業 員		人	0.036	0.031	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 立上り及び立下り面は、表RA-9-1による。

2. 「その他」の率対象は、アスファルトプライマー、アスファルト、アスファルトルーフィング、ストレッチルーフィング、フラットヤーンクロス、断熱材、燃料、防水工、普通作業員とする。

表 RA - 9 - 3 【市】

屋根保護防水絶縁工法

(1 m²当たり)

名 称	摘 要	単位	B - 1		B - 2		備 考
			平 面	立上り 立下り面	平 面	立上り 立下り面	
アスファルトプライマー		kg	0.2	0.2	0.2	0.2	
アスファルト	3種	kg	6.2	6.93	5.2	5.93	
ゴムアスファルト系シール材		L	—	0.25	—	0.25	
アスファルトルーフィング	1500	m ²	2.28	2.28	1.14	1.14	
網状アスファルトルーフィング		m ²	—	0.26	—	0.26	
砂付あなあきルーフィング		m ²	1.04	△1.3	1.04	△1.3	
ストレッチルーフィング	1000	m ²	2.28	3.14	2.28	3.14	
ポリエチレンフィルム	厚0.15mm	m ²	1.1	—	1.1	—	
燃 料	重油	L	1.9	2.7	1.6	2.4	
防 水 工		人	0.091	0.13	0.076	0.11	
普 通 作 業 員		人	0.029	0.042	0.024	0.035	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. △印数量は減を示す。

2. 「その他」の率対象は、アスファルトプライマー、アスファルト、ゴムアスファルト系シール材、アスファルトルーフィング、網状アスファルトルーフィング、砂付あなあきルーフィング、ストレッチルーフィング、ポリエチレンフィルム、燃料、防水工、普通作業員とする。

3. 砂付あなあきルーフィングを用いる仕様による。

表 RA - 9 - 4 【市】

屋根保護防水絶縁断熱工法

(1 m²当たり)

名 称	摘 要	単位	B I - 1	B I - 2	備 考
			平 面	平 面	
アスファルトプライマー		kg	0.2	0.2	
アスファルト	3種	kg	6.2	5.2	
アスファルトルーフィング	1500	m ²	2.28	1.14	
砂付あなあきルーフィング		m ²	1.04	1.04	
ストレッチルーフィング	1000	m ²	2.28	2.28	
フラットヤーンクロス		m ²	1.1	1.1	
断熱材	厚25mm	m ²	1.04	1.04	
燃料	重油	L	1.9	1.6	
防水工		人	0.11	0.096	
普通作業員		人	0.039	0.034	
その他の		式	1	1	

(注) 1. 立上り及び立下り面は、RA-9-3による。
 2. 「その他」の率対象は、アスファルトプライマー、アスファルト、アスファルトルーフィング、砂付あなあきルーフィング、ストレッチルーフィング、フラットヤーンクロス、断熱材、燃料、防水工、普通作業員とする。
 3. 砂付あなあきルーフィングを用いる仕様による。

表 RA - 9 - 5 【市】

屋根露出防水絶縁工法

(1 m²当たり)

名 称	摘 要	単位	D - 1		D - 2		備 考
			平 面	立上り 立下り面	平 面	立上り 立下り面	
アスファルトプライマー		kg	0.2	0.2	0.2	0.2	
アスファルト	3種	kg	4.2	4.75	3.2	3.75	
ゴムアスファルト系シール材		L	—	0.25	—	0.25	
アスファルトルーフィング	1500	m ²	1.14	1.14	1.14	1.14	
網状アスファルトルーフィング		m ²	—	0.26	—	0.26	
砂付あなあきルーフィング		m ²	1.04	△1.3	1.04	△1.3	
ストレッチルーフィング	1000	m ²	2.28	3.14	1.14	2	
砂付ストレッチルーフィング		m ²	1.14	1.14	1.14	1.14	
燃料	重油	L	1.3	1.8	1.0	1.5	
防水工		人	0.087	0.13	0.072	0.11	
普通作業員		人	0.03	0.043	0.025	0.036	
その他の		式	1	1	1	1	

(注) 1. △印数量は減を示す。
 2. 「その他」の率対象は、アスファルトプライマー、アスファルト、ゴムアスファルト系シール材、アスファルトルーフィング、網状アスファルトルーフィング、砂付あなあきルーフィング、ストレッチルーフィング、砂付ストレッチルーフィング、燃料、防水工、普通作業員とする。
 3. 砂付あなあきルーフィングを用いる仕様による。

表 RA - 9 - 6 【市】
屋内防水密着工法 (1 m²当たり)

名 称	摘 要	単位	E - 1		E - 2		備 考
			平 面	立上り 立下り面	平 面	立上り 立下り面	
アスファルトプライマー		kg	0.2	0.2	0.2	0.2	
アスファルト	3種	kg	5.0	6.93	4.0	4.93	
ゴムアスファルト系シール材		L	—	0.25	—	0.25	
アスファルトルーフィング	1500	m ²	2.28	2.28	1.14	1.14	
網状アスファルトルーフィング		m ²	—	0.26	—	0.26	
ストレッチルーフィング	1000	m ²	1.14	3.14	1.14	2.0	
燃 料	重油	L	1.5	2.1	1.2	1.5	
防 水 工		人	0.059	0.13	0.044	0.091	
普 通 作 業 員		人	0.021	0.041	0.016	0.028	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、アスファルトプライマー、アスファルト、ゴムアスファルト系シール材、アスファルトルーフィング、網状アスファルトルーフィング、ストレッチルーフィング、燃料、防水工、普通作業員とする。

表 RA - 9 - 7 【市】
シーリング (SR-1シリコーン系, SR-1シリコーン系 [防かびタイプ]) (1 m当たり)

名 称	摘 要	単位	シーリング幅					
			10mm以下 15mm以下	10mmを超え 20mm以下	15mmを超え 25mm以下	20mmを超え 30mm以下	25mmを超え	25mmを超え 30mm以下
シーリング材	1成分形	L	0.055	0.12	0.25	0.34	0.48	
補 足 材	シーリング材の10%	式	1	1	1	1	1	
防 水 工		人	0.027	0.032	0.037	0.042	0.047	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	

(注) 1. バックアップ材又はボンドブレーカーが不要の場合は、補足材を5%とし、防水工を0.005人減ずる。
2. 「その他」の率対象は、シーリング材、補足材、防水工とする。

表 RA - 9 - 8 【市】
シーリング (SR-2シリコーン系, MS-2変成シリコーン系, PS-2ポリサルファイト系, PU-2ポリウレタン系) (1 m当たり)

名 称	摘 要	単位	シーリング幅					
			10mm以下 15mm以下	10mmを超え 20mm以下	15mmを超え 25mm以下	20mmを超え	25mmを超え	25mmを超え 30mm以下
シーリング材	2成分形	L	0.055	0.12	0.25	0.34	0.48	
補 足 材	シーリング材の10%	式	1	1	1	1	1	
防 水 工		人	0.029	0.034	0.039	0.044	0.049	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	

(注) 1. バックアップ材又はボンドブレーカーが不要の場合は、補足材を5%とし、防水工を0.005人減ずる。
2. 「その他」の率対象は、シーリング材、補足材、防水工とする。

表 RA - 9 - 9 【専】

シーリング (AC-1アクリル系)

(1 m当たり)

名 称	摘 要	単位	シーリング幅			備 考
			10mm以下	10mmを超え 15mm以下		
シーリング材	1成分形	L	0.055	0.12		
補 足 材	シーリング材の10%	式	1	1		
防 水 工		人	0.015	0.02		
そ の 他		式	1	1		

(注) 1. バックアップ材又はボンドブレーカーが不要の場合は、補足材を5%とし、防水工を0.005人減ずる。

2. 「その他」の率対象は、シーリング材、補足材、防水工とする。

10. 【第 10 節 石】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

イ. 石張り（床及び壁）、テラゾブロック張り（床、壁及び幅木）に適用する。

ロ. セメントモルタルの調合及び目地幅は次表による。

施工箇所 材料	セメント	砂	備 考
目地モルタル	1	0.5	目地幅を考慮して砂の粒径を定める。
裏込めモルタル	1	3	
敷きモルタル	1	4	
張付用ペースト	1	0	

※目地幅は特記による。

特記がなければ、壁は外壁湿式工法および内壁空積工法で6mm以上、床は屋外で4mm以上、屋内で3~6mmとする。

(2) 細目工種

表 RA-10-1 【設】【専】

外壁湿式工法

(1 m²当たり)

名 称	摘 要	単位	壁(花こう岩)		備 考
			ひき石厚30 600×800mm	割石厚70 600×800mm	
石 材		m ²	1.0	1.0	
セ メ ン ト		kg	26.2	36.5	
砂		m ³	0.063	0.088	
鉄 筋	D10	kg	3.3	3.3	
引 き 金 物	ステンレス製 石厚40未満 3.2mm 40以上 4.0mm	kg	0.04	0.09	
石 工		人	0.35	0.4	
普 通 作 業 員		人	0.32	0.36	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、石工、普通作業員とする。

表 RA-10-2 【設】【専】

内壁空積工法

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	壁(大理石)		備 考
			厚20 900×900mm		
石 材		m ²	1.0		
セ メ ン ト		kg	5.0		
砂		m ³	0.012		白色系の大理石の場合は、寒水石粒とする
鉄 筋	D10	kg	2.2		
引 き 金 物	ステンレス製3.2mm	kg	0.02		
発泡スチロール	厚50mm	m ²	0.08		
石 工		人	0.33		
普 通 作 業 員		人	0.3		
そ の 他		式	1		

(注) 1. 「その他」の率対象は、石工、普通作業員とする。

表 RA-10-3 【設】【専】

床の石張り

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	床(花こう岩)		床(大理石)	備 考
			ひき石厚30 600×600mm	割石厚100 900×450mm	石厚20 500×500mm	
石 材		m ²	1.0	1.0	1.0	
セ メ ン ト		kg	15.5	20.0	15.4	
砂		m ³	0.039	0.08	0.039	
石 工		人	0.25	0.3	0.25	
普 通 作 業 員		人	0.23	0.27	0.23	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、石工、普通作業員とする。

表 RA-10-4 【設】【専】

テラゾブロック張り

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	床	壁	備 考
			厚30 500×500mm	厚30 900×900mm	
床テラゾブロック		m ²	1.0	—	
壁テラゾブロック		m ²	—	1.0	
セ メ ン ト		kg	15.6	25.4	
砂		m ³	0.039	0.063	
鉄 筋	D10	kg	—	2.2	
引 き 金 物	ステンレス製3.2mm	kg	—	0.1	
石 工		人	0.2	0.25	
普 通 作 業 員		人	0.18	0.23	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、石工、普通作業員とする。

表 RA-10-5 【設】【専】

幅木テラゾブロック張り

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	厚25	備 考
			900×75mm	
テラゾブロック		m	1.0	
セメント		kg	0.45	
砂		m ³	0.001	
石工		人	0.08	
普通作業員		人	0.05	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、石工、普通作業員とする。

11. 【第11節 タイル】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 張付けモルタルに混入する保水剤を含む。
- ロ. タイルの洗い手間を含む。
- ハ. 床及び壁タイルで参考歩掛り以外の寸法の場合の歩掛りは、タイルの所要枚数によって補正する。
- ニ. 下地モルタルは、13. 【第15節 左官】により別途計上する。

(2) 細目工種

表 RA-11-1 【設】 【専】

内外装壁タイル(密着張り) (1m²・1m当たり)

名 称	摘 要	単位	平物(m ² 当たり)		役物(m当たり)				備 考
			小口 平 108 ×60mm	二丁掛 平 227 ×60mm	小口 曲がり (108+50) ×60mm	標準 曲がり (168+50) ×60mm	小口 屏風曲 108×(60 +50)mm	二丁掛 屏風曲 227×(60 +50)mm	
外 装 タ イ ル		枚	135	67	15	15	9.5	4.5	※
セ メ ン ト		kg	5.9	5.7	0.86	1.19	0.56	0.62	
細 骨 材	砂	m ³	0.008	0.008	0.0013	0.0018	0.0009	0.0009	
タ イ ル 工		人	0.25	0.24	0.085	0.085	0.097	0.097	
普 通 作 業 員		人	0.07	0.09	0.018	0.018	0.018	0.018	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	

(注) 1. 屏風曲がりを水切り等の面台に使用する場合は、労務を各々の80%掛けとする。

2. 「その他」の率対象は、外装タイル、タイル工及び普通作業員とする。

※内装壁に使用できる外装タイルを適用する。

表 RA -11- 2 【設】 【専】

外装壁タイル(改良積上げ張り)

(1m²・1m当たり)

名 称	摘 要	単位	平物(m ² 当たり)		役物(m当たり)				備 考
			小口 平 108 ×60mm	二丁掛 平 227 ×60mm	小口 曲がり (108+50) ×60mm	標準 曲がり (168+50) ×60mm	小口 屏風曲 108×(60 +50)mm	二丁掛 屏風曲 227×(60 +50)mm	
外 装 タ イ ル		枚	135	67	15	15	9.5	4.5	
セ メ ン ト		kg	5.2	5.0	0.75	1.03	0.48	0.55	
細 骨 材	砂	m ³	0.009	0.009	0.0013	0.0019	0.0009	0.0009	
タ イ ル 工		人	0.3	0.29	0.11	0.11	0.125	0.125	
普 通 作 業 員		人	0.095	0.11	0.018	0.018	0.018	0.018	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	

(注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。

2. 屏風曲がりを水切り等の面台に使用する場合は、労務を各々の80%掛けとする。

3. 「その他」の率対象は、外装タイル、タイル工及び普通作業員とする。

表 RA -11- 3 【設】 【専】

内外装壁タイル(改良圧着張り)

(1m²・1m当たり)

名 称	摘 要	単位	平物(m ² 当たり)		役物(m当たり)				備 考
			小口 平 108 ×60mm	二丁掛 平 227 ×60mm	小口 曲がり (108+50) ×60mm	標準 曲がり (168+50) ×60mm	小口 屏風曲 108×(60 +50)mm	二丁掛 屏風曲 227×(60 +50)mm	
外 装 タ イ ル		枚	135	67	15	15	9.5	4.5	※
セ メ ン ト		kg	5.9	5.7	0.88	1.21	0.56	0.64	
細 骨 材	砂	m ³	0.008	0.008	0.0013	0.0018	0.0009	0.0009	
タ イ ル 工		人	0.28	0.27	0.1	0.1	0.111	0.111	
普 通 作 業 員		人	0.081	0.095	0.018	0.018	0.018	0.018	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	

(注) 1. 屏風曲がりを水切り等の面台に使用する場合は、労務を各々の80%掛けとする。

2. 「その他」の率対象は、外装タイル、タイル工及び普通作業員とする。

※内装壁にも使用可能な外装タイルを適用する

表 RA-11-4 【設】【専】

外装壁タイル(改良積上げ張り)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	100mm角	備 考
内 装 タ イ ル		枚	102	
セ メ ン ト		kg	5.8	
細 骨 材	砂	m ³	0.019	
タ イ ル 工		人	0.25	
普 通 作 業 員		人	0.08	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。

2. タイルの寸法は、目地を含むモジュール寸法とする。

3. 「その他」の率対象は、内装タイル、タイル工及び普通作業員とする。

表 RA-11-5 【設】【専】

外装壁モザイクタイル(ユニットタイル マスク張り)

(1m²・1m当たり)

名 称	摘 要	単位	平物(m ² 当たり)		役物(m当たり)			備 考
			50角	50二丁	50角	50二丁	50二丁	
			平	平	曲がり (45+45)	曲がり (95+45)	屏風曲 95×(45+45)mm	
			45 ×45mm	95 ×45mm	×45mm	×45mm	×45mm	
モザイクユニットタイル		シート	11.5	11.5	3.5	3.5	3.5	
セ メ ン ト		kg	4.2	4.1	0.39	0.57	0.38	
細 骨 材	砂	m ³	0.003	0.003	0.0003	0.0005	0.0003	
タ イ ル 工		人	0.21	0.21	0.08	0.08	0.08	
普 通 作 業 員		人	0.1	0.1	0.022	0.022	0.022	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	

(注) 1. 屏風曲がりを水切り等の面台に使用する場合は、労務を各々の80%掛けとする。

2. モザイクユニットタイルの1シート寸法は、300×300mmとする。

3. 「その他」の率対象は、モザイクユニットタイル、タイル工及び普通作業員とする。

表 RA-11-6 【設】【専】

内装壁タイル(改良積上げ張り)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	100mm角	備 考
内 装 タ イ ル		枚	102	
セ メ ン ト		kg	5.8	
細 骨 材	砂	m ³	0.019	
タ イ ル 工		人	0.25	
普 通 作 業 員		人	0.08	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。

2. タイルの寸法は、目地を含むモジュール寸法とする。

3. 「その他」の率対象は、内装タイル、タイル工及び普通作業員とする。

12. 【第 13 節 屋根及びとい】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛け

(1) 適用条件及び留意事項

長尺金属板葺に適用する。

(2) 細目工種

表 RA -13- 1 【設】 【専】

長尺金属板葺

(1 m²当たり)

名 称	摘 要	単位	平葺 (四ッ切り) 910×1,820mm	瓦棒葺 (@450mm) 910×1,820mm	波板葺 760×1,820mm	備 考
長 尺 金 属 板		枚	0.73	0.97	0.9	
く ぎ		kg	0.02	0.03	0.03	
板 金 工		人	0.08	0.10	0.03	
普 通 作 業 員		人	0.01	0.014	0.01	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、長尺金属板、くぎ、板金工、普通作業員とする。

13. 【第14節 金属】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

軽量鉄骨壁下地、軽量鉄骨天井下地及び下地ラス張り（壁・天井）に適用する。

ただし、特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件（平成25年8月5日 国土交通省告示第771号）に定める特定天井、天井面構成部材等の単位面積当たりの質量が20kg/m²を超える天井、水平でない天井及びシステム天井によるものを除く。

(2) 細目工種

表 RA-14-1 【設】【専】

軽量鉄骨壁下地 (1m²当たり)

名 称	摘要	単位	50形		65形		90形		100形		備 考
			下地張りなし	下地張りあり	下地張りなし	下地張りあり	下地張りなし	下地張りあり	下地張りなし	下地張りあり	
			@300	@450	@300	@450	@300	@450	@300	@450	
ス タ ッ ド		m	3.5	2.3	3.5	2.3	3.5	2.3	3.5	2.3	
ラ ン ナ		m	0.8	0.8	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	
ス ペ ー サ ー		個	5.2	3.5	5.2	3.5	5.2	3.5	5.2	3.5	
打 込 み ピ ン		個	0.9	0.9	0.7	0.7	0.5	0.5	0.5	0.5	
振 止 め		m	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	
内 装 工		人	0.027	0.025	0.034	0.032	0.044	0.042	0.049	0.047	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	1	1	

(注) 1. 開口部補強は、別途計上する。

2. 「その他」の率対象は、スタッド、ランナ、スペーサー、打込みピン、振止め、内装工とする。

表 RA -14- 2 【市】 【専】

軽量鉄骨天井下地

(1m²当たり)

名 称	摘要	単位	19形(屋内)				25形(屋外)				備 考
			下地張りなし		下地張りあり	金属成形板用	下地張りなし		下地張りあり	金属成形板用	
			@225	@300	@360	@360	@225	@300	@360	@360	
つりボルト		m	1.5	1.5	1.5	1.5	0.8	0.8	0.8	0.8	
野縁受け		m	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	
野縁受ハンガ		個	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	
ナット		個	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	
野縁受けジョイント		個	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
シングル野縁		m	2.3	2.3	2.3	2.9	2.3	2.3	2.9	3.5	
ダブル野縁		m	2.3	1.2	0.6	—	2.3	1.2	0.6	—	
シングル野縁ジョイント		個	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	0.5	
ダブル野縁ジョイント		個	0.3	0.2	0.1	—	0.3	0.2	0.1	—	
シングルクリップ		個	2.6	2.6	2.6	3.2	2.6	2.6	3.2	3.9	
ダブルクリップ		個	2.6	1.3	0.6	—	2.6	1.3	0.6	—	
内装工		人	0.041	0.037	0.035	0.035	0.055	0.049	0.049	0.049	
その他		式	1	1	1	1	1	1	1	1	

(注) 1. 開口部補強及びインサートは、別途計上する。

2. 天井ふとろが19形(屋内)の場合は1.5m未満、25形(屋外)の場合は1.0m未満に適用し、それ以外の場合は、天井下地補強を別途加算する。

3. 「その他」の率対象は、つりボルト、野縁受け、野縁受ハンガ、ナット、野縁受けジョイント、シングル野縁、ダブル野縁、シングル野縁ジョイント、ダブル野縁ジョイント、シングルクリップ、ダブルクリップ、内装工とする。

表 RA -14- 3 【専】

軽量鉄骨下がり壁下地

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	19形(屋内) H=500以下	25形(屋外) H=500以下	備 考
野縁受け		m	4.7	4.7	
シングル野縁		m	9.0	9.0	
シングル野縁ジョイント		個	1.8	1.8	
シングルクリップ		個	6.7	6.7	
雜費		式	1	1	労務費の6%
内装工		人	0.15	0.17	
その他		式	1	1	

(注) 1. 雜費には、取付け用のボルト及び溶接材料等を含む。

2. 「その他」の率対象は、野縁受け、シングル野縁、シングル野縁ジョイント、シングルクリップ、雜費、内装工とする。

表 RA -14- 4 【専】

軽量鉄骨天井下地補強加算

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	ふところ1m 加算	ふところ2m 加算	備 考
つりボルト		m	4.6	6.1	
内装工		人	0.008	0.01	
その他の		式	1	1	

(注) 1. つりボルトの長さ加算を含む。

2. 軽量鉄骨天井下地の19形及び25形に適用する。

3. 「その他」の率対象は、つりボルト、内装工とする。

表 RA -14- 5 【専】

下地ラス張り

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	壁 ワイヤラス張り (ひし形ラス)	壁リプラス張り		天井 メタルラス張り (平ラス)	備 考
				木造下地	鉄骨下地		
ラス		m ²	1.1	1.1	1.1	1.1	
アスファルトフェルト	20kg品	m ²	1.1	—	—	—	
ステープル		kg	0.05	0.06	—	0.04	
鉄線		kg	—	—	0.1	—	
力骨	径3.2mm	kg	0.25	—	—	0.25	
特殊作業員		人	0.04	0.025	0.05	0.05	
その他の		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、ラス、アスファルトフェルト、ステープル、鉄線、力骨、特殊作業員とする。

14. 【第15節 左官】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. コンクリート直均し、各種モルタル塗り、建具廻りモルタル詰め及び防水入隅処理に適用する。
- ロ. 一般的な混和剤、目地棒、定規等の補助材を含む。

(2) 細目工種

表 RA-15-1 【専】

床コンクリート直均し仕上げ					(1m ² 当たり)	
名 称	摘 要	単位	薄物仕上げ	厚物仕上げ	備 考	
左 官		人 式	0.035 1	0.025 1		
そ の 他						

(注) 1. 薄物仕上げは、合成樹脂塗り床、ビニル系床材張り及び床コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア(置敷式)等に適用する。
2. 厚物仕上げは、カーペット張り、防水下地及びセルフレベリング材塗り等に適用する。
3. 「その他」の率対象は、左官とする。

表 RA-15-2 【市】 【専】

床モルタル塗り								
名 称	摘 要	単位	ビニル系 床材下地	モルタル 仕上げ	ユニット タイル下地	一 般 タイル下地	防 水 下 地	備 考
セ メ ン ト		kg	11.1	16.9	11.0	18.4	9.0	
細 骨 材	砂	m ³	0.037	0.035	0.027	0.046	0.022	
左 官		人	0.045	0.045	0.04	0.05	0.04	
普 通 作 業 員		人	0.034	0.036	0.026	0.044	0.022	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA-15-3 【市】

階段モルタル塗り

(1m²当たり)

名称	摘要	単位	ビニル系 床材下地	モルタル 仕上げ	備考
セメント		kg	11.1	16.9	
細骨材	砂	m ³	0.037	0.035	
左官		人	0.18	0.18	
普通作業員		人	0.034	0.036	
その他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA-15-4 【市】

床役物モルタル塗り

(1m当たり)

名称	摘要	単位	くつずり幅=100mm		ボーダー幅=150mm		備考
			戸当たり無	戸当たり付	平部	階段部	
セメント		kg	1.4	1.7	2.1	2.1	
細骨材	砂	m ³	0.003	0.003	0.004	0.004	
左官		人	0.053	0.077	0.105	0.233	
普通作業員		人	0.003	0.003	0.005	0.005	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA-15-5 【市】【専】

幅木モルタル塗り

(1m当たり)

名称	摘要	単位	出幅木		幅木 (目地入)	階段出幅木	備考
			H=100mm	H=300mm	H=100mm	H=150mm	
セメント		kg	1.3	3.8	1.0	1.9	
細骨材	砂	m ³	0.003	0.009	0.002	0.004	
目地ジョイナー	塩ビ製	m	—	—	1.05	—	
左官		人	0.052	0.065	0.033	0.065	
普通作業員		人	0.003	0.009	0.003	0.005	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA -15- 6 【市】

壁モルタル塗り（モルタル仕上げ）

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	外壁		内壁		備 考
			はけ引き	金ごて	はけ引き	金ごて	
セ メ ン ト		kg	13.0	13.0	10.3	10.3	
細 骨 材	砂	m ³	0.03	0.03	0.024	0.024	
混 和 材	消石灰	kg	—	—	0.38	0.38	
左 官		人	0.11	0.13	0.095	0.115	
普通作業員		人	0.038	0.038	0.03	0.03	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 内壁の下塗りに、下塗り用軽量モルタルを使用する場合は、適用しない。

2. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA -15- 7 【市】【専】

壁モルタル塗り（下地モルタル）

(1m²当たり)

名 称	適 要	単位	ユニットタイル下地		外装タイル下地		内装タイル下地		備 考
			外壁	内壁	外壁	内壁	改良積上張り	接着張り	
セ メ ン ト		kg	10.9	8.5	9.5	6.9	3.4	6.4	
細 骨 材	砂	m ³	0.026	0.019	0.022	0.016	0.007	0.014	
左 官		人	0.09	0.07	0.07	0.06	0.03	0.06	
普通作業員		人	0.032	0.024	0.027	0.02	0.009	0.018	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	

(注) 1. 内装タイル接着張り下地モルタルは、金ごて仕上げとし、他の下地モルタルは、木ごて仕上げとする。

2. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

3. 改良積上げ張りの表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。

表 RA -15- 8 【市】

外部役物モルタル塗り

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	パラペット 糸幅=500mm	笠木 糸幅=340mm	水切 糸幅=170mm	窓台 糸幅=150mm	備 考
セ メ ン ト		kg	6.5	4.4	2.2	2.0	
細 骨 材	砂	m ³	0.015	0.01	0.005	0.005	
左 官		人	0.18	0.1	0.07	0.08	
普通作業員		人	0.015	0.01	0.005	0.005	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA -15- 9 【市】 【専】

内部役物モルタル塗り

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	笠木 糸幅=160mm	膳板 糸幅=150mm	柱コーナー 加 算	梁コーナー 加 算	備 考
セ メ ン ト		kg	2.1	2.0	—	—	
細 骨 材	砂	m ³	0.005	0.005	—	—	
左 官		人	0.08	0.07	0.015	0.02	
普 通 作 業 員		人	0.005	0.005	—	—	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA -15-10 【専】

建具周囲モルタル充てん

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	外 部	内 部	備 考
セ メ ン ト		kg	4.9	4.9	
細 骨 材	砂	m ³	0.012	0.012	
防 水 剤		kg	0.1	—	
左 官		人	0.06	0.05	
普 通 作 業 員		人	0.01	0.01	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA - 15 - 11 【専】

防水入隅処理 (モルタル)

(1 m当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
セ メ ン ト		kg	0.28	
細 骨 材	砂	m ³	0.00068	
左 官		人	0.01	
普 通 作 業 員		人	0.00072	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

15. 【第 16 節 建 具】

1 一般事項

- (1) 本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
(2) 養生及びクリーニング費は、別途計上する。

2 参考歩掛け

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 金属製建具の取付手間、ガラス及びガラスとめ材に適用する。
- ロ. アルミニウム製建具は、枠見込70mm程度を対象とする。
- ハ. ガラスは、材料費と取付手間を含む。
- ニ. ガラスとめ材については別途加算する。

(2) 細目工種

(金属製建具)

表 RA -16- 1 【専】

アルミニウム製出入口戸取付け (1 m²当たり)

名 称	摘 要	単位	片開き 幅 高さmm 900×2,100	両開き 幅 高さmm 1,800×2,100	引違い 幅 高さmm 1,800×2,100	備 考
サッシ工		人	0.2	0.19	0.19	
普通作業員		人	0.04	0.04	0.04	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、サッシ工、普通作業員とする。

表 RA -16- 2 【専】

アルミニウム製窓取付け (1 m²当たり)

名 称	摘 要	単位	引違い 幅 高さmm 1,600×1,500	上げ下げ 幅 高さmm 1,600×1,500	すべり出し 幅 高さmm 1,600×1,500	固定 幅 高さmm 1,600×1,500	回転 幅 高さmm 1,600×1,500	備 考
サッシ工		人	0.15	0.19	0.29	0.16	0.18	
普通作業員		人	0.03	0.04	0.06	0.03	0.03	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、サッシ工、普通作業員とする。

表 RA-16-3 【専】

アルミニウム製建具付属金物取付け (1m当たり・方立1本当たり)

名称	摘要	単位	二重皿板 幅 100mm内外	膳板・額縁 幅 60mm内外	アングル	方立 高さ 1,500mm内外	備考
サッシ工		人	0.03	0.05	0.02	0.08	
普通作業員		人	—	—	—	0.02	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、サッシ工、普通作業員とする。

表 RA-16-4 【専】

鋼製出入口戸取付け (1m²当たり)

名称	摘要	単位	片開き 幅 高さmm 900×2,100	両開き 幅 高さmm 1,800×2,100	引違い 幅 高さmm 1,800×2,100	防火戸(小扉付き) 幅 高さmm 2,000×2,400	備考
サッシ工		人	0.25	0.24	0.24	0.32	
普通作業員		人	0.04	0.04	0.04	0.06	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、サッシ工、普通作業員とする。

表 RA-16-5 【専】

特殊建具金物取付け (1か所当たり・押板1組当たり)

名称	摘要	単位	ドアクローザ	フロアヒンジ	押板	備考
サッシ工		人	0.08	0.12	0.11	
普通作業員		人	0.01	0.02	0.01	
その他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、サッシ工、普通作業員とする。

(ガラス)

表 RA-16-6 【市】 【専】

型板ガラス (1m²当たり)

名称	摘要	単位	厚4mm 特寸2.18m ² 以下	厚4mm 特寸4.45m ² 以下	厚6mm 特寸2.18m ² 以下	厚6mm 特寸4.45m ² 以下	備考
型板ガラス		m ²	1.03	1.03	1.03	1.03	
ガラス工		人	0.06	0.09	0.09	0.14	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、型板ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 7 【市】

網入型板ガラス (1m²当たり)

名 称	摘要	単位	厚6.8mm 特寸2.18m ² 以下	厚6.8mm 特寸4.45m ² 以下	備 考
網入型板ガラス		m ²	1.03	1.03	
ガ ラ ス 工		人 式	0.13	0.19	
そ の 他			1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、網入り型板ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 8 【市】 【専】

フロート板ガラス(厚3~6mm) (1m²当たり)

名 称	摘要	単位	厚3mm 特寸2.18m ² 以下	厚5mm、6mm 特寸2.18m ² 以下	厚5mm、6mm 特寸4.45m ² 以下	厚5mm、6mm 特寸6.81m ² 以下	備 考
フロート板ガラス		m ²	1.03	1.03	1.03	1.03	
ガ ラ ス 工		人 式	0.05	0.09	0.14	0.17	
そ の 他			1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、フロート板ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 9 【市】

フロート板ガラス(厚8mm) (1m²当たり)

名 称	摘要	単位	厚8mm 特寸2.18m ² 以下	厚8mm 特寸4.45m ² 以下	厚8mm 特寸6.81m ² 以下	備 考
フロート板ガラス		m ²	1.03	1.03	1.03	
ガ ラ ス 工		人 式	0.13	0.19	0.23	
そ の 他			1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、フロート板ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 10 【市】

網入磨き板ガラス (1m²当たり)

名 称	摘要	単位	厚6.8mm 特寸2.18m ² 以下	厚6.8mm 特寸4.45m ² 以下	備 考
網入磨き板ガラス		m ²	1.03	1.03	
ガ ラ ス 工		人 式	0.13	0.19	
そ の 他			1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、網入磨き板ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 11 【専】

熱線吸収板ガラス(厚3~6mm) (1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	厚3mm 特寸2.18m ² 以下	厚5mm、6mm 特寸2.18m ² 以下	厚5mm、6mm 特寸4.45m ² 以下	厚5mm、6mm 特寸6.81m ² 以下	備 考
熱線吸収板ガラス		m ²	1.03	1.03	1.03	1.03	
ガ ラ ス 工		人 式	0.05	0.09	0.14	0.17	
そ の 他			1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、熱線吸収板ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 12 【専】

熱線吸収板ガラス(厚8mm) (1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	厚8mm 特寸2.18m ² 以下	厚8mm 特寸4.45m ² 以下	厚8mm 特寸6.81m ² 以下	備 考
熱線吸収板ガラス		m ²	1.03	1.03	1.03	
ガ ラ ス 工		人 式	0.13	0.19	0.23	
そ の 他			1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、熱線吸収板ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 13 【市】

複層ガラス (1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	FL3:A6:FL3		FL5:A6:FL5		FL6:A6:FL6		FL5:A6:PW6.8		FL6:A6:PW6.8	
			FL3:A6:HGBFL3		FL5:A6:HGBFL5		FL6:A6:HGBFL6					
			2.0m ² 以下	4.0m ² 以下								
複 層 ガ ラ ス		m ²	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
ガ ラ ス 工		人 式	0.27	0.41	0.39	0.57	0.47	0.69	0.52	0.78	0.57	0.86
そ の 他			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

(注) 1. 略記号はFL:フロート板ガラス、A:空気層、HGBFL:熱線吸収フロート板ガラス、PW:網入磨き板ガラス、数値は厚さ(mm)を示す。

2. 「その他」の率対象は、複層ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 14 【市】

強化ガラス(厚5, 6mm)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	厚5mm 特寸2.0m ² 以下	厚5mm 特寸4.0m ² 以下	厚6mm 特寸2.0m ² 以下	厚6mm 特寸4.0m ² 以下	備 考
強 化 ガ ラ ス		m ²	1.0	1.0	1.0	1.0	
ガ ラ ス 工		人	0.09	0.14	0.09	0.14	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、強化ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 15 【市】

強化ガラス(厚8mm)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	厚8mm 特寸2.0m ² 以下	厚8mm 特寸4.0m ² 以下	備 考
強 化 ガ ラ ス		m ²	1.0	1.0	
ガ ラ ス 工		人	0.13	0.19	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、強化ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 16 【市】【専】

強化ガラス(厚10, 12mm)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	厚10mm 特寸2.0m ² 以下	厚10mm 特寸4.0m ² 以下	厚12mm 特寸2.0m ² 以下	厚12mm 特寸4.0m ² 以下	備 考
強 化 ガ ラ ス		m ²	1.0	1.0	1.0	1.0	
ガ ラ ス 工		人	0.16	0.24	0.19	0.28	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、強化ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 17 【専】

倍強度ガラス(厚6~8mm)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	厚6mm 特寸2.0m ² 以下	厚6mm 特寸4.0m ² 以下	厚8mm 特寸2.0m ² 以下	厚8mm 特寸4.0m ² 以下	厚8mm 特寸6.0m ² 以下	備 考
倍 強 度 ガ ラ ス		m ²	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
ガ ラ ス 工		人	0.09	0.14	0.13	0.19	0.23	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、倍強度ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 18 【専】

熱線反射ガラス(厚6~8mm)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	厚6mm 特寸2.18m ² 以下	厚6mm 特寸4.45m ² 以下	厚8mm 特寸2.18m ² 以下	厚8mm 特寸4.45m ² 以下	備 考
熱 線 反 射 ガ ラ ス		m ²	1.03	1.03	1.03	1.03	
ガ ラ ス 工		人 式	0.09	0.14	0.13	0.19	
そ の 他			1	1	1	1	

(注) 1. ガラスの映像調整費は別途計上する。

2. 「その他」の率対象は、熱線反射ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 19 【専】

ガラスとめ材

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	ガスケット	シーリング	備 考
シーリング	SR-1	L	—	0.038	
バックアップ材	シーリングの30%	式	—	1	
ガラス工		人 式	0.011	0.044	
そ の 他			1	1	

(注) 1. ガスケットは、建具本体に含むものとする。

2. シーリングの断面寸法は、4×4mm程度とする。

3. シーリングは、ガラス両面の材料及び労務とする。

4. 「その他」の率対象は、シーリング、バックアップ材、ガラス工とする。

16. 【第 17 節 塗 装】

1 一般事項

- (1) 本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書（以下「標仕仕様」という。）及び公共建築改修工事標準仕様書（以下「改修標仕仕様」という。）による。
- (2) 改修工事においては、「表 RA -17- 23～表 RA -17- 47」を適用する。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

素地ごしらえ、鏽止め塗り、仕上げ塗り及び下地調整に適用する。

(2) 細目工種

表 RA -17- 1 【市】 【専】

【標仕仕様】木部及び鉄鋼面の素地ごしらえ

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	木 部		鉄 鋼 面			備 考
			A 種	B 種	A 種	B 種	C 種	
化 学 处 理 劑		kg	—	—	0.04	—	—	
木部下塗り用調合ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.01	—	—	—	—	
合成樹脂エマルション パテ	JIS K5669(耐水形)	kg	0.05	—	—	—	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.07	—	—	0.25	
塗 装 工		人	0.01	0.005	0.017	0.017	0.015	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	

- (注) 1. 木部A種において屋外の場合は、合成樹脂エマルションパテは不要とし、塗装工の人工0.01を0.007人工とする。
2. 木部A種においてJASS 18-M304 は合成樹脂調合ペイント塗り及びつや有合成樹脂エマルションペイント塗りの場合に適用し、それ以外はJASS 18 M-308を適用する。
3. 鉄鋼面A種及びB種は製作工場にて行う。また、鉄鋼面B種のブラスト法に用いるショット等は、別途計上する。
4. 「その他」の率対象は、化学処理剤、木部下塗り用調合ペイント、合成樹脂エマルションパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 2 【市】

【標仕仕様】モルタル面及びせっこうプラスター一面の素地ごしらえ

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	付着物除去	備 考
合成樹脂エマルションシーラー	JIS K 5663	kg	0.1	0.1	—	
合成樹脂エマルションパテ	JIS K 5669(耐水形)	kg	0.23	0.08	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.07	—	
塗 装 工		人	0.041	0.019	0.002	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 付着物除去は、汚れの除去を含む。

2. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルションシーラー、合成樹脂エマルションパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 3 【市】

【標仕仕様】コンクリート面の素地ごしらえ

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考
建築用下地調整塗材	JIS A 6916	kg	1.5	1.5	
合成樹脂エマルションパテ	JIS K 5669(耐水形)	kg	0.15	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.07	
左 官		人	0.02	0.02	
塗 装 工		人	0.023	0.004	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、建築用下地調整塗材、合成樹脂エマルションパテ、研磨紙、左官、塗装工とする。

表 RA -17- 4 【市】

【標仕仕様】押出成形セメント板面の素地ごしらえ

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考
反応形合成樹脂シーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー	JASS 18 M-201	kg	0.08	0.08	
反応形合成樹脂パテ(2液形エボキシ樹脂パテ)	JASS 18 M-202	kg	0.3	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.07	—	
塗 装 工		人	0.033	0.013	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、反応形合成樹脂シーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー、反応形合成樹脂パテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA-17-5 【市】

【標仕仕様】せっこうボード面及びその他ボード面の素地ごしらえ

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考
合成樹脂エマルションパテ	JIS K 5669 (一般形)	kg	0.2	0.05	
研 磨 紙)	枚	0.13	0.07	
塗 装 工	P120～220	人	0.027	0.006	
そ の 他		式	1	1	

- (柱) 1. 屋外及び水回りの素地ごしらえは、合成樹脂エマルションパテ JIS K 5669 (一般形) をJIS K 5669 (耐水形) とする。
 2. せっこうボード面の素地ごしらえは、合成樹脂エマルションパテをせっこうボード用目地処理材 (ジョイントコンパウンド) とする。
 3. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルションパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA-17-6 【市】 【専】

【標仕仕様】けい酸カルシウム板面の素地ごしらえ

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考
反応形合成樹脂シーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー	JASS 18 M-201	kg	0.1	0.1	
合成樹脂エマルションパテ	JIS K 5669(一般形)	kg	0.2	0.05	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.07	
塗 装 工		人	0.038	0.017	
そ の 他		式	1	1	

- (注) 1. 屋外及び水回りの素地ごしらえは、合成樹脂エマルションパテ JIS K 5669 (一般形) をJIS K 5669 (耐水形) とする。
 2. 「その他」の率対象は、反応形合成樹脂シーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー、合成樹脂エマルションパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA-17-7 【市】 【専】

【標仕仕様】鉄鋼面錆止め塗料塗り

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種		B 種		工場1回塗 (4節)	工場1回塗 (8節)	備 考
			現場1回塗り (4節)	現場1回塗り (8節)	現場1回塗り (4節)	現場1回塗り (8節)			
鉛・クロムフリーさび止めペイント	JIS K 5674 1種	kg	0.1	—	0.1	—	0.1	—	
鉛・クロムフリーさび止めペイント	JIS K 5674 2種	kg	—	0.11	—	0.11	—	0.11	
研 磨 紙	P120～180	枚	0.13	0.13	—	—	—	—	
塗 装 工		人	0.019	0.019	0.017	0.017	0.01	0.01	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	

- (柱) 1. 8節の場合、塗料の種別は鉛・クロムフリーさび止めペイント2種とする。
 2. 「その他」の率対象は、鉛・クロムフリーさび止めペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA-17-8 【市】

【標仕仕様】合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	木部		鉄鋼面		備 考
			A 種	B 種	A 種	B 種	
木部下塗り用調合ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.18	0.09	—	—	合成樹脂
合成樹脂調合ペイント	JIS K 5516 1種	kg	0.17	0.17	0.26	0.17	
合成樹脂エマルションパテ	JIS K 5669(耐水形)	kg	—	0.03	—	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	—	0.07	—	—	
研 磨 紙	P220～240	枚	—	—	0.07	—	
塗 装 工		人	0.073	0.059	0.056	0.038	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、木部下塗り用調合ペイント、合成樹脂調合ペイント、合成樹脂エマルションパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA-17-9 【市】 【専】

【標仕仕様】合成樹脂エマルションペイント塗り (EP)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種		B 種		備 考
			一 般	見上げ面	一 般	見上げ面	
合成樹脂エマルションペイント	JIS K 5663 1種	kg	0.3	0.3	0.2	0.2	
合成樹脂エマルションシーラー	JIS K 5663	kg	0.07	0.07	0.07	0.07	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.07	—	—	—	
塗 装 工		人	0.054	0.06	0.04	0.046	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルションペイント、合成樹脂エマルションシーラー、研磨紙、塗装工とする。

表 RA-17-10 【市】 【専】

【標仕仕様】つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (EP-G)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種		B 種		備 考
			一 般	見上げ面	一 般	見上げ面	
つ や 有 合 成 樹 脂 エマルションペイント	JIS K 5660	kg	0.3	0.3	0.2	0.2	
合成樹脂エマルションシーラー	JIS K 5663	kg	0.07	0.07	0.07	0.07	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.25	—	—	—	
塗 装 工		人	0.058	0.06	0.04	0.046	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、つや有り合成樹脂エマルションペイント、合成樹脂エマルションシーラー、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17-11 【市】

【標仕仕様】木部つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (EP-G)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
合成樹脂エマルション シーラー	JIS K 5663	kg	0.07	
つや有合成樹脂 エマルションペイント	JIS K 5660	kg	0.2	
合成樹脂エマルションペイント (耐水形)(薄付け用)	JIS K 5669	kg	0.03	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.07	
塗 装 工		人	0.044	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルションシーラー、つや有合成樹脂エマルションペイント、合成樹脂エマルションペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 12 【市】

【標仕仕様】鉄鋼面つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (EP-G)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考
つや有合成樹脂 エマルションペイント	JIS K 5660	kg	0.3	0.2	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.25	—	
塗 装 工		人	0.048	0.029	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、つや有合成樹脂エマルションペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 13 【市】

【標仕仕様】亜鉛めっき鋼面つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (EP-G)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
つや有合成樹脂 エマルションペイント	JIS K 5660	kg	0.2	
塗 装 工		人	0.029	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、つや有合成樹脂エマルションペイント、塗装工とする。

表 RA -17- 14 【市】

【標仕仕様】アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (N A D)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考
アクリル樹脂系非水分散形塗料	JIS K 5670	kg	0.3	0.2	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.07	—	
塗 装 工		人	0.044	0.029	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、アクリル樹脂系非水分散形塗料、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 15 【市】

【標仕仕様】クリヤラッカー塗り (C L)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.1	0.1	ウッドシーラー
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.1	0.1	サンジングシーラー
ニトロセルロースラッカー (木材用クリヤラッカー)	JIS K 5531	kg	0.20	0.1	
目 止 め 剤	クリヤラッカー塗り用	kg	0.2	—	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.13	0.13	
研 磨 紙	P240～320	枚	0.25	—	
塗 装 工		人	0.12	0.067	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、ラッカー系シーラー、ニトロセルロースラッカー、目止め剤、研磨紙、塗装工とする。

2. 着色工程は含まない。

表 RA -17- 16 【市】

【標仕仕様】ラッカーエナメル塗り (L E)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A種	B種	備 考
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.1	0.1	ウッドシーラー
ラッカー系下地塗料	JIS K 5535	kg	0.28	0.28	ラッカーサーフェーザー
ニトロセルロースラッカー	JIS K 5531	kg	0.24	0.16	ラッカーエナメル
研 磨 紙	P220～240	枚	0.13	0.13	
研 磨 紙	P320～400	枚	0.5	0.5	
塗 装 工		人	0.138	0.117	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成28年版の仕様とする。

2. 「その他」の率対象は、ラッカー系シーラー、ラッカー系下地塗料、ニトロセルロースラッカー、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 17 【専】

【標仕仕様】オイルステイン塗り (O S)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
オ イ ル ス テ イ ン		kg	0.06	
塗 装 工		人	0.052	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。

2. 素地ごしらえを含む。

3. 「その他」の率対象は、オイルステイン、塗装工とする。

表 RA -17- 18 【市】

【標仕仕様】合成樹脂調合ペイント塗り (S O P) (糸幅:300mm以下)

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	A種(屋外)	B種(屋内)	備 考
木部下塗り用調合ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.019	0.01	合成樹脂
合成樹脂調合ペイント	JIS K 5516	kg	0.017	0.017	1種淡彩
合成樹脂エマルションバテ	JIS K 5669(耐水形)	kg	—	0.008	
研 磨 紙	P120~220	枚	0.013	0.02	
塗 装 工		人	0.027	0.023	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 木部に適用し、素地ごしらえ (A種) を含む。

2. 「その他」の率対象は、木部下塗り用調合ペイント、合成樹脂調合ペイント、合成樹脂エマルションバテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 19 【市】

【標仕仕様】つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (E P-G) (糸幅:300mm以下)

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
合成樹脂エマルションシーラー	JIS K 5663	kg	0.007	
つや有合成樹脂 エマルションペイント	JIS K 5660	kg	0.02	
合成樹脂エマルションペイント (耐水形)(薄付け用)	JIS K 5669	kg	0.008	
木部下塗り用調合ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.001	合成樹脂
研 磨 紙	P120~220	枚	0.02	
塗 装 工		人	0.018	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 木部に適用し、素地ごしらえ (A種) を含む。

2. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルションシーラー、つや有合成樹脂エマルションペイント、合成樹脂エマルションペイント、木部下塗り用調合ペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 20 【市】

【標仕仕様】クリヤラッカー塗り (C L) (糸幅:300mm以下)

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.01	0.01	ウッドシーラー
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.01	0.01	サンジングシーラー
ニトロセルロースラッカー (木材用クリヤラッカー)	JIS K 5531	kg	0.02	0.01	
目 止 め 剤	クリヤラッカー塗り用	kg	0.02	—	
研 磨 紙	P120~220	枚	0.007	0.007	
研 磨 紙	P220~240	枚	0.013	0.013	
研 磨 紙	P240~320	枚	0.025	—	
塗 装 工		人	0.041	0.024	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 木部に適用し、素地ごしらえ (B種) を含む。

2. 「その他」の率対象は、ラッカー系シーラー、ニトロセルロースラッカー、目止め剤、研磨紙、塗装工とする。

3. 着色工程は含まない。

表 RA -17- 21 【市】

【標仕仕様】ラッカーエナメル塗り（L E）（糸幅:300mm以下）

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	A種	B種	備 考
セラックニス類	JASS 18 M-308	kg	0.001	—	
合成樹脂エマルションパテ	JIS K 5669(耐水形)	kg	0.005	0.005	
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.01	0.01	ウッドシーラー
ラッカー系下地塗料	JIS K 5535	kg	0.028	0.028	ラッカーサーフェーザー
ニトロセルロースラッカー	JIS K 5531	kg	0.024	0.016	ラッカーエナメル
研 磨 紙	P120～220	枚	0.013	0.013	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.013	0.013	
研 磨 紙	P320～400	枚	0.05	0.05	
塗 装 工		人	0.049	0.042	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成28年版の仕様とする。

2. 木部に適用し、素地ごしらえ（A種）を含む。

3. 「その他」の率対象は、セラックニス類、合成樹脂エマルションパテ、ラッカー系シーラー、ラッカー系下地塗料、ニトロセルロースラッカー、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 22 【市】

【標仕仕様】オイルステイン塗り（O S）（糸幅:300mm以下）

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
オイルステイン		kg	0.006	
塗 装 工		人	0.017	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。

2. 木部に適用し、素地ごしらえを含む。

3. 「その他」の率対象は、オイルステイン、塗装工とする。

表 RA -17- 23 【市】

【改修標仕仕様】木部の下地調整

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	R A種 (塗替え面)	R B種 (塗替え面)	R C種 (塗替え面)	備 考
木部下塗り用調合ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.01	—	—	合成樹脂
合成樹脂エマルションパテ	JIS K 5669(耐水形)	kg	0.06	—	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.07	—	
研 磨 紙	P240～320	枚	—	—	0.07	
塗 装 工		人	0.01	0.004	0.004	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. R A種において屋外の場合は、合成樹脂エマルションパテは不要とし、塗装工の人工を0.007人工とする。

2. R A種において、JASS 18 M304 は合成樹脂調合ペイント及びつや有合成樹脂エマルションペイントに適用し、それ以外はJASS 18M-308を適用する。

3. 「その他」の率対象は、木部下塗り用調合ペイント、合成樹脂エマルションパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 24 【市】

【改修標仕仕様】鉄鋼面の下地調整

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	R A種 (塗替え面)	R B種 (塗替え面)	R C種 (塗替え面)	備 考
研 磨 紙	P120～220	枚	0.07	0.07	—	
研 磨 紙	P240～320	枚	—	—	0.07	
塗 装 工		人	0.006	0.006	0.004	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 25 【市】

【改修標仕仕様】モルタル面及びせっこうプラスター面の下地調整

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	R A種 (塗替え面)	R B種 (塗替え面)	R C種 (塗替え面)	付着物 除 去	備 考
合成樹脂エマルションシーラー	JIS K 5663	kg	0.1	0.03	—	—	
合成樹脂エマルションパテ	JIS K 5669(耐水形)	kg	0.23	0.08	—	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.07	—	—	
研 磨 紙	P240～320	枚	—	—	0.07	—	
塗 装 工		人	0.041	0.012	0.004	0.002	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルションシーラー、合成樹脂エマルションパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 26 【市】

【改修標仕仕様】コンクリート面の下地調整

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	R A種 (塗替え面)	R B種 (塗替え面)	R C種 (塗替え面)	備 考
建築用下地調整塗材	JIS A 6916	kg	1.5	0.75	—	
合成樹脂エマルションパテ	JIS K 5669(耐水形)	kg	0.15	—	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.07	—	
研 磨 紙	P240～320	枚	—	—	0.07	
左 官		人	0.02	0.01	—	
塗 装 工		人	0.023	0.004	0.004	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、建築用下地調整塗材、合成樹脂エマルションパテ、研磨紙、左官、塗装工とする。

表 RA-17-27 【市】【専】

【改修標仕様】押出成形セメント板面の下地調整

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	R A種 (塗替え面)	R B種 (塗替え面)	R C種 (塗替え面)	備 考
反応形合成樹脂シーラー および弱溶剤系反応形合 成樹脂シーラー	JASS18 M-201	kg	0.08	0.08	—	
反応形合成樹脂パテ (2液形エボキシ樹脂ハーテ)	JASS18 M-202	kg	0.3	—	—	
研 磨 紙 P120～220		枚	0.07	—	—	
研 磨 紙 P240～320		枚	—	—	0.07	
塗 装 工		人	0.033	0.013	0.004	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、反応形合成樹脂エマルションシーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー、反応形合成樹脂パテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA-17-28 【市】

【改修標仕様】せっこうボード面及びその他ボード面の下地調整

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	R A種 (塗替え面)	R B種 (塗替え面)	R C種 (塗替え面)	備 考
合成樹脂エマルションパテ JIS K 5669(一般形)		kg	0.21	0.06	—	
研 磨 紙 P120～220		枚	0.13	0.07	—	
研 磨 紙 P240～320		枚	—	—	0.07	
塗 装 工		人	0.028	0.007	0.004	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 屋外及び水回りの素地ごしらえは、合成樹脂エマルションパテ JIS K 5669 (一般形) を JIS K 5669 (耐水形) とする。
 2. せっこうボード面の素地ごしらえは、合成樹脂エマルションパテをせっこうボード用目地処理材 (ジョイントコンパウンド) とする。
 3. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルションパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA-17-29 【市】

【改修標仕仕様】けい酸カルシウム板面の下地調整

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	R A種 (塗替え面)	R B種 (塗替え面)	R C種 (塗替え面)	備 考
反応形合成樹脂シーラー						
および弱溶剤系反応形	JASS 18 M-201	kg	0.1	0.1	—	
合 成 樹 脂 シ ー ラ 一						
合成樹脂エマルションパテ	JIS K 5669(一般形)	kg	0.21	0.06	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.07	—	
研 磨 紙	P240～320	枚	—	—	0.07	
塗 装 工		人	0.039	0.018	0.004	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 屋外及び水回りの素地ごしらえは、合成樹脂エマルションパテ J I S K 5 6 6 9 (一般形) を J I S K 5 6 6 9 (耐水形) とする。
 2. 「その他」の率対象は、反応形合成樹脂エマルションシーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー、合成樹脂エマルションパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA-17-30 【市】

【改修標仕仕様】鉄鋼面錆止め塗料塗り（5節）

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	C 種 (塗替え面)	A 種 (新規面)	B 種 (新規面)	A、B 種 (新規面)
鉛・クロムフリーさび止めペイント	JIS K 5674 1種	kg	0.15	0.1	0.1	0.1
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.13	—	—
塗 装 工		人	0.027	0.019	0.017	0.01
そ の 他		式	1	1	1	1

(注) 1. 公共建築改修工事標準仕様書 5 節合成樹脂調合ペイント塗りの場合に適用する。
 2. 「その他」の率対象は、鉛・クロムフリーさび止めペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA-17-31 【市】

【改修標仕仕様】鉄鋼面錆止め塗料塗り（9節）

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	C 種 (塗替え面)	A 種 (新規面)	B 種 (新規面)	A、B 種 (新規面)
鉛・クロムフリーさび止めペイント	JIS K 5674 2種	kg	0.17	0.11	0.11	0.11
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.13	—	—
塗 装 工		人	0.027	0.019	0.017	0.01
そ の 他		式	1	1	1	1

(注) 1. 公共建築改修工事標準仕様書 9 節つや有合成樹脂エマルションペイント塗りの場合に適用する。
 2. 塗料の種別は鉛・クロムフリーさび止めペイント2種とする。
 3. 「その他」の率対象は、鉛・クロムフリーさび止めペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA-17-32 【市】

【改修標仕仕様】合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	木 部				
			B 種 (塗替え面)	C 種 (塗替え面)	A 種 (新規面)	B 種 (新規面)	備 考
木部下塗り用調合ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.09	—	0.18	0.09	合成樹脂
合成樹脂調合ペイント	JIS K 5516	kg	0.17	0.08	0.17	0.17	
合成樹脂エマルションパテ	JIS K5669(耐水形)	kg	0.03	—	—	0.03	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.07	—	—	0.07	
塗 装 工		人	0.059	0.021	0.073	0.059	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、木部下塗り用調合ペイント、合成樹脂調合ペイント、合成樹脂エマルションパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA-17-33 【市】

【改修標仕仕様】合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	鉄鋼面					
			A 種 (塗替え面)	B 種 (塗替え面)	C 種 (塗替え面)	A 種 (新規面)	B 種 (新規面)	備考
合成樹脂調合ペイント	JIS K 5516	kg	0.26	0.17	0.08	0.26	0.17	
不飽和ポリエステルパテ	JASS 18 M-110	kg	0.08	0.08	—	—	—	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.13	—	—	0.07	—	
塗 装 工		人	0.063	0.042	0.021	0.056	0.038	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、合成樹脂調合ペイント、不飽和ポリエステルパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 34 【市】 【専】

【改修標仕仕様】合成樹脂エマルションペイント塗り (EP)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種		B 種		C 種		備考
			一 般	見上げ	一 般	見上げ	一 般	見上げ	
合成樹脂エマルションシーラー	JIS K 5663	kg	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	
合成樹脂エマルションペイント	JIS K 5663 1種	kg	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.07	—	—	—	—	—	
塗 装 工		人	0.054	0.06	0.04	0.046	0.04	0.046	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	

(注) 1. B種及びC種で塗替えの場合、合成樹脂エマルションシーラーをしみ止めシーラーとする。

2. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルションシーラー、合成樹脂エマルションペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 35 【市】 【専】

【改修標仕仕様】つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (EP-G)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種		B 種		C 種		備考
			一 般	見上げ	一 般	見上げ	一 般	見上げ	
合成樹脂エマルションシーラー	JIS K 5663	kg	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	
つや有合成樹脂 エマルションペイント	JIS K 5660	kg	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.25	—	—	—	—	—	
塗 装 工		人	0.058	0.06	0.04	0.046	0.04	0.046	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	

(注) 1. B種及びC種で塗替えの場合、合成樹脂エマルションシーラーをしみ止めシーラーとする。

2. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルションシーラー、つや有合成樹脂エマルションペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 36 【市】

【改修標仕仕様】木部つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (EP-G)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	C 種	備 考
合成樹脂エマルションシーラー	JIS K 5663	kg	0.07	0.07	0.07	
つや有合成樹脂 エマルションペイント	JIS K 5660	kg	0.2	0.1	0.1	
合成樹脂エマルションペイント (耐水形) (薄付け用)	JIS K 5669	kg	0.03	—	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.07	0.07	—	
塗 装 工		人	0.046	0.031	0.029	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルションシーラー、つや有合成樹脂エマルションペイント、合成樹脂エマルションペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 37 【市】

【改修標仕仕様】鉄鋼面つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (E P - G)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	C 種	備 考
つや有合成樹脂エマルションペイント	JIS K 5660	kg	0.3	0.2	0.2	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.25	—	—	
塗 装 工		人	0.048	0.029	0.029	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、つや有合成樹脂エマルションペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 38 【市】

【改修標仕仕様】亜鉛めっき鋼面つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (E P - G)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考
つや有合成樹脂エマルションペイント	JIS K 5660	kg	0.2	0.2	
塗 装 工		人	0.029	0.029	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、つや有合成樹脂エマルションペイント、塗装工とする。

表 RA -17- 39 【市】

【改修標仕仕様】アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (N A D)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考
アクリル樹脂系非水分散形塗料	JIS K 5670	kg	0.3	0.2	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.07	—	
塗 装 工		人	0.044	0.029	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、アクリル樹脂系非水分散形塗料、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 40 【市】 【専】

【改修標仕仕様】クリヤラッカー塗り (C L)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.1	0.1	ウッドシーラー
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.1	0.1	サンジングシーラー
ニトロセルロースラッカー (木材用クリヤラッカー)	JIS K 5531	kg	0.2	0.1	
目 止 め 剤	クリヤラッカ-塗り用	kg	0.2	—	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.13	0.13	
研 磨 紙	P240～320	枚	0.25	—	
塗 装 工		人	0.12	0.067	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、ラッカー系シーラー、ニトロセルロースラッカー、目止め剤、研磨紙、塗装工とする。

2. 着色工程は含まない。

表 RA -17- 41 【市】

【改修標仕仕様】ラッカーエナメル塗り (L E)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	A種	B種	備 考
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.1	0.1	ウッドシーラー
ラッカー系下地塗料	JIS K 5535	kg	0.28	0.28	ラッカーサーフェーサー
ニトロセルロースラッカー	JIS K 5531	kg	0.24	0.16	ラッカーエナメル
研 磨 紙	P220~240	枚	0.13	0.13	
研 磨 紙	P320~400	枚	0.5	0.5	
塗 装 工		人	0.138	0.117	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 表は、公共建築改修工事標準仕様書平成28年版の仕様とする。

2. 「その他」の率対象は、ラッカー系シーラー、ラッカー系下地塗料、ニトロセルロースラッカー、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 42 【専】

【改修標仕仕様】オイルステイン塗り (O S)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
オ イ ル ス テ イ ン		kg	0.06	
塗 装 工		人	0.052	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。

2. 下地調整を含む。

3. 「その他」の率対象は、オイルステイン、塗装工とする。

表 RA -17- 43 【市】

【改修標仕仕様】合成樹脂調合ペイント塗り (S O P) (糸幅:300mm以下)

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	B 種 (新規面)	B 種 (塗替え面)	C 種 (塗替え面)	備 考
木部下塗り用調合ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.01	0.009	—	合成樹脂
合成樹脂調合ペイント	JIS K 5516	kg	0.008	0.008	0.008	1種淡彩
合成樹脂エマルション パテ	JIS K 5669(耐水形)	kg	0.008	—	—	
研 磨 紙	P120~220	枚	0.02	0.014	—	
研 磨 紙	P240~320	枚	—	—	0.007	
塗 装 工		人	0.018	0.015	0.008	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 木部に適用し、B種(新規面)は下地調整R A種、B種(塗替え面)は下地調整R B種、C種(塗替え面)は下地調整R C種を含む。

2. 「その他」の率対象は、木部下塗り用調合ペイント、合成樹脂調合ペイント、合成樹脂エマルションパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 44 【市】

【改修標仕仕様】木部つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (E P - G) (糸幅:300mm以下) (1m当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種 (新規面)	B 種 (塗替え面)	C 種 (塗替え面)	備 考
木部下塗り用調合ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.01	0.009	—	合成樹脂
合成樹脂エマルションシーラー	JIS K 5663	kg	0.01	0.007	0.007	
つや有合成樹脂エマルションペイント	JIS K 5660	kg	0.02	0.01	0.01	
合成樹脂エマルションペイント (耐水形) (薄付け用)	JIS K 5669	kg	0.008	—	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.02	0.014	—	
研 磨 紙	P240～320	枚	—	—	0.007	
塗 装 工		人	0.018	0.012	0.011	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 木部に適用し、A種は下地調整R A種、B種は下地調整R B種、C種は下地調整R C種を含む。

2. 「その他」の率対象は、木部下塗り用調合ペイント、合成樹脂エマルションシーラー、つや有合成樹脂エマルションペイント、合成樹脂エマルションペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 45 【市】

【改修標仕仕様】クリヤラッカー塗り (C L) (糸幅:300mm以下)

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.01	0.01	ウッドシーラー
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.01	0.01	サンジングシーラー
ニトロセルロースラッカー	JIS K 5531 (木材用クリヤラッカー)	kg	0.02	0.01	
目 止 め 剤	クリヤラッカ-塗り用	kg	0.02	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.007	0.007	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.013	0.013	
研 磨 紙	P240～320	枚	0.025	—	
塗 装 工		人	0.041	0.024	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 木部に適用し、下地調整R B種を含む。

2. 「その他」の率対象は、ラッカー系シーラー、ニトロセルロースラッカー、目止め剤、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 46 【市】

【改修標仕仕様】ラッカーエナメル塗り（L E）（糸幅:300mm以下）

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	A種	B種	備 考
セ ラ ッ ク ニ ス 類	JASS 18 M-308	kg	0.001	—	
合成樹脂エマルションパテ	JIS K 5669(耐水形)	kg	0.006	0.006	
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.01	0.01	ウッドシーラー
ラッカー系下地塗料	JIS K 5535	kg	0.028	0.028	ラッカーサーフェーサー
ニトロセルロースラッカー	JIS K 5331	kg	0.024	0.016	ラッカーエナメル
研 磨 紙	P120～220	枚	0.013	0.013	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.013	0.013	
研 磨 紙	P320～400	枚	0.05	0.05	
塗 装 工		人	0.049	0.042	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 表は、公共建築改修工事標準仕様書平成28年版の仕様とする。

2. 木部に適用し、下地調整RA種を含む。

3. 「その他」の率対象は、セラックニス類、合成樹脂エマルションパテ、ラッカー系シーラー、ラッカー系下地塗料、ニトロセルロースラッカー、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 47 【市】

【改修標仕仕様】オイルステイン塗り(O S)（糸幅:300mm以下）

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
オ イ ル ス テ イ ン		kg	0.006	
塗 装 工		人	0.017	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。

2. 木部に適用し、下地調整を含む。

3. 「その他」の率対象は、オイルステイン、塗装工とする。

17. 【第18節 内外装】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

内装床及び内装ボード張りに適用する。

(2) 細目工種

表 RA-18-1 【市】

ビニル床シート張り及びビニル床タイル張り (1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	ビニル床シート		ビニル床タイル		備 考
			床	階段	床	階段	
ビニル床シート		m ²	1.05	1.08	—	—	
ビニル床タイル		m ²	—	—	1.05	1.3	
接 着 剤	ビニル系床材用	kg	0.3	0.3	0.3	0.3	
内 装 工		人	0.04	0.07	0.03	0.07	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、ビニル床シート、ビニル床タイル、接着剤、内装工とする。

表 RA-18-2 【市】

ビニル幅木張り (1m当たり)

名 称	摘 要	単位	ビニル幅木		備 考
			一般	階段ささら	
ビニル幅木		m	1.05	—	
ビニル幅木	階段ささら用	m	—	0.54	
接 着 剤	ビニル系床材用	kg	0.02	0.04	
内 装 工		人	0.015	0.06	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、ビニル幅木、接着剤、内装工とする。

表 RA-18-3 【市】【専】

壁せっこうボード張り

(1m²当たり)

名称	摘要	単位	突付け	目透かし	V目地	縦目処理	下地張り	ラスボード	直張り縦目処理	直張り突付け	直張り下地張り	備考
せっこうボード		m ²	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	
ジョイントテープ		m	—	—	—	0.87	—	—	0.87	—	—	
ジョイントコンパウンド		kg	—	—	—	0.3	—	—	0.3	—	—	
くぎ	ボードくぎ	kg	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	—	—	—	
接着剤	直張り用	kg	—	—	—	—	—	—	3.2	3.2	3.2	
内装工		人式	0.05	0.055	0.05	0.07	0.04	0.04	0.09	0.07	0.06	
その他の			1	1	1	1	1	1	1	1	1	

(注) 1. 直張りは、コンクリート等の下地に適用し、その他は、軽量鉄骨下地、木造下地及び下地張りボード面等に適用する。

2. 「その他」の率対象は、せっこうボード、ジョイントテープ、ジョイントコンパウンド、くぎ、接着剤、内装工とする。

表 RA-18-4 【市】【専】

天井せっこうボード張り

(1m²当たり)

名称	摘要	単位	突付け	目透かし	縦目処理	下地張り	化粧ボード	備考
せっこうボード		m ²	1.05	1.05	1.05	1.05	—	
化粧せっこうボード		m ²	—	—	—	—	1.05	
ジョイントテープ		m	—	—	0.87	—	—	
ジョイントコンパウンド		kg	—	—	0.3	—	—	
くぎ	ボードくぎ	kg	0.025	0.025	0.025	0.025	0.04	
内装工		人式	0.05	0.055	0.072	0.04	0.055	
その他の			1	1	1	1	1	

(注) 1. 軽量鉄骨下地、木造下地及び下地張りボード面等に適用する。

2. 照明器具が天井に埋め込まれる場合のボード切込みは、別途計上する。

3. 「その他」の率対象は、せっこうボード、化粧せっこうボード、ジョイントテープ、ジョイントコンパウンド、くぎ、内装工とする。

表 RA -18- 5 【市】

けい酸カルシウム板張り

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	壁			天井			備考
			突付け	目透かし	下地張り	突付け	目透かし	下地張り	
けい酸カルシウム板		m ²	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	
く ぎ	ボードくぎ	kg	0.025	0.025	0.025	—	—	—	
小 ね	じ	kg	—	—	—	0.03	0.03	0.03	
内 装 工		人	0.06	0.07	0.055	0.06	0.07	0.055	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	

- (注) 1. 軽量鉄骨下地、木造下地及び下地張りボード面等に適用する。
 2. 照明器具が天井に埋め込まれる場合のボード切込みは、別途計上する。
 3. 「その他」の率対象は、けい酸カルシウム板、くぎ、小ねじ、内装工とする。

表 RA -18- 6 【市】

天井ロックウール吸音板張り

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	フラット 軽鉄直張り	フラット 下地張り共	凹凸模様 下地張り共	備 考
ロックウール吸音板	フラット	m ²	1.05	1.05	0.07	
ロックウール吸音板	凹凸模様	m ²	—	—	0.98	
せっこうボード		m ²	—	1.05	1.05	
く ぎ	特殊	kg	0.07	—	—	
ス テ ー プ ル		kg	—	0.02	0.02	
接 着 剤	ボード用	kg	—	0.22	0.22	
内 装 工		人	0.06	0.075	0.12	
そ の 他		式	1	1	1	

- (注) 1. 軽量鉄骨下地、木造下地等に適用する。
 2. 照明器具が天井に埋め込まれる場合のボード切込みは、別途計上する。
 3. ロックウール吸音板のボード寸法は、軽鉄直張りは455×910mm、その他は300×600mm程度に適用する。
 4. 「その他」の率対象は、ロックウール吸音板、せっこうボード、くぎ、ステープル、接着剤、内装工とする。

表 RA -18- 7 【市】 【専】

天井ボード切込み

(1か所当たり)

名 称	摘 要	単位	150角 以下	300角 以下	450角 以下	650角 以下	900角 以下	1300角 以下	300X 以下	300X 以下	300X 以下	備考
内 装 工		人	0.013	0.015	0.019	0.023	0.028	0.036	0.026	0.038	0.05	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

- (注) 1. 「その他」の率対象は、内装工とする。

18. 【第20節 排水】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 縁石及びL形側溝に適用する。
- ロ. (標詳○-○-○) は、建築工事標準詳細図(国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修)の番号を示す。

(2) 細目工種

表 RA-20-1 【設】

縁石

(1m当たり)

名 称	摘 要	単位	縁 石 W100×H100 (標詳9-11-5)	縁 石 W150×H150 (標詳9-11-6)	備 考
特 殊 作 業 員		人	0.06	0.07	
普 通 作 業 員		人	0.04	0.05	
普 通 コンクリート	18N S=15	m ³	0.02	0.02	
歩 車 道 ブ ロ ッ ク	100/110×155×600	個	1.65	—	ロス1.05
歩 車 道 ブ ロ ッ ク	150/170×200×600	個	—	1.65	ロス1.05
根 切 り		m ³	0.16	0.18	
埋 戻 し		m ³	0.12	0.12	
建 設 発 生 土	排水敷ならし	m ³	0.04	0.06	別表RA-20-1-1による
砂 利 地 業		m ³	0.02	0.03	別表RA-20-1-2による
モ ル タ ル		m ³	0.002	0.002	別表RA-20-1-3による
型 枠	運搬費共	m ²	0.2	0.2	別表RA-20-1-4による
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員、普通作業員、歩車道ブロックとする。

別表 RA -20- 1 - 1 【設】

排水敷ならし

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
普通作業員		人	0.23	
その他の他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

別表 RA -20- 1 - 2 【設】

砂利地業

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	グラッシュラン	再生グラッシュラン	備 考
砂 利		m ³	1.1	1.1	
普通作業員		人	0.2	0.2	
その他の他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

別表 RA -20- 1 - 3 【設】

モルタル

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
セ メ ン ト		kg	670.0	
細 骨 材	砂	m ³	1.11	
普通作業員		人	1.2	
その他の他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

別表 RA -20- 1 - 4 【設】

型枠(運搬費共)

(1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
合 板	型枠用厚12mm 900×1,800mm	m ²	1.25	27%
さ ん 材		m ³	0.007	36%
角 材		m ³	0.02	20%
鉄 線		kg	0.09	
く ぎ 金 物		kg	0.04	
は く 離 効		L	0.02	
型 わく 工		人	0.07	
普 通 作 業 員		人	0.04	
ト ラ ッ ク 運 転	4t積	日	0.0101	別表RA-20-1-5による
そ の 他		式	1	

(注) 1. 備考欄の数値は、1現場当たり損料率を示す。

2. コンクリート打設時の型枠点検及び保守を含む。

3. 型枠材運搬費を含む。

4. 「その他」の率対象は、合板、さん材、角材、鉄線、くぎ金物、はく離剤、型わく工、普通作業員とする。

別表 RA -20- 1 - 5 【設】

トラック運転 (1日当たり)

名 称	摘 要	単位	4t積	備 考
運転手 (一般)		人	1.0	
燃 料	軽油	L	25.7	
機 械 損 料		供用日	1.13	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手 (一般) 、燃料とする。

表 RA -20- 2 【設】

L形側溝 (1m当たり)

名 称	摘 要	単位	L形側溝	L形側溝	備 考
			W=350 (標詳9-11-1)	W=450 (標詳9-11-2)	
特 殊 作 業 員		人	0.08	0.08	
普 通 作 業 員		人	0.05	0.05	
L 形 側 溝	250A	個	1.65	—	ロス1.05
L 形 側 溝	250B	個	—	1.65	ロス1.05
根 切 り		m ³	0.17	0.19	
埋 戻 し		m ³	0.09	0.09	
建 設 発 生 土	排水敷ならし	m ³	0.08	0.1	別表RA-20-1-1による
砂 利 地 業		m ³	0.04	0.05	別表RA-20-1-2による
モ ル タ ル		m ³	0.01	0.01	別表RA-20-1-3による
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員、普通作業員、L形側溝とする。

19. 【第 21 節 構内舗装】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛け

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 構内のアスファルト舗装に適用する。
- ロ. 舗装面積は、 $2,500\text{m}^2$ 未満とする。
- ハ. 材料費は、表RA-21-1の材料使用量により別途計上する。

(2) 細目工種

表 RA -21- 1 【設】

タックコート

(L / 100m^2)

名 称	摘 要	車道部	備 考
タックコート	PK-4	40.8	

表 RA -21-2 【設】

タックコート散布

(100m^2 当たり)

名 称	摘 要	単位	タックコート	備 考
アスファルトスフ [®] レヤ運転	25L/min	日	0.01	
特 殊 作 業 員		人	0.02	
普 通 作 業 員		人	0.01	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

20. とりこわし

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、建築物解体工事共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部）に基づく解体工事を前提としている。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 「(2) 細目工種 表RA-22-4～表RA-22-10」においては、鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造のとりこわしに適用する。
- ロ. 「(2) 細目工種 表RA-22-1～表RA-22-3」においては、下記のとおりとする。

(イ) 適用条件

- ・原則として事務を取扱う庁舎の基礎を含めた解体に適用する。
- ・原則として鉄筋コンクリート造地上4階以下に適用する。なお、建物の地下階、免震及び制振構造の建物の場合には適用できない。
- ・原則として独立基礎の場合に適用する。なお、全面ピットの建物には適用できない。
- ・地上からの作業による解体工法に適用する。
- ・ベースマシンは、バックホウ $0.8m^3$ 2台及び $0.5m^3$ 1台を標準とする。なお、参考歩掛りでは、ベースマシンをバックホウ $0.8m^3$ に換算した所要量である。
- ・ベースマシンの運搬に要する費用は、重機 $0.8m^3$ 2台及び $0.5m^3$ 1台を別途計上する。なお、敷地に余裕のない場合は適用できない。
- ・圧碎機が主体の解体を標準とする。
- ・外構及び工作物の解体には適用できない。

(ロ) 留意事項

上部躯体とは、1階床面より上部をいう。また、基礎部躯体とは、1階床面より下部をいう。なお、仕上げ等とは、躯体の解体に先がけて行う必要がある仕上げ材等をいう。

①上部躯体とりこわし及び基礎部躯体とりこわし

とりこわし歩掛りに含む工事等	別途計上する工事等
<p>(建築に関する事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋切断、発生材の小割、分別、積込み及び散水。 ・地業（捨コン及び砂利地業）の解体。 ・壁及び天井仕上げの下地材の解体。 ・玄関庇等の小規模な鉄骨の解体。 ・屋内階段が鉄骨造である場合の解体。 ・建物外壁部に取り付けられた、施設名表示等の解体。 ・鉄筋コンクリート造の屋根が鉄骨造となっている場合の下地鉄骨部材の解体。 ・土間コンクリート及び土間スラブの解体は、基礎部躯体とりこわし歩掛りに含まれる。 ・基礎部とりこわしの歩掛りには、撤去部の根切り・埋戻し・敷均し（場内発生土砂を利用）を含む。 <p>(電気設備に関する事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・躯体に埋め込まれた設備機器類の解体。 ・配管・配線の解体。 <p>(機械設備に関する事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・躯体に埋め込まれた設備機器類の解体。 ・配管類の解体。 	<ul style="list-style-type: none"> ・杭の引き抜き、場所打ち杭及びラップルコンクリート等の解体。 ・建物内の備品（家具類）等の解体。 ・エレベーター設備に附帯する鉄骨部材、耐震補強等で設置された鉄骨部材の解体。 ・施設の用途上設置された鉄骨階段の解体。 ・屋外鉄骨階段の解体。 ・特記による、とりこわし後の敷地の整地。

② 仕上げ等とりこわし

とりこわし歩掛りに含む工事等	別途計上する工事等
<p>(建築に関する事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・床、壁及び天井の仕上げ（二次製品含む）の解体。 ・石綿含有成形板（レベル3）の解体。 ・鉄筋コンクリート造の屋根が鉄骨造となっている場合の仕上げ部材の解体。 	<ul style="list-style-type: none"> ・石綿含有建材レベル2以上の解体。 ・厨房機器類、法務省固有の家具、法廷家具、各種実験設備機器（実験施設）等の解体。 ・再利用を考慮した仕上げ材、家具類等の取り外し。
<p>(電気設備に関する事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蛍光管の抜き取り。 ・P C B 等が含まれた機器本体の解体。 ・家電（リサイクル法）製品の解体。 ・自家発電設備及び高圧受電設備の解体。 ・再利用を考慮した配管、配線及び機器類の取り外し。 	
<p>(機械設備に関する事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダクトの解体。 ・保温部材等の解体。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フロン、ハロン、臭化リチウム水溶液等が含まれた機器類の解体。 ・油などの抜き取りが必要なタンク類及び、浄化槽等の解体。 ・家電（リサイクル法）製品の解体。 ・エレベーター設備機器本体の解体。 ・石綿含有製品の解体。 ・再利用を考慮した配管及び機器類の取り外し。

(2) 細目工種

表 RA-22-1 【専】

上部躯体とりこわし

(延べ面積1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
ヘースマシン 運 転	バックホウ0.8m ³	日	0.0345	
コンクリート圧 碎 機	圧碎力549~981kN	日	0.0345	
普 通 作 業 員		人	0.0345	
そ の 他		式	1	

- (注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。
 2. 上部躯体とりこわしは、以下の算定式を用いて、当該建物固有の歩掛りを算出する。

$$\text{上部躯体とりこわし} = \text{所要量} \times \text{補正係数} + \text{加算値}$$

※算定結果の有効数値は、小数点以下第5位を四捨五入し第4位止めとする。

所要量：基本となる稼働時間

補正係数：1階の床面積の規模による補正係数

1階の床面積	2階以下	3階以上
300m ² 未満	1.00	1.00
300~750m ² 未満	1.00	1.05
750m ² 以上	1.05	1.10

加算値：延べ面積(1m²)当たり壁長による加算値

延べ面積(1m ²)当たり壁長 ^{※1}	加算値
0.05 未満	0
0.05~0.07 未満	0.001
0.07~0.13 未満	0.002
0.13~0.19 未満	0.003
0.19 以上	0.004

※1 延べ面積(1m²)当たり壁長の算定

$$\text{延べ面積}(1\text{m}^2)\text{当たり壁長} = \text{内壁長さ} \div \text{延べ面積}$$

内壁長さ：鉄筋コンクリート造の内壁長さ（開口部を含む）

表 RA-22-2 【専】

基礎部躯体とりこわし

(建築面積1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
ヘリースマシン 運 転	バックホウ0.8m ³	日	0.0375	
コンクリート圧 碎 機	圧碎力549～981kN	日	0.0375	
普 通 作 業 員		人	0.0375	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

2. 基礎部躯体とりこわしは、以下の算定式を用いて、当該建物固有の歩掛りを算出する。

基礎部躯体とりこわし = 所要量 × 補正係数

※算定結果の有効数値は、小数点以下第5位を四捨五入し第4位止めとする。

所要量：基本となる稼働時間

補正係数：1階の柱1本当たりの面積による補正係数

1階の柱1本当たりの面積 ^{※1}	2階以下	3階以上	1階の柱1本当たりの面積 ^{※1}	2階以下	3階以上
15m ² 未満	0.736	1.193	24～27m ² 未満	1.089	1.364
15～18m ² 未満	0.824	1.236	27～30m ² 未満	1.177	1.406
18～21m ² 未満	0.912	1.278	30～33m ² 未満	1.265	1.448
21～24m ² 未満	1.000	1.320	33m ² 以上	1.353	1.490

※1 1階の柱1本当たりの面積の算定

1階の柱1本当たりの面積 = (床面積 ÷ 柱本数) ÷ 面積補正係数

床面積：地中梁で囲まれた面積

柱本数：地中梁で囲まれた面積内にある1階の柱本数

面積補正係数 ^{※2}	(上段の数字はXスパン数)								
Yスパン数	1	2	3	4	5	6	7	8	Y係数
1	0.4367	0.5822	0.6650	0.6987	0.7278	0.7486	0.7642	0.7763	2.29
2	0.5848	0.7797	0.8772	0.9357	0.9747	1.0025	1.0234	1.0396	1.71
3	0.6579	0.8772	0.9868	1.0526	1.0965	1.1278	1.1513	1.1696	1.52
4	0.6993	0.9324	1.0490	1.1189	1.1655	1.1988	1.2238	1.2432	1.43
5	0.7299	0.9732	1.0949	1.1679	1.2165	1.2513	1.2774	1.2976	1.37

(注) 1. Xスパン数が8を超える場合の面積補正係数は以下の計算式により算出する。

2. Yスパン数が5を超える場合は、5スパンのY係数とする。

※2 面積補正係数の算定

面積補正係数 = Xスパン数 ÷ ((Xスパン数 ÷ 2 + 0.5) × Y係数)

表 RA -22- 3 【専】

仕上げ等とりこわし

(延べ面積1m²当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
特 殊 作 業 員		人 式	0.140 1	
そ の 他				

- (注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員とする。
 2. 仕上げ等とりこわしは、以下の算定式を用いて、歩掛りを算出する。
 仕上げ等とりこわし = 所要量 × 補正係数 + 加算値
 ※算定結果の有効数値は、小数点以下第4位を四捨五入し第3位止めとする。

所要量：基本となる労務工数

補正係数：1階の床面積による補正係数

平均床面積 ^{※1}	補正係数
400m ² 未満	1.000
400～600m ² 未満	1.006
600～800m ² 未満	1.018
800～1000m ² 未満	1.030
1000m ² 以上	1.042

※1 平均床面積の算定

$$\text{平均床面積} = \text{延べ面積} \div \text{建物の階数}$$

加算値：建物の階数による加算値

建物の階数	加算値
1～2階	0
3階	0.001
4階	0.002

3. 仕上げ材類集積積込みを含む。

表 RA -22- 4 【専】

コンクリート類集積積込み

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m ³	日	0.028	

表 RA -22- 5 【専】

鉄筋切断

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
普 通 作 業 員		人 式	0.03	
そ の 他			1	

- (注) 1. S R C 造の鉄筋及び鉄骨切断は、別途計上する。

2. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA -22- 6 【専】
とりこわし機械運転 (1日当たり)

機械名	規 格	適用単価表	運転労務 (人)	燃料(軽油) (L)	機械損料 (供用日)	備 考
ベースマシン	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m ³	単価表1 (RA-22-6-1)	1	87.5	1.50	
ベースマシン	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.5m ³	単価表1 (RA-22-6-1)	1	53.6	1.50	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m ³	単価表1 (RA-22-6-1)	1	87.5	1.50	
ダンプトラック	10 t 積級	単価表2 (RA-22-6-2)	1	58.1	1.29	
ダンプトラック	4 t 積級	単価表2 (RA-22-6-2)	1	32.0	1.29	
ダンプトラック	2 t 積級	単価表2 (RA-22-6-2)	1	20.8	1.29	

別表 RA -22- 6 - 1 【専】
運転1日当たり単価表1 (1日当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
運転手 (特殊)		人		表RA-22- 6 による
燃 料		L		表RA-22- 6 による
機 械 損 料		供用日		表RA-22- 6 による
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手 (特殊) 及び燃料とする。

別表 RA -22- 6 - 2 【専】
運転1日当たり単価表2 (1日当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
運転手 (一般)		人		表RA-22- 6 による
燃 料		L		表RA-22- 6 による
機 械 損 料		供用日		表RA-22- 6 による
タ イ ャ 損 精 費		供用日		所要量は機械損料による
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手 (一般) 及び燃料とする。

表 RA -22- 7 【専】

とりこわし機械運搬

(1往復当たり)

名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
トラック運転	11t積	日	別表	所要量は別表RA-22-7-1による

別表 RA -22- 7 - 1 【専】

とりこわし機械運搬

機械名	規 格	質量 (t)	運搬機械		備 考
			規格	日数 (往復)	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m ³	19.8	トラック11t積	2.0	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.5m ³	12.1	トラック11t積	1.5	

表 RA -22- 8 【専】

トラック運転

(1日当たり)

名 称	摘 要	単位	11t積	備 考
運転手 (一般)		人	1.0	
燃 料	軽油	L	46.7	
機 械 損 料		供用日	1.13	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手 (一般) 及び燃料とする。

表 RA -22- 9 【専】

とりこわし材運搬

(1m³当たり往復)

名 称	摘 要	単位	数 量	備 考
ダンプトラック運転	10t積級	日	D／100	運搬日数(D)は次式による。

運搬日数の算定式

$$100\text{m}^3\text{当たり運搬日数}(D) = 100\text{m}^3\text{当たり運搬日数}(D1) \times \text{補正係数}(k)$$

別表 RA -22- 9 - 1 【専】

ダンプトラック運搬日数(D1)

(100m³当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m ³															
運搬機種	ダンプトラック 10t積級															
D I D区間：無し																
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.5 以下	6.5 以下	7.5 以下	9.5 以下	11.5 以下	15.5 以下	22.5 以下	49.5 以下	60.0 以下
運搬日数	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.2	1.4	1.7	2.0	2.3	2.6	3.0	3.6	4.5	6.1	9.1
D I D区間：有り																
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	3.5 以下	5.0 以下	6.0 以下	7.0 以下	8.5 以下	11.0 以下	14.0 以下	19.5 以下	31.5 以下	60.0 以下
運搬日数	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.2	1.4	1.7	2.0	2.3	2.6	3.0	3.6	4.5	6.1	9.1

- (注) 1. 上記別表は、100m³のとりこわし量を運搬する日数である。
 2. 運搬距離は片道距離であり、往路と復路が異なる時は、平均値とする。
 3. 有料道路を利用する場合には、別途考慮する。
 4. D I D(人口集中地区)は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。
 5. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途積上げとする。

補正係数(k)

名称	無筋コンクリート	木材類	せつこうボード類
補正係数	1.27	0.33	0.44

表 RA -22- 10 【専】

とりこわし材運搬（小規模、人力積込）

(1m³当たり往復)

名 称	摘 要	単位	数量	備 考
ダンプトラック運転	4t積級又は2t積級	日	D/10	運搬日数(D)は次式による

- (注) 1. 適用機械については小規模は4t積級、人力積込は2t積級を標準とするが、現場状況等によりその使用が困難な場合は別途考慮する。

運搬日数の算定式

$$10\text{m}^3\text{当たり運搬日数}(D) = 10\text{m}^3\text{当たり運搬日数}(D1) \times \text{補正係数}(k)$$

別表 RA -22-10- 1 ダンプトラック運搬日数(D 1) 【専】

(10m³当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.28m ³														
運搬機種	ダンプトラック 4t積級														
D I D区間：無し															
運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.0 以下	7.5 以下	10.0 以下	13.0 以下	19.0 以下	35.0 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.2	0.25	0.3	0.35	0.4	0.45	0.5	0.55	0.6	0.8	0.9	1.1	1.5	2.3	
D I D区間：有り															
運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	27.0 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.2	0.25	0.3	0.35	0.4	0.45	0.5	0.55	0.6	0.8	0.9	1.1	1.5	2.3	

別表 RA -22-10- 2 ダンプトラック運搬日数(D 1) 【専】

(10m³当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.13m ³														
運搬機種	ダンプトラック 2t積級														
D I D区間：無し															
運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	28.5 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.45	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.3	1.5	1.8	2.3	3.0	4.5	
D I D区間：有り															
運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	24.0 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.45	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.3	1.5	1.8	2.3	3.0	4.5	

別表 RA -22-10- 3 ダンプトラック運搬日数(D 1) 【専】

(10m³当たり)

積込機械	人力														
運搬機種	ダンプトラック 2t積級														
D I D区間：無し															
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.5 以下	11.0 以下	16.0 以下	27.5 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.5	0.55	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.3	1.5	1.8	2.3	3.0	4.5	
D I D区間：有り															
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.5 以下	6.0 以下	8.0 以下	10.5 以下	14.5 以下	23.0 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.5	0.55	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.3	1.5	1.8	2.3	3.0	4.5	

(注) 1. 上記別表は、10m³のとりこわし量を運搬する日数である。

2. 運搬距離は片道距離であり、往路と復路が異なる時は、平均値とする。

3. 有料道路を利用する場合には、別途考慮する。

4. D I D（人口集中地区）は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。

5. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途積上げとする。

第3編 電気設備工事

1. 【第1節 共通工事】

1-1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

1-2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 配管工事、配線工事及び接地工事に適用する。
- ロ. 配線工事における参考歩掛りは、管内配線の歩掛りとする。ただし、表RE-1-12は除く。
- ハ. ボックス内の分岐、接続、絶縁抵抗試験及び回路表示を含み、機器への接続は含まない。
- ニ. 接地工事における参考歩掛りの労務は、取付け、結線及び試験調整を含む。

(2) 細目工種
(配管工事)
表 RE-1-1 【市】

細 目	摘要	単位	材 料					雑材料	電工 [人]	その他	備考
			厚鋼 電線管 [m]	薄鋼 電線管 [m]	ねじなし 電線管 [m]	硬質ビニル 電線管 [m]	附属品				
厚鋼電線管 (G)	16	m	1.1					1式 (電線管価格× 0.25)	1式 (材料価格× 0.05)	0.060	1式
	22									0.080	
	28									0.103	
	36									0.124	
	42		1.05							0.170	
	54									0.229	
	70									0.266	
	82									0.323	
	92									0.360	
	104									0.402	
薄鋼電線管 (C)	19	m	1.1					1式 (電線管価格× 0.25)	1式 (材料価格× 0.05)	0.052	1式
	25									0.070	
	31									0.089	
	39									0.109	
	51		1.05							0.147	
	63									0.198	
	75									0.231	
ねじなし 電線管 (E)	19	m	1.1					1式 (電線管価格× 0.5)	1式 (材料価格× 0.05)	0.042	1式
	25									0.056	
	31									0.071	
	39									0.087	
	51		1.05							0.118	
	63									0.159	
	75									0.185	
硬質ビニル 電線管 (VE) ※HIVE含む	16	m	1.1					1式 (電線管価格× 0.3)	1式 (材料価格× 0.05)	0.044	1式
	22									0.054	
	28									0.064	
	36									0.086	
	42									0.108	
	54		1.05							0.130	
	70									0.162	
	82									0.194	

- (注) 1. 本表の電工の歩掛りは、隠ぺい又はコンクリート打込みの場合の歩掛りである。露出配管の場合は、電工の歩掛りを1.2倍し、そのうち、はり巻き配管等の場合で附属品を必要とするときには別途その費用を考慮する必要がある。
2. 労務には、管の切断、ねじ切り（硬質ビニル電線管及びねじなし電線管は除く。）、曲げ、支持金具類の取付け、管内の清掃及び導通調べを含み、アウトレットボックスの取付けを含まない。
3. 雜材料には、支持金具類のうち取付金具を含み、別途計上すべき支持材料は含まない。
4. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-2 【市】

合成樹脂製可とう電線管

細 目	摘要	単位	材 料		雑材料	電工 [人]	その他	備考
			合成樹脂製 可とう電線管 [m]	附属品				
合成樹脂製 可とう電線管 (PF管、CD管)	14	m	1.1	1式 (電線管価格 ×0.25)	1式 (材料価格 ×0.02)	0.028	1式	
	16					0.031		
	22					0.041		
	28					0.052		

(注) 1. 本表の電工の歩掛りは、隠ぺい又はコンクリート打込みの場合の歩掛りであり、露出配管の場合は、電工の歩掛りを1.2倍して用いる。

2. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-3 【市】

線び類

細 目	摘 要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			2種金属線び [m]				
2種金属線び (MM 2)	A型 40mm×30mm	m	1	1式 (材料価格 ×0.02)	0.09	1式	
	B型 40mm×40mm		1		0.11		
	C型 40mm×45mm		1		0.12		
	D型 45mm×30mm		1		0.11		
	E型 45mm×40mm		1		0.12		
	F型 45mm×45mm		1		0.13		

(注) 1. ボックスつり金物等は別途加算計上する。

2. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-4 【市】

ケーブルラック

細 目	摘 要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			ケーブルラック [m]				
ケーブルラック	100mm幅	m	1	1式 (材料価格 ×0.02)	0.130	1式	
	200mm幅		1		0.183		
	300mm幅		1		0.243		
	400mm幅		1		0.296		
	500mm幅		1		0.339		
	600mm幅		1		0.365		
	800mm幅		1		0.496		
	1000mm幅		1		0.617		

(注) 1. 多段積みの場合には、1段目(最大幅)以外のものは、本表の電工の歩掛りを0.5倍して用いる。

2. つり金物等は別途計上する。

3. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-5 【設】

金属トラフ

細 目	摘 要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備 考
			金属トラフ [m]				
金属トラフ	200mm×100mm	m	1	1式 （ 材 料 価 格 × 0.02 ）	0.52	1式	
	250mm×100mm		1		0.54		
	300mm×100mm		1		0.56		
	400mm×150mm		1		0.62		
	500mm×150mm		1		0.66		
	500mm×200mm		1		0.68		
	600mm×200mm		1		0.72		
	600mm×250mm		1		0.74		
	600mm×300mm		1		0.76		
	800mm×250mm		1		0.82		
	800mm×300mm		1		0.84		
	800mm×400mm		1		0.88		

(注) 1. 本表以外の寸法のものについては、〔縦(mm) + 横(mm) + 1000〕 × 0.0004 の値を m当たりの電工の歩掛りとする。

2. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-6 【市】

防火区画貫通処理

細 目	摘 要	単 位	材 料	電 工 [人]	その他	備 考
			防火区画貫通処理材料 [か所]			
ケーブルラック (壁)	200mm幅	か所	1 式	0.794	1 式	
	300mm幅			0.946		
	400mm幅			1.10		
	500mm幅			1.25		
	600mm幅			1.40		
	800mm幅			1.71		
	1000mm幅			2.01		
ケーブルラック (床)	200mm幅	か所	1 式	0.722		
	300mm幅			0.860		
	400mm幅			0.998		
	500mm幅			1.14		
	600mm幅			1.27		
	800mm幅			1.55		
	1000mm幅			1.83		
金属管用	(19)	か所	1 式	0.022		
	(25)			0.027		
	(31)			0.033		
	(39)			0.037		
	(51)			0.042		
	(63)			0.046		
	(75)			0.050		

(注) 1. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-7 【設】

延焼防止処理

細 目	摘 要	単 位	材 料	電 工 [人]	その他	備 考
			延焼防止処理材料 [か所]			
E P S 内ラック用(床)	200mm幅	か所	1 式	0.505	1 式	
	300mm幅			0.602		
	400mm幅			0.699		
	500mm幅			0.795		
	600mm幅			0.892		
	800mm幅			1.09		
	1000mm幅			1.28		

(注) 1. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-8 【市】

プルボックス、位置ボックス

細目	摘要	単位	材料		雑 材 料	電 工	そ の 他	備考
			プ ル ボ ッ ク ス	位 置 ボ ッ ク ス				
		[個]	[個]					
プルボックス	150mm×150mm×100mm	個	1		(材 料 価 格 × 0.02)	0.20	1式	つりボルト及びインサートは加算計上する。
	200mm×200mm×100mm		1			0.25		
	250mm×250mm×100mm		1			0.30		
	300mm×300mm×200mm		1			0.40		
	350mm×350mm×200mm		1			0.45		
	400mm×400mm×200mm		1			0.50		
	450mm×450mm×200mm		1			0.55		
	500mm×500mm×300mm		1			0.65		
	550mm×550mm×300mm		1			0.70		
	600mm×600mm×300mm		1			0.75		
	650mm×650mm×300mm		1			0.80		
	700mm×700mm×300mm		1			0.85		
	750mm×750mm×400mm		1			0.95		
	800mm×800mm×400mm		1			1.00		
	850mm×850mm×400mm		1			1.05		
	900mm×900mm×400mm		1			1.10		
	950mm×950mm×400mm		1			1.15		
	1000mm×1000mm×500mm		1			1.25		
	1100mm×1100mm×500mm		1			1.35		
	1200mm×1200mm×500mm		1			1.45		
位置ボックス		個		1		0.1		

(注) 1. 本表以外の寸法のプルボックスについては、[縦(mm) + 横(mm) + 高さ(mm)] × 0.0005 の

値を1個当たりの電工の歩掛りとする。

2. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-9 【市】

位置ボックス用ボンディング

細目	摘要	単位	材料		電工 [人]	その他	備考
			ラジアスクリップ [個]	裸銅線 [kg]			
ボンディング	位置ボックス	個	—	0.012	0.010	1式	

(注) 1. 「その他」の率対象は、電工とする。

(配線工事)

表 RE-1-10 【市】

600V絶縁電線

(EM-IE、EM-IC、HIV、IV、IC)

細 目	摘 要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備 考	
			600V絶縁電線 [m]					
600V絶縁電線	1.0 mm	m	1.15	1式 (材 料 価 格 × 0.05)	0.009	1式		
	1.2 mm				0.010			
	1.6 mm				0.010			
	2.0 mm				0.011			
	2.6 mm				0.014			
	2 mm ²				0.010			
	3.5 mm ²				0.011			
	5.5 mm ²				0.014			
	8 mm ²				0.016			
	14 mm ²		1.10		0.020			
	22 mm ²				0.024			
	38 mm ²				0.032			
	60 mm ²				0.042			
	100 mm ²				0.056			
	150 mm ²				0.073			
	200 mm ²				0.083			
	250 mm ²				0.098			
	325 mm ²				0.117			

(注) 1. ダクト類の配線にも適用する。

2. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 内配線の場合は、電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
3. 接地線は、ラック、ピット、トラフ及びダクトとも管内の電工の歩掛りを用いる。
4. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-11 【設】

LAN用ケーブル

(EM-UTP、UTP)

細 目	摘 要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			LAN用ケーブル [m]				
LAN用ケーブル	2P	m	1.10	1式 (材料価格×0.03)	0.014	1式	

(注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを1.2倍して用いる。

2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、電工の歩掛りを0.9倍して用いる。
4. コンクリート部分にサドル止め (カールプラグ止め) の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。
5. 木造部分にサドル止め又はステープル止めの場合は、電工の歩掛けりを1.5倍して用いる。
6. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-12 【市】

600V絶縁ケーブル

(EM-EEF、EM-EE、VVF、VVR)

(1) 木造部分にサドル止め又はステーク止め

細目	摘要	単位	材料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			600V絶縁ケーブル [m]				
600V絶縁ケーブル	1.6mm-2C	m	1.10	1式 (材料価格 ×0.03)	0.020	1式	
	2.0mm-2C				0.025		
	2.6mm-2C				0.031		
	1.6mm-3C				0.025		
	2.0mm-3C				0.030		
	2.6mm-3C				0.038		

(2) コンクリート部分にサドル止め (カールプラグを含む)

細目	摘要	単位	材料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			600V絶縁ケーブル [m]				
600V絶縁ケーブル	1.6mm-2C	m	1.10	1式 (材料価格 ×0.03)	0.026	1式	
	2.0mm-2C				0.033		
	2.6mm-2C				0.042		
	1.6mm-3C				0.033		
	2.0mm-3C				0.041		
	2.6mm-3C				0.051		

(3) 天井、ピット内配線

細目	摘要	単位	材料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			600V絶縁ケーブル [m]				
600V絶縁ケーブル	1.6mm-2C	m	1.10	1式 (材料価格 ×0.03)	0.010	1式	
	2.0mm-2C				0.013		
	2.6mm-2C				0.017		
	1.6mm-3C				0.013		
	2.0mm-3C				0.017		
	2.6mm-3C				0.021		

(4) 管内配線

細目	摘要	単位	材料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			600V絶縁ケーブル [m]				
600V絶縁ケーブル	1.6mm-2C	m	1.10	1式 (材料価格 ×0.03)	0.013	1式	
	2.0mm-2C				0.017		
	2.6mm-2C				0.021		
	1.6mm-3C				0.017		
	2.0mm-3C				0.021		
	2.6mm-3C				0.026		

(注) 1. その他の管内配線の場合は、600Vポリエチレンケーブルの電工の歩掛りを用いる。

2. ケーブルラック配線の場合は、管内配線の電工の歩掛りを1.2倍して用いる。

3. 合成樹脂製可とう電線管(PF管、CD管)内配線の場合は、管内配線の電工の歩掛りを0.9倍して用いる。

4. 「その他」の率対象は、電工とする。

(接地工事)

表 RE-1-13 【市】

接地工事（雷保護設備）

細 目	摘 要	単位	材 料			雜 材 料	電 工	普 通 作 業 員	そ の 他	備 考
			接 地 銅 板	銅 覆 鋼 棒	接 地 極 埋 設 標					
銅板式	900×900×1.5 t	か所	1			1 式 (材 料 価 格 × 0.02)	1.53	3.58	1 式	
	500×500×1.5 t		1				0.826	1.20		
	500×250×1.5 t		1				0.609	1.03		
打込式	単独打込	か所		1			0.183	—		
	2連結打込			1			0.287	—		
	3連結打込			1			0.383	—		
接地極埋設標	黄銅板製	枚			1		0.307	—		測定共 測 定 0.223人 埋設標 0.084人

(注) 1. 「その他」の率対象は、電工及び普通作業員とする。

2. 【第2節 電力設備工事】

2-1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2-2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 電灯設備、動力設備、架空線路及び地中線路に適用する。
- ロ. 電灯設備の参考歩掛りの労務は、機材の取付け、結線及び試験調整を含む。
- ハ. 動力設備の参考歩掛けの労務は、機材の取付けを含む。
- ニ. 架空線路の参考歩掛けの労務は、機材の取付け、結線及び試験調整を含む。

(2) 細目工種

(電灯設備)

表 RE-2-1 【設】

配線器具その他

細 目	摘要	単位	材 料					雜 材 料	電 工	そ の 他	備 考
			リモコンスイッチ	セレクタスイッチ	セレクタスイッチ	リモコンリレー	リモコントランス				
リモコンスイッチ		個	1								
リモコンセレクタスイッチ	6L	個		1				1式 (材料価格 ×0.02)	0.054	1式	
	12L	個			1				0.261		
リモコンリレー		個				1			0.470		
リモコントランス		個					1		0.168		
(注) 1. 「その他」の率対象は、電工とする。											

表 RE-2-2 【設】

H I D 灯器具 (ア)

細 目	摘 要	単位	材 料		電 工	そ の 他	備 考
			H I D 灯 器 具	灯 具 昇 降 装 置			
H I D 灯器具	投光器 400W以下	個	1		1 式 (材 料 価 格 × 0.02)	1. 430	1 式
	投光器 1000W以下		1			1. 740	
	直付 250W以下		1			0. 304	
	直付 400W以下		1			0. 348	
	直付 1000W以下		1			0. 417	
	パイプソケット 250W以下		1			0. 330	
	パイプソケット 400W以下		1			0. 391	
	パイプソケット 1000W以下		1			0. 470	
	埋込 150W以下		1			0. 240	
	埋込 250W以下		1			0. 357	
	埋込 400W以下		1			0. 409	
灯具昇降装置	昇降装置	個		1		0. 200	
	滑 車			1		0. 080	
	ワイヤー	m		1		0. 020	

(注) 1. 安定器を含む。
 2. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-2-3 【設】

H I D灯器具(イ)

細目	摘要	単位	材料					電工	その他	備考		
			H I D 灯	ポール								
				T [個]	T [本]	T [本]	T [本]	T [本]				
H I D灯器具	ポールライト 100W	灯	1	1					1.51	1式 (材料価格×0.02)		
	100W		1		1				1.51			
	200W		1			1			1.78			
	200W		1				1		1.78			
	200W		1					1	1.78			
	250W		1			1			1.84			
	250W		1				1		1.84			
	250W		1					1	1.84			
	300W		1			1			2.02			
	300W		1				1		2.02			
	300W		1					1	2.02			
	400W		1			1			2.02			
	400W		1				1		2.02			
	400W		1					1	2.02			

- (注) 1. 安定器は内蔵とする。
 2. 基礎は別途とする。
 3. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-2-4 【設】

ガーデンライト

細目	摘要	単位	材料		電工	その他	備考
			ガーデンライト [灯]	雑材料			
ガーデンライト	1灯形	灯	1	1式 (材料価格×0.02)	0.755	1式	
	2灯形		1		0.906		

- (注) 1. 高さは2m以下とする。
 2. 基礎は別途とする。
 3. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-2-5 【設】

蛍光灯器具（ア）

細 目	摘 要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			蛍光灯器具 [個]				
蛍光灯器具（露出形）	F L 10W×1	個	1	1式 (材料価格×0.05)	0.113	1式	
	F L 20W×1		1		0.130		
	F L 30W×1		1		0.139		
	F L 40W×1		1		0.209		
	F L 110W×1		1		0.391		
	F L 10W×2	個	1		0.139		
	F L 20W×2		1		0.165		
	F L 30W×2		1		0.183		
	F L 40W×2		1		0.261		
	F L 110W×2		1		0.478		
	F L 10W×3	個	1		0.174		
	F L 20W×3		1		0.209		
	F L 40W×3		1		0.339		
	F L 110W×3		1		0.609		
	F L 10W×4	個	1		0.243		
	F L 20W×4		1		0.304		
	F L 40W×4		1		0.443		
	F L 110W×4		1		0.870		
	F L 20W×5	個	1		0.304		
	F L 40W×5		1		0.443		
	F L 110W×5		1		0.870		
	F L 20W×6	個	1		0.304		
	F L 40W×6		1		0.443		
	F L 110W×6		1		0.870		

- (注) 1. 連結器具については、連結数倍とする。
2. 蛍光灯器具に白熱灯が内蔵された照明器具であって、白熱灯用として専用の電源が供給されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人／個を加算する。
3. 照明制御器を内蔵した照明器具及び別に設置された照明制御器等からの信号により制御されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人／個を加算する。
4. インサート、つりボルト等の取付けを含む。
5. 金属線びに取付ける場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
6. 環形蛍光灯器具の場合にも用いる。
7. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-2-6 【設】

蛍光灯器具(イ)

細 目	摘 要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			蛍光灯器具 [個]				
蛍光灯器具(埋込形)	F L 10W×1	個	1	1式 (材 料 価 格 × 0.05)	0.174	1式	
	F L 20W×1		1		0.200		
	F L 30W×1		1		0.209		
	F L 40W×1		1		0.313		
	F L 110W×1		1		0.591		
	F L 10W×2	個	1		0.209		
	F L 20W×2		1		0.252		
	F L 30W×2		1		0.278		
	F L 40W×2		1		0.391		
	F L 110W×2		1		0.722		
	F L 10W×3	個	1		0.261		
	F L 20W×3		1		0.313		
	F L 40W×3		1		0.513		
	F L 110W×3		1		0.913		
	F L 20W×4	個	1		0.461		
	F L 40W×4		1		0.670		
	F L 110W×4		1		1.30		
	F L 20W×5	個	1		0.461		
	F L 40W×5		1		0.670		
	F L 110W×5		1		1.30		
	F L 20W×6	個	1		0.461		
	F L 40W×6		1		0.670		
	F L 110W×6		1		1.30		

- (注) 1. 半埋込器具にも適用する。
 2. 埋込器具の補強材等の取付けは含まない。
 3. 連結器具については、連結数倍とする。
 4. 蛍光灯器具に白熱灯が内蔵された照明器具であって、白熱灯用として専用の電源が供給されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人／個を加算する。
 5. 照明制御器を内蔵した照明器具及び別に設置された照明制御器等からの信号により制御されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人／個を加算する。
 6. インサート、つりボルト等の取付けを含む。
 7. システム天井用器具は、電工の歩掛りを0.6倍して用い、雑材料は算出しない。
 8. 環形蛍光灯器具の場合にも用いる。
 9. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-2-7 【設】

蛍光灯器具（ウ）

細 目	摘 要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			蛍光灯器具 [個]				
蛍光灯器具（つり下げ形）	F L 10W×1	個	1	1式 (材 料 価 格 × 0.05)	0.139		
	F L 20W×1		1		0.157		
	F L 30W×1		1		0.165		
	F L 40W×1		1		0.252		
	F L 110W×1		1		0.470		
	F L 10W×2	個	1		0.165		
	F L 20W×2		1		0.200		
	F L 30W×2		1		0.217		
	F L 40W×2		1		0.313		
	F L 110W×2		1		0.574		
	F L 10W×3	個	1		0.209		
	F L 20W×3		1		0.252		
	F L 40W×3		1		0.409		
	F L 110W×3		1		0.730		
	F L 20W×4	個	1		0.365		
	F L 40W×4		1		0.530		
	F L 110W×4		1		1.04		
	F L 20W×5	個	1		0.365		
	F L 40W×5		1		0.530		
	F L 110W×5		1		1.04		
	F L 20W×6	個	1		0.365		
	F L 40W×6		1		0.530		
	F L 110W×6		1		1.04		
	F H F 16W×1	個	1		0.141		
	F H F 32W×1	個	1		0.214		
	F H F 16W×2	個	1		0.180		
	F H F 32W×2	個	1		0.266		

- (注) 1. 蛍光灯器具に白熱灯が内蔵された照明器具であって、白熱灯用として専用の電源が供給されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人／個を加算する。
2. 照明制御器を内蔵した照明器具及び別に設置された照明制御器等からの信号により制御されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人／個を加算する。
3. インサート、つりボルト等の取付けを含む。
4. 環形蛍光灯器具の場合にも用いる。
5. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-2-8 【設】

H f 蛍光灯器具

細 目	摘 要	単位	材 料	雑材料 [個]	電工 [人]	その他	備考
			H f 蛍光灯器具 [個]				
H f 蛍光灯器具（露出形）	F H F 16W×1	個	1	1式 (材 料 価 格 × 0.05)	0.117		
	F H F 32W×1		1		0.178		
	F H F 86W×1		1		0.332		
	F H F 16W×2	個	1		0.149		
	F H F 32W×2		1		0.222		
	F H F 32W×6	個	1		0.377		
H f 蛍光灯器具（埋込形）	F H F 16W×1	個	1		0.180		
	F H F 32W×1		1		0.266		
	F H F 86W×1		1		0.502		
	F H F 16W×2	個	1		0.227		
	F H F 32W×2		1		0.332		
	F H F 32W×6	個	1		0.570		
H f コンパ° 外蛍光灯器具 (露出形)	F H P 32W×3	個	1	1式 (材 料 価 格 × 0.05)	0.178		
	F H P 45W×4		1		0.258		
	F H T 16W×1	個	1		0.130		
	F H T 24W×1		1		0.130		
	F H T 32W×1		1		0.130		
	F H T 42W×1		1		0.130		
	F H T 42W×2	個	1		0.150		
	F H T 42W×3	個	1		0.176		
	F H T 42W×4	個	1		0.195		
H f コンパ° 外蛍光灯器具 (埋込形)	F H P 32W×3	個	1	1式 (材 料 価 格 × 0.05)	0.266		
	F H P 45W×4		1		0.392		
	F H T 16W×1	個	1		0.209		
	F H T 24W×1		1		0.209		
	F H T 32W×1		1		0.209		
	F H T 42W×1		1		0.209		
	F H T 42W×2	個	1		0.240		
	F H T 42W×3	個	1		0.282		
	F H T 42W×4	個	1		0.314		

- (注) 1. 半埋込器具にも適用する。
 2. 埋込器具の補強材等の取付けは含まない。
 3. 連結器具については、連結数倍とする。
 4. 蛍光灯器具に白熱灯が内蔵された照明器具であって、白熱灯用として専用の電源が供給されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人／個を加算する。
 5. 照明制御器を内蔵した照明器具及び別に設置された照明制御器等からの信号により制御されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人／個を加算する。
 6. インサート、つりボルト等の取付けを含む。
 7. 金属線びに取付ける場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。
 8. システム天井用器具は、電工の歩掛りを0.6倍して用い、雑材料は算出しない。
 9. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-2-9 【設】

白熱灯器具

細 目	摘 要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			白熱灯器具 [個]				
コードペンダント		個	1	1式 (材料価格×0.05)	0.120	1式	
パイプペンダント			1		0.144		
チェンペンダント			1		0.144		
シーリングライト			1		0.153		
埋込灯			1		0.209		
ブラケットライト			1		0.130		
レセプタクル			1		0.087		

(注) 1. インサート、つりボルト等の取付けを含む。

2. 埋込器具の補強材等の取付は含まない。

3. システム天井用器具は、電工の歩掛りを0.6倍して用い、雑材料は算出しない。

4. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-2-10 【設】

非常用照明器具(白熱灯)

細 目	摘 要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			非常用 照明器具 [個]				
非常用照明器具 (露出形)	JE9~30W、I40W	個	1	1式 (材料価格×0.05)	0.130	1式	
非常用照明器具 (埋込形)	JE9~30W、I40W		1		0.209		

(注) 1. インサート、つりボルト等の取付けを含む。

2. 金属線びに取付ける場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。

3. システム天井用器具は、電工の歩掛りを0.6倍して用い、雑材料は算出しない。

4. 「その他」の率対象は、電工とする。

(動力設備)

表 RE-2-11 【市】

電動機その他接続材

細目	摘要	単位	材料																									電工	その他	備考															
			二種金属製可とう電線管								カップリング								ボックスコネクタ						ロックナット						ブッシング														
			[m]	[m]	[m]	[m]	[m]	[m]	[m]	[m]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[個]
接続材料	E(19) -F2(17)	か所	0.5								1																																0.029		
	E(25) -F2(24)		0.5								1																														0.037				
	E(31) -F2(30)		0.5								1																														0.045				
	E(39) -F2(38)		0.5								1																														0.052				
	E(51) -F2(50)		0.5								1																														0.083				
	E(63) -F2(63)		0.5								1																														0.110				
	E(75) -F2(76)		0.5								1																														0.130				
	C(19) -F2(17)		0.5								1																														0.029				
	C(25) -F2(24)		0.5								1																														0.037				
	C(31) -F2(30)		0.5								1																														0.045				
	C(39) -F2(38)		0.5								1																														0.052				
	C(51) -F2(50)		0.5								1																														0.083				
	C(63) -F2(63)		0.5								1																														0.110				
	C(75) -F2(76)		0.5								1																														0.130				
	G(16) -F2(15)		0.5								1																														0.023				
	G(16) -F2(17)		0.5								1																														0.029				
	G(22) -F2(24)		0.5								1																														0.037				
	G(28) -F2(30)		0.5								1																														0.045				
	G(36) -F2(38)		0.5								1																														0.052				
	G(42) -F2(50)		0.5								1																														0.083				
	G(54) -F2(63)		0.5								1																														0.110				
	G(70) -F2(76)		0.5								1																														0.130				
	G(82) -F2(83)		0.5								1																														0.150				
	G(92) -F2(101)		0.5								1																														0.170				
	G(104) -F2(101)		0.5								1																														0.170				

(注) 1. 「その他」の率対象は、電工とする。

(架空線路)

表 RE-2-12 【設】

建柱（ア）（建柱車利用）

細 目	摘要	単位	材料	雑材料	電工	普通作業員 [人]	そ の 他	備 考
			木柱 [本]					
木柱	6m	本	1	1式 (材料価格×0.02)	0.270	0.099	1式	
	7m		1		0.270	0.099		
	8m		1		0.313	0.117		
	9m		1		0.313	0.117		
	10m		1		0.391	0.141		

(注) 1. 建柱車の使用については、現地の状況を十分検討の上、その適否を決定する。

2. 建柱車の損料は、請負工事機械経費積算要領に定める「建設機械等損料算定表」により別途計上する。

3. 「その他」の率対象は、電工及び普通作業員とする。

表 RE-2-13 【設】

建柱（イ）（人力）

細 目	摘要	単位	材料	雑材料	電工	普通作業員 [人]	そ の 他	備 考
			木柱 [本]					
木柱	6m	本	1	1式 (材料価格×0.02)	0.461	0.252	1式	
	7m		1		0.565	0.296		
	8m		1		0.696	0.339		
	9m		1		0.809	0.426		
	10m		1		1.05	0.539		

(注) 1. 「その他」の率対象は、電工及び普通作業員とする。

表 RE-2-14 【設】

変圧器（柱上取付け）

細 目	摘 要	単位	材料	雜 材 料	電 工	普 通 作 業 員	そ の 他	備 考	
			変 圧 器						
変圧器 (6kV／3kV)	単相 5kVA	台	1	1式 (材料価格×0.02)	0.547	0.547	1式		
単相 10kVA	1		0.644		0.644				
単相 15kVA	1		0.644		0.644				
単相 20kVA	1		1.09		1.09				
単相 25kVA	1		1.09		1.09				
単相 30kVA	1		1.15		1.15				
単相 50kVA	1		1.36		1.36				
単相 75kVA	1		2.24		2.24				
三相 5kVA	1		0.697		0.697				
三相 10kVA	1		0.817		0.817				
三相 15kVA	1		0.817		0.817				
三相 20kVA	1		1.32		1.32				
三相 25kVA	1		1.32		1.32				
三相 30kVA	1		1.45		1.45				
三相 50kVA	1		1.70		1.70				
三相 75kVA	1		2.53		2.53				
単相 10kVA×2	台	台	2		1.06	1.06			
単相 15kVA×2			2		1.45	1.45			
単相 20kVA×2			2		1.79	1.79			
単相 30kVA×2			2		1.90	1.90			
三相 10kVA×2			2		1.34	1.34			
三相 15kVA×2			2		1.78	1.78			
三相 20kVA×2			2		2.19	2.19			
三相 30kVA×2	台		2		2.40	2.40			
三相 10kVA×3			3		1.87	1.87			
三相 15kVA×3			3		2.47	2.47			
三相 20kVA×3			3		3.05	3.05			
三相 30kVA×3			3		3.34	3.34			

(注) 1. 変台板の取付けを含む。

2. 「その他」の率対象は、電工及び普通作業員とする。

(地中線路)
表 RE-2-15 【設】
地中管路

細 目	摘 要	単位	材 料			雜 材 料	電 工	そ の 他	備 考
			コンクリートトラフ	ポリエチレン被覆鋼管	附 屬 品				
コンクリートトラフ	幅120mm	m	[本]	[m]		1式 (材料価格×0.02)	1式 (管価格×0.15)	[人]	
	幅150mm		2						
	幅200mm		2						
	幅250mm		2						
	幅300mm		2						
	幅400mm		2						
ポリエチレン被覆鋼管 (PLP)	呼径 25A	m		1.05	1式 (管価格×0.15)	0.02	0.128	1式	
	呼径 32A						0.157		
	呼径 40A						0.183		
	呼径 50A						0.209		
	呼径 65A						0.226		
	呼径 80A						0.243		
	呼径100A						0.070		
	呼径125A						0.087		
	呼径150A						0.096		

- (注) 1. 管の敷設及び接続を含む。
 2. コンクリートトラフは、砂の充填を含む。
 3. 掘削及び埋戻しは含まない。
 4. 「その他」の率対象は、電工とする。

3. 【第3節 通信・情報設備工事】

3-1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

3-2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. テレビ共同受信設備に適用する。
- ロ. テレビ共同受信設備の参考歩掛りの労務は、機材の取付け、結線及び試験調整を含む。

(2) 細目工種

(テレビ共同受信設備)

表 RE-3-1 【設】

テレビ共同受信

細 目	摘要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備 考
			直列ユニット [個]				
直列ユニット	中間	個	1	1式 (材料価格×0.02)	0.150	1式	プレートは、 樹脂製、ステンレス製又は新金属製 とする。
	端末		1		0.133		

(注) 1. 総合調整費は、機器取付け労務費合計の20%とする。

2. 「その他」の率対象は、電工とする。

第4編 機械設備工事

1. 【第1節 共通工事】

1-1 一般事項

(1) 本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

1-2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 配管工事に適用する。
- ロ. 配管類及びダクト類の保温工事に適用する。
- ハ. 対象配管がステンレス鋼鋼管及び銅管の場合における本歩掛けの呼び径適用は表RM-1-1による。

表RM-1-1【市】

呼び径適用														
	呼び径													
鋼管	15 ^A	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300
ステンレス鋼鋼管	20 ^{SU}	25	30	40	50	60	75	80	100	125	150	200	250	300
銅管	20 ^{CU}	25	32	40	—	50	65	80	100	125	150	—	—	—

(2) 細目工種

配管工事

表RM-1-2【設】

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VA)

(冷却水) ハウジング形管継手

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他	
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物				
屋内一般配管	50	m	1.10	1式 (管単価× 1.90)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.141	1式 (労務費× 0.08)	1式	
	65						0.177			
	80						0.230			
	100						0.341			
	125						0.403			
	150		1.05	1式 (管単価× 1.20)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.490			
	200						0.647			
	250						0.871			
	300						1.049			
	50		m	1.10	1式 (管単価× 3.00)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.169	1式 (労務費× 0.08)	1式
	65						0.212			
	80						0.276			
	100						0.409			
	125			1.05	1式 (管単価× 1.90)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.484		
	150						0.588			
	200						0.776			
	250						1.045			
	300						1.259			
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	50	m	1.05	1式 (管単価× 1.60)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.127	-	1式	
	65						0.159			
	80						0.207			
	100						0.307			
	125						0.363			
	150		1.05	1式 (管単価× 1.00)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.441			
	200						0.582			
	250						0.784			
	300						0.944			

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表RM-1-3【設】

排水用鋳鉄管

差込み形RJ管

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
機械室・便所配管	75	m	1.05	1式 (管単価× 0.96)	-	1式 (管単価× 0.20)	0.376	1式 (労務費× 0.08)	1式
	100			1式 (管単価× 0.86)			0.386		
	125			1式 (管単価× 0.73)			0.395		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

保温工事

(配管保温)

表RM-1-4【市】

配管保温(ポリスチレンフォーム)

給水管、排水管(1/8)

区分	摘要				材料				雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他
	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径	単 位	ポリスチレン フォーム 保温筒[m]	粘着 テープ [m]	合成樹脂製 カバー1 (シートタイプ) [m ²]	カバー ピン [個]					
					20厚	25厚							
給 水 管 排水 管	ポリスチレンフォーム	屋内露出 (一般居室、廊下)	m	15	1.03	—	3.5	0.34	12	1式 (材料費+雑 材料費)× 0.05 式 0.03	0.039	0.020	1式
				20	1.03	—	3.6	0.36	12		0.042	0.022	
				25	1.03	—	3.7	0.39	12		0.043	0.023	
				32	1.03	—	3.9	0.42	12		0.044	0.026	
				40	1.03	—	4.0	0.44	12		0.048	0.027	
				50	1.03	—	4.2	0.49	12		0.051	0.030	
				65	1.03	—	4.5	0.55	12		0.057	0.033	
				80	1.03	—	4.7	0.60	12		0.062	0.036	
				100	—	1.03	5.4	0.75	12		0.083	0.045	
				125	—	1.03	5.9	0.85	12		0.102	0.051	
				150	—	1.03	6.4	0.95	12		0.119	0.057	
				200	—	1.03	7.1	1.15	12		0.166	0.070	
				250	—	1.03	8.1	1.36	12		0.199	0.083	
				300	—	1.03	8.9	1.56	12		0.234	0.095	

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）
給水管、排水管（2/8）

区分	摘要			単位	材料				雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他						
	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレン フォーム 保温筒[m]	粘着 テープ [m]	合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]												
					20厚	25厚	20厚用	25厚用											
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	屋内露出（一般居室、廊下）	m	15 20 25 32 40 50 65 80 100 125 150 200 250 300	1.03	—	3.5	1.05	—	1式 (材料費+雑材料費)× 0.05 0.03	0.039	0.026	1式						
					1.03	—	3.6	1.05	—		0.042	0.029							
					1.03	—	3.7	1.05	—		0.043	0.030							
					1.03	—	3.9	1.05	—		0.044	0.034							
					1.03	—	4.0	1.05	—		0.048	0.036							
					1.03	—	4.2	1.05	—		0.051	0.039							
					1.03	—	4.5	1.05	—		0.057	0.043							
					1.03	—	4.7	1.05	—		0.062	0.047							
					—	1.03	5.4	—	1.05		0.083	0.059							
					—	1.03	5.9	—	1.05		0.102	0.067							
					—	1.03	6.4	—	1.05		0.119	0.075							
					—	1.03	7.1	—	1.05		0.166	0.091							
					—	1.03	8.1	—	1.05		0.199	0.108							
					—	1.03	8.9	—	1.05		0.234	0.124							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）
給水管、排水管（3/8）

区分	摘要			単位	材料						雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他				
	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレン フォーム 保温筒[m]		粘着 テープ [m]	アルミガラスクロス [m]										
					20厚	25厚		75幅	100幅	125幅	150幅							
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	機械室、書庫、倉庫	m	15 20 25 32 40 50 65 80 100 125 150 200 250 300	1.03	—	3.5	4.3	—	—	—	—	1式（材料費+雑材料費）×0.05	1式（材料費×0.03）	1式	0.075 0.078 0.084 0.088 0.095 0.103 0.112 0.123 0.160 0.186 0.212 0.280 0.367 0.462		
					1.03	—	3.6	4.7	—	—	—	—						
					1.03	—	3.7	—	3.6	—	—	—						
					1.03	—	3.9	—	4.0	—	—	—						
					1.03	—	4.0	—	4.3	—	—	—						
					1.03	—	4.2	—	4.9	—	—	—						
					1.03	—	4.5	—	—	4.3	—	—						
					1.03	—	4.7	—	—	4.8	—	—						
					—	1.03	5.4	—	—	6.0	—	—						
					—	1.03	5.9	—	—	—	5.7	—						
					—	1.03	6.4	—	—	—	6.4	—						
					—	1.03	7.1	—	—	—	8.0	—						
					—	1.03	8.1	—	—	—	9.5	—						
					—	1.03	8.9	—	—	—	11.1	—						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）
給水管、排水管（4/8）

区分	保温材質	施工箇所	呼び径	摘要		材料					雑材料	運搬費	保温工 [人]	その他			
				単位	ポリスチレン フォーム 保温筒[m]		粘着 テープ [m]	アルミガラスクロス [m]									
					20厚	25厚		75幅	100幅	125幅	150幅						
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	m	15	1.03	—	3.5	4.3	—	—	—	1式（材料費+雑材料費）×0.05	1式（材料費×0.03）	1式	0.062 0.065 0.072 0.076 0.082 0.090 0.097 0.107 0.142 0.167 0.189 0.245 0.324 0.416		
				20	1.03	—	3.6	4.7	—	—	—						
				25	1.03	—	3.7	—	3.6	—	—						
				32	1.03	—	3.9	—	4.0	—	—						
				40	1.03	—	4.0	—	4.3	—	—						
				50	1.03	—	4.2	—	4.9	—	—						
				65	1.03	—	4.5	—	—	4.3	—						
				80	1.03	—	4.7	—	—	4.8	—						
				100	—	1.03	5.4	—	—	6.0	—						
				125	—	1.03	5.9	—	—	—	5.7						
				150	—	1.03	6.4	—	—	—	6.4						
				200	—	1.03	7.1	—	—	—	8.0						
				250	—	1.03	8.1	—	—	—	9.5						
				300	—	1.03	8.9	—	—	—	11.1						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）
給水管、排水管（5/8）

区分	摘要		単位	材 料				雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他					
	保 温 材 質	施 工 箇 所		アルミガラス クロス化粧 保温筒[m]		アルミガラス クロス粘着 テープ[m]										
				20厚	25厚	60幅	100幅									
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	m	15	1.03	—	1.6	—	1式 （材料費+雑材料費×0.05） ×0.03	0.039	1式					
				20	1.03	—	1.6	—		0.042						
				25	1.03	—	1.6	—		0.043						
				32	1.03	—	1.7	—		0.044						
				40	1.03	—	1.7	—		0.048						
				50	1.03	—	1.8	—		0.051						
				65	1.03	—	1.9	—		0.057						
				80	1.03	—	1.9	—		0.062						
				100	—	1.03	2.2	—		0.083						
				125	—	1.03	2.3	—		0.102						
				150	—	1.03	2.5	—		0.119						
				200	—	1.03	—	2.7		0.166						
				250	—	1.03	—	3.0		0.199						
				300	—	1.03	—	3.3		0.234						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保溫（ポリスチレンフォーム）
給水管、排水管（6/8）

摘要				単位	材料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他			
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び 径		ポリスチレンフォーム 保溫筒[m]		粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					着色アルミガラスクロス [m]								
					20厚	25厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	75幅	100幅	125幅	150幅					
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	暗渠内 (ピット内を含む。)	15	m	1.03	—	3.5	5.1	—	—	—	—	4.3	—	—	—	1式 (材料費× 0.05) × 0.03 (1式	0.078		
			20		1.03	—	3.6	5.4	—	—	—	—	4.7	—	—	—			0.081		
			25		1.03	—	3.7	6.0	—	—	—	—	3.6	—	—	—			0.090		
			32		1.03	—	3.9	6.6	—	—	—	—	4.0	—	—	—			0.095		
			40		1.03	—	4.0	7.0	—	—	—	—	4.3	—	—	—			0.103		
			50		1.03	—	4.2	7.9	—	—	—	—	4.9	—	—	—			0.113		
			65		1.03	—	4.5	—	7.2	—	—	—	—	—	4.3	—			0.122		
			80		1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	—	—	4.8	—			0.135		
			100		—	1.03	5.4	—	10.0	—	—	—	—	—	6.0	—			0.177		
			125		—	1.03	5.9	—	—	9.6	—	—	—	—	—	5.7			0.206		
			150		—	1.03	6.4	—	—	10.8	—	—	—	—	—	6.4			0.236		
			200		—	1.03	7.1	—	—	—	9.9	—	—	—	—	8.0			0.308		
			250		—	1.03	8.1	—	—	—	11.7	—	—	—	—	9.5			0.407		
			300		—	1.03	8.9	—	—	—	—	10.9	—	—	—	—	11.1		0.523		

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保溫(ポリスチレンフォーム)
給水管、排水管(7/8)

摘要				単位	材料								雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他				
区分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保溫筒[m]		粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]													
					20厚	25厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.27mm	0.35mm							
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	屋外露出しの多湿箇所(バルコニー、厨房の開放廊下を含む。内は含まない)及び浴室、	15	m	1.03	—	3.5	5.1	—	—	—	—	0.34	—	1式 (材料費+雑材料費)×0.05 ×0.03	0.056	0.068	1式			
			20		1.03	—	3.6	5.4	—	—	—	—	0.36	—		0.058	0.073				
			25		1.03	—	3.7	6.0	—	—	—	—	0.39	—		0.064	0.078				
			32		1.03	—	3.9	6.6	—	—	—	—	0.42	—		0.068	0.085				
			40		1.03	—	4.0	7.0	—	—	—	—	0.44	—		0.073	0.089				
			50		1.03	—	4.2	7.9	—	—	—	—	0.49	—		0.080	0.099				
			65		1.03	—	4.5	—	7.2	—	—	—	0.55	—		0.087	0.111				
			80		1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	0.60	—		0.096	0.121				
			100		—	1.03	5.4	—	10.0	—	—	—	0.75	—		0.127	0.150				
			125		—	1.03	5.9	—	—	9.6	—	—	0.85	—		0.150	0.170				
			150		—	1.03	6.4	—	—	10.8	—	—	0.95	—		0.169	0.191				
			200		—	1.03	7.1	—	—	—	9.9	—	—	1.15		0.218	0.233				
			250		—	1.03	8.1	—	—	—	11.7	—	—	1.36		0.289	0.276				
			300		—	1.03	8.9	—	—	—	—	10.9	—	1.56		0.371	0.315				

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保溫（ポリスチレンフォーム）
給水管、排水管（8/8）

摘要				単位	材料							雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他				
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保溫筒[m]		粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]												
					20厚	25厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.2mm							
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	屋外露出し 厨房等の 多湿箇所 (バルコニー、 開放廊下を 含む。)及 び浴室、 天井内は 含まない。)	m	15	1.03	—	3.5	5.1	—	—	—	—	0.34	1式 (材料費 + 雜 材料費) × 0.05 1式 (材料費 × 0.03)	0.056	0.093	1式			
				20	1.03	—	3.6	5.4	—	—	—	—	0.36		0.058	0.099				
				25	1.03	—	3.7	6.0	—	—	—	—	0.39		0.064	0.106				
				32	1.03	—	3.9	6.6	—	—	—	—	0.42		0.068	0.115				
				40	1.03	—	4.0	7.0	—	—	—	—	0.44		0.073	0.121				
				50	1.03	—	4.2	7.9	—	—	—	—	0.49		0.080	0.135				
				65	1.03	—	4.5	—	7.2	—	—	—	0.55		0.087	0.151				
				80	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	0.60		0.096	0.165				
				100	—	1.03	5.4	—	10.0	—	—	—	0.75		0.127	0.202				
				125	—	1.03	5.9	—	—	9.6	—	—	0.85		0.150	0.229				
				150	—	1.03	6.4	—	—	10.8	—	—	0.95		0.169	0.257				
				200	—	1.03	7.1	—	—	—	9.9	—	1.15		0.218	0.320				
				250	—	1.03	8.1	—	—	—	11.7	—	1.36		0.289	0.378				
				300	—	1.03	8.9	—	—	—	—	10.9	1.56		0.371	0.432				

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費、保溫工及びダクト工とする。

表RM-1-5【市】

配管保温(ポリスチレンフォーム)

冷水・冷温水管(膨張管を含む。) (1/7)

摘要要				单 位	材料										雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ クト 工 [人]	そ の 他					
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					合成樹脂製 カバー1 (シートタイプ) [m ²]	カバー ピン [個]									
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅											
冷水・冷温水管(膨張管を含む。)	ポリスチレンフォーム	屋内露出(一般居室、廊下)	m	15 20 25 32 40 50 65 80 100 125 150 200 250 300	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	0.42	12	1式(材料費+雑材料費)×0.05	1式(材料費×0.03)	0.073	0.026	1式				
					1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	0.44	12			0.076	0.027					
					1.03	—	—	4.1	7.4	—	—	—	—	0.47	12			0.080	0.029					
					—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	0.58	12			0.098	0.035					
					—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	0.60	12			0.106	0.036					
					—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	0.65	12			0.116	0.039					
					—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	0.71	12			0.131	0.043					
					—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	0.76	12			0.144	0.046					
					—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	0.86	12			0.175	0.052					
					—	1.03	—	6.3	—	—	11.0	—	—	0.97	12			0.211	0.059					
					—	1.03	—	6.8	—	—	12.2	—	—	1.07	12			0.244	0.065					
					—	1.03	—	7.7	—	—	—	11.0	—	1.27	12			0.281	0.077					
					—	—	1.03	9.0	—	—	—	13.6	—	1.55	12			0.380	0.094					
					—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	12.4	1.76	12			0.440	0.107					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）（2/7）

摘要				単位	材料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ クト 工 [人]	その 他				
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]														
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	30厚用	40厚用	50厚用							
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）	ポリスチレンフォーム	屋内露出（一般居室、廊下）	m	15	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	1.05	—	—	1式（(材料費+雑材料費)×0.05）	1式（材料費×0.05）	0.073	0.034	1式		
				20	1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	1.05	—	—			0.076	0.036			
				25	1.03	—	—	4.1	7.4	—	—	—	—	1.05	—	—			0.080	0.038			
				32	—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	—	1.05	—	—		0.098	0.046			
				40	—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	—	1.05	—	—		0.106	0.047			
				50	—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	—	1.05	—	—		0.116	0.051			
				65	—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	—	1.05	—	—		0.131	0.056			
				80	—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	—	1.05	—	—		0.144	0.060			
				100	—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	—	1.05	—	—		0.175	0.068			
				125	—	1.03	—	6.3	—	—	11.0	—	—	—	1.05	—	—		0.211	0.077			
				150	—	1.03	—	6.8	—	—	12.2	—	—	—	1.05	—	—		0.244	0.085			
				200	—	1.03	—	7.7	—	—	—	11.0	—	—	1.05	—	—		0.281	0.101			
				250	—	—	1.03	9.0	—	—	—	13.6	—	—	—	1.05	—	—	0.380	0.123			
				300	—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	12.4	—	—	1.05	—	—	0.440	0.140			

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）（3/7）

摘要				単位	材料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他			
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]												
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅	150幅					
冷水・ 冷温水管 （膨張管を含む。）	ポリスチレンフォーム	機械室、書庫、倉庫	m	15	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	1式 （ （材料費+雑材料費）× 0.05 ）	1式 （ （材料費+雑材料費）× 0.03 ）	1式		
				20	1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—					
				25	1.03	—	—	4.1	7.4	—	—	—	—	4.6	—	—					
				32	—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	—	—	4.5	—				
				40	—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	—	—	4.8	—				
				50	—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	—	—	5.2	—				
				65	—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	—	—	5.8	—				
				80	—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	—	—	—	5.0				
				100	—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	—	—	—	5.8				
				125	—	1.03	—	6.3	—	—	11.0	—	—	—	—	—	6.6				
				150	—	1.03	—	6.8	—	—	12.2	—	—	—	—	—	7.3				
				200	—	1.03	—	7.7	—	—	—	11.0	—	—	—	—	8.9				
				250	—	—	1.03	9.0	—	—	—	13.6	—	—	—	—	11.0				
				300	—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	12.4	—	—	—	12.6				

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）（4/7）

摘要				単位	材料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他			
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]												
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅	150幅					
冷水・ 冷温水管 （膨張管を含む。）	ポリスチレンフォーム	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	m	15	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	1式 （ （材料費+雑材料費）× 0.05 ）	1式 （ （材料費+雑材料費）× 0.03 ）	1式		
				20	1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—					
				25	1.03	—	—	4.1	7.4	—	—	—	—	4.6	—	—					
				32	—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	—	—	4.5	—				
				40	—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	—	—	4.8	—				
				50	—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	—	—	5.2	—				
				65	—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	—	—	5.8	—				
				80	—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	—	—	—	5.0				
				100	—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	—	—	—	5.8				
				125	—	1.03	—	6.3	—	—	11.0	—	—	—	—	—	6.6				
				150	—	1.03	—	6.8	—	—	12.2	—	—	—	—	—	7.3				
				200	—	1.03	—	7.7	—	—	—	11.0	—	—	—	—	8.9				
				250	—	—	1.03	9.0	—	—	—	13.6	—	—	—	—	11.0				
				300	—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	12.4	—	—	—	12.6				

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）（5/7）

摘要				単位	材料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他			
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]												
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅	150幅					
冷水・ 冷温水管 （膨張管を含む。）	ポリスチレンフォーム	暗渠内 （ピット内を含む。）	m	15 20 25 32 40 50 65 80 100 125 150 200 250 300	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	1式 （ （材料費+ 雑材料費） × 0.05 ） × 0.03 ）	1式 （ （材料費+ 雑材料費） × 0.05 ） × 0.03 ）	1式 （ （材料費+ 雑材料費） × 0.05 ） × 0.03 ）	1式 （ （材料費+ 雑材料費） × 0.05 ） × 0.03 ）	
					1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—					
					1.03	—	—	4.1	7.4	—	—	—	—	4.6	—	—					
					—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	—	4.5	—					
					—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—					
					—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	—	5.2	—					
					—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—					
					—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0					
					—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8					
					—	1.03	—	6.3	—	—	11.0	—	—	—	—	6.6					
					—	1.03	—	6.8	—	—	12.2	—	—	—	—	7.3					
					—	1.03	—	7.7	—	—	—	11.0	—	—	—	8.9					
					—	—	1.03	9.0	—	—	—	13.6	—	—	—	11.0					
					—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	12.4	—	—	12.6					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保溫（ポリスチレンフォーム）
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）（6/7）

摘要				単位	材料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他			
区分	保温材質	施工箇所	呼び径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]											
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.27mm	0.35mm					
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）	ポリスチレンフォーム	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	m	15	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	0.42	—	1式（材料費+雑材料費）×0.05（）	0.073	0.085	1式	
					1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	0.44	—		0.076	0.089		
					1.03	—	—	4.1	7.4	—	—	—	—	0.47	—		0.080	0.095		
					—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	0.58	—		0.098	0.117		
					—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	0.60	—		0.106	0.121		
					—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	0.65	—		0.116	0.131		
					—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	0.71	—		0.131	0.143		
					—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	0.76	—		0.144	0.153		
					—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	0.86	—		0.175	0.174		
					—	1.03	—	6.3	—	—	11.0	—	—	0.97	—		0.211	0.196		
					—	1.03	—	6.8	—	—	12.2	—	—	1.07	—		0.244	0.216		
					—	1.03	—	7.7	—	—	—	11.0	—	—	1.27		0.281	0.256		
					—	—	1.03	9.0	—	—	—	13.6	—	—	1.55		0.380	0.312		
					—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	12.4	—	1.76		0.440	0.355		

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保溫（ポリスチレンフォーム）
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）（7/7）

摘要				単位	材料								雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他				
区 分	保 温 材 質	施工箇所	呼び 径		ポリスチレンフォーム 保溫筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]												
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.2mm							
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）	ポリスチレンフォーム	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	m	15	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	0.42	1式（（材料費+雑材料費）×0.05）	1式	0.073	0.115			
				20	1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	0.44			0.076	0.121			
				25	1.03	—	—	4.1	7.4	—	—	—	—	0.47			0.080	0.129			
				32	—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	0.58			0.098	0.159			
				40	—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	0.60			0.106	0.165			
				50	—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	0.65			0.116	0.178			
				65	—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	0.71			0.131	0.195			
				80	—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	0.76			0.144	0.208			
				100	—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	0.86			0.175	0.237			
				125	—	1.03	—	6.3	—	—	11.0	—	—	0.97			0.211	0.267			
				150	—	1.03	—	6.8	—	—	12.2	—	—	1.07			0.244	0.294			
				200	—	1.03	—	7.7	—	—	—	11.0	—	1.27			0.281	0.349			
				250	—	—	1.03	9.0	—	—	—	13.6	—	1.55			0.380	0.426			
				300	—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	12.4	1.76			0.440	0.484			

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

表RM-1-6【市】

配管保溫（ポリスチレンフォーム）

冷水管（冷水温度2~4°C）

区分	摘要			単位	材料										雜材料	運搬費	保溫工[人]	その他				
	保溫材質	施工箇所	呼び径		ポリスチレンフォーム 保溫筒[m]			粘着テープ[m]	ポリエチレンフィルム[m]				アルミガラスクロス[m]									
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅	150幅						
冷水管（冷水温度2~4°C）	ポリスチレンフォーム	機械室、書庫、倉庫	m	15	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	1式（（材料費+雑材料費）×0.05）	1式	1式			
				20	1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—						
				25	—	1.03	—	4.4	9.0	—	—	—	—	5.6	—	—						
				32	—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	—	4.5	—						
				40	—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—						
				50	—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	—	5.2	—						
				65	—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—						
				80	—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0						
				100	—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8						
				125	—	—	1.03	6.9	—	—	12.0	—	—	—	—	7.2						
				150	—	—	1.03	7.3	—	—	13.2	—	—	—	—	7.9						
				200	—	—	1.03	8.2	—	—	—	11.8	—	—	—	9.5						
				250	—	—	1.03	9.0	—	—	—	13.6	—	—	—	11.0						
				300	—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	12.4	—	—	12.6						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保溫工とする。

表RM-1-7【市】

配管保温(ポリスチレンフォーム)

ブライン管(1/7)

摘要要				単位	材料									雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ クト 工 [人]	その 他						
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び 径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]															
					40厚	50厚	65厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅											
ブ ラ イン 管	ポ リ ス チ レ ン フ オ ー ム	屋内露出 (一般居室、廊下)	m	15	1.03	—	—	4.2	8.1	—	—	—	—	0.50	12	1式 (材料費× 0.05) ×0.03	0.076	0.027						
				20	1.03	—	—	4.3	8.5	—	—	—	—	0.52	12		0.079	0.028						
				25	1.03	—	—	4.4	9.0	—	—	—	—	0.55	12		0.083	0.030						
				32	—	1.03	—	5.3	—	8.8	—	—	—	0.66	12		0.102	0.037						
				40	—	1.03	—	5.5	—	9.3	—	—	—	0.68	12		0.110	0.038						
				50	—	1.03	—	5.6	—	9.9	—	—	—	0.73	12		0.120	0.041						
				65	—	1.03	—	5.9	—	10.7	—	—	—	0.79	12		0.135	0.045						
				80	—	1.03	—	6.0	—	—	9.6	—	—	0.84	12		0.148	0.048						
				100	—	—	1.03	7.4	—	—	12.3	—	—	1.06	12		0.180	0.054						
				125	—	—	1.03	7.7	—	—	13.5	—	—	1.17	12		0.216	0.061						
				150	—	—	1.03	8.2	—	—	14.6	—	—	1.27	12		0.249	0.067						
				200	—	—	1.03	9.0	—	—	—	12.9	—	1.47	12		0.286	0.079						
				250	—	—	1.03	9.7	—	—	—	14.7	—	1.67	12		0.385	0.096						
				300	—	—	1.03	10.6	—	—	—	—	13.3	1.88	12		0.445	0.109						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保溫（ポリスチレンフォーム）
ブライン管（2/7）

区分	摘要		単位	材料										雜材料	運搬費	保溫工[人]	ダクト工[人]	その他				
	保溫材質	施工箇所		ポリスチレンフォーム 保溫筒[m]			粘着テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]									
				40厚	50厚	65厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	40厚用	50厚用	65厚用							
ブライン管 ポリスチレンフォーム	屋内露出（一般居室、廊下）	m	15	1.03	—	—	4.2	8.1	—	—	—	—	1.05	—	—	1式（(材料費+雑材料費)×0.05）	0.076	0.036				
			20	1.03	—	—	4.3	8.5	—	—	—	—	1.05	—	—		0.079	0.037				
			25	1.03	—	—	4.4	9.0	—	—	—	—	1.05	—	—		0.083	0.039				
			32	—	1.03	—	5.3	—	8.8	—	—	—	—	1.05	—		0.102	0.049				
			40	—	1.03	—	5.5	—	9.3	—	—	—	—	1.05	—		0.110	0.050				
			50	—	1.03	—	5.6	—	9.9	—	—	—	—	1.05	—		0.120	0.054				
			65	—	1.03	—	5.9	—	10.7	—	—	—	—	1.05	—		0.135	0.059				
			80	—	1.03	—	6.0	—	—	9.6	—	—	—	1.05	—		0.148	0.063				
			100	—	—	1.03	7.4	—	—	12.3	—	—	—	—	1.05		0.180	0.071				
			125	—	—	1.03	7.7	—	—	13.5	—	—	—	—	1.05		0.216	0.080				
			150	—	—	1.03	8.2	—	—	14.6	—	—	—	—	1.05		0.249	0.088				
			200	—	—	1.03	9.0	—	—	—	12.9	—	—	—	1.05		0.286	0.103				
			250	—	—	1.03	9.7	—	—	—	14.7	—	—	—	1.05		0.385	0.125				
			300	—	—	1.03	10.6	—	—	—	—	13.3	—	—	1.05		0.445	0.142				

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫（ポリスチレンフォーム）
ブライン管（3/7）

摘要				単位	材料									雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他		
区分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保溫筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]				アルミガラスクロス [m]						
					40厚	50厚	65厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅	150幅			
ブライン管	ポリスチレンフォーム	機械室、書庫、倉庫	m	15	1.03	—	—	4.2	8.1	—	—	—	—	5.0	—	—	0.117	1式 (材料費+雑材料費)×0.05	
				20	1.03	—	—	4.3	8.5	—	—	—	—	5.2	—	—	0.121		
				25	1.03	—	—	4.4	9.0	—	—	—	—	5.6	—	—	0.127		
				32	—	1.03	—	5.3	—	8.8	—	—	—	—	5.2	—	—	0.153	
				40	—	1.03	—	5.5	—	9.3	—	—	—	—	5.6	—	—	0.166	
				50	—	1.03	—	5.6	—	9.9	—	—	—	—	5.9	—	—	0.182	
				65	—	1.03	—	5.9	—	10.7	—	—	—	—	6.6	—	—	0.197	
				80	—	1.03	—	6.0	—	—	9.6	—	—	—	—	—	5.6	—	1式 (材料費+雑材料費)×0.03
				100	—	—	1.03	7.4	—	—	12.3	—	—	—	—	—	7.3	—	
				125	—	—	1.03	7.7	—	—	13.5	—	—	—	—	—	8.1	—	
				150	—	—	1.03	8.2	—	—	14.6	—	—	—	—	—	8.8	—	
				200	—	—	1.03	9.0	—	—	—	12.9	—	—	—	—	—	10.4	—
				250	—	—	1.03	9.7	—	—	—	—	14.7	—	—	—	—	11.9	—
				300	—	—	1.03	10.6	—	—	—	—	—	13.3	—	—	—	13.5	—

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保溫（ポリスチレンフォーム）
ブライン管（4/7）

摘要				単位	材料									雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他		
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び 径		ポリスチレンフォーム 保溫筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]				アルミガラスクロス [m]						
					40厚	50厚	65厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅	150幅			
天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中 ポリスチレンフォーム ブライン管	m	15 20 25 32 40 50 65 80 100 125 150 200 250 300	1.03 — — — — — — — — — — — — — —	1.03	—	—	4.2	8.1	—	—	—	—	—	5.0	—	—	0.086	1式 （（材料費+雑材料費）×0.05） 1式 （（材料費+雑材料費）×0.03） 1式	
				1.03	—	—	4.3	8.5	—	—	—	—	—	5.2	—	—	0.092		
				1.03	—	—	4.4	9.0	—	—	—	—	—	5.6	—	—	0.100		
				—	1.03	—	5.3	—	8.8	—	—	—	—	—	5.2	—	0.116		
				—	1.03	—	5.5	—	9.3	—	—	—	—	—	5.6	—	0.128		
				—	1.03	—	5.6	—	9.9	—	—	—	—	—	5.9	—	0.140		
				—	1.03	—	5.9	—	10.7	—	—	—	—	—	6.6	—	0.151		
				—	1.03	—	6.0	—	—	9.6	—	—	—	—	—	5.6	—	0.164	
				—	—	1.03	7.4	—	—	12.3	—	—	—	—	—	7.3	—	0.208	
				—	—	1.03	7.7	—	—	13.5	—	—	—	—	—	8.1	—	0.242	
				—	—	1.03	8.2	—	—	14.6	—	—	—	—	—	8.8	—	0.276	
				—	—	1.03	9.0	—	—	—	12.9	—	—	—	—	10.4	—	0.351	
				—	—	1.03	9.7	—	—	—	—	14.7	—	—	—	11.9	—	0.446	
				—	—	1.03	10.6	—	—	—	—	—	13.3	—	—	13.5	—	0.542	

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保溫（ポリスチレンフォーム）
ブライン管（5/7）

摘要				単位	材料									雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他		
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び 径		ポリスチレンフォーム 保溫筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]										
					40厚	50厚	65厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅	150幅			
ブライン管 ポリスチレンフォーム	暗渠内 (ピット内を含む。)	m	15	1.03	—	—	4.2	8.1	—	—	—	—	—	5.0	—	—	0.103	1式 (材料費+雑材料費)×0.05	
			20	1.03	—	—	4.3	8.5	—	—	—	—	—	5.2	—	—	0.107		
			25	1.03	—	—	4.4	9.0	—	—	—	—	—	5.6	—	—	0.111		
			32	—	1.03	—	5.3	—	8.8	—	—	—	—	—	5.2	—	—	0.138	
			40	—	1.03	—	5.5	—	9.3	—	—	—	—	—	5.6	—	—	0.148	
			50	—	1.03	—	5.6	—	9.9	—	—	—	—	—	5.9	—	—	0.161	
			65	—	1.03	—	5.9	—	10.7	—	—	—	—	—	6.6	—	—	0.180	
			80	—	1.03	—	6.0	—	—	9.6	—	—	—	—	—	—	—	0.196	
			100	—	—	1.03	7.4	—	—	12.3	—	—	—	—	—	—	7.3	—	
			125	—	—	1.03	7.7	—	—	13.5	—	—	—	—	—	—	8.1	—	
			150	—	—	1.03	8.2	—	—	14.6	—	—	—	—	—	—	8.8	—	
			200	—	—	1.03	9.0	—	—	—	12.9	—	—	—	—	—	10.4	—	
			250	—	—	1.03	9.7	—	—	—	14.7	—	—	—	—	—	11.9	—	
			300	—	—	1.03	10.6	—	—	—	—	13.3	—	—	—	—	13.5	—	

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保溫（ポリスチレンフォーム）
ブライン管（6/7）

摘要要				单 位	材 料										雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ クト 工 [人]	そ の 他					
区 分	保 温 材 質	施工箇所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保溫筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					カラー亜鉛鉄板又は 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 [m ²]										
					40厚	50厚	65厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.27mm	0.35mm									
ブライン管	ポリスチレンフォーム	屋外露出 厨房等の多湿箇所 (バルコニー、開放廊下を含む。 厨房の天井内は含まない。)及び浴室、	15	m	1.03	—	—	4.2	8.1	—	—	—	—	0.50	—	1式 ((材料費+雑材料費)×0.05)	1式 (材料費×0.03)	0.076	0.090	1式				
			20		1.03	—	—	4.3	8.5	—	—	—	—	0.52	—			0.079	0.094					
			25		1.03	—	—	4.4	9.0	—	—	—	—	0.55	—			0.083	0.100					
			32		—	1.03	—	5.3	—	8.8	—	—	—	0.66	—			0.102	0.123					
			40		—	1.03	—	5.5	—	9.3	—	—	—	0.68	—			0.110	0.127					
			50		—	1.03	—	5.6	—	9.9	—	—	—	0.73	—			0.120	0.137					
			65		—	1.03	—	5.9	—	10.7	—	—	—	0.79	—			0.135	0.149					
			80		—	1.03	—	6.0	—	—	9.6	—	—	0.84	—			0.148	0.159					
			100		—	—	1.03	7.4	—	—	12.3	—	—	1.06	—			0.180	0.181					
			125		—	—	1.03	7.7	—	—	13.5	—	—	—	1.17			0.216	0.203					
			150		—	—	1.03	8.2	—	—	14.6	—	—	—	1.27			0.249	0.223					
			200		—	—	1.03	9.0	—	—	—	12.9	—	—	1.47			0.286	0.263					
			250		—	—	1.03	9.7	—	—	—	14.7	—	—	1.67			0.385	0.319					
			300		—	—	1.03	10.6	—	—	—	—	13.3	—	1.88			0.445	0.362					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保溫（ポリスチレンフォーム）
ブライン管（7/7）

摘要				単位	材料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ クト 工 [人]	その 他				
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び 径		ポリスチレンフォーム 保溫筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]												
					40厚	50厚	65厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.2mm							
ブライン管	ポリスチレンフォーム	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	m	1.03	—	—	4.2	8.1	—	—	—	—	0.50	1式（（材料費+雑材料費）×0.05）	0.076	0.120	1式			
			20		1.03	—	—	4.3	8.5	—	—	—	—	0.52		0.079	0.126				
			25		1.03	—	—	4.4	9.0	—	—	—	—	0.55		0.083	0.134				
			32		—	1.03	—	5.3	—	8.8	—	—	—	0.66		0.102	0.165				
			40		—	1.03	—	5.5	—	9.3	—	—	—	0.68		0.110	0.171				
			50		—	1.03	—	5.6	—	9.9	—	—	—	0.73		0.120	0.184				
			65		—	1.03	—	5.9	—	10.7	—	—	—	0.79		0.135	0.201				
			80		—	1.03	—	6.0	—	—	9.6	—	—	0.84		0.148	0.214				
			100		—	—	1.03	7.4	—	—	12.3	—	—	1.06		0.180	0.244				
			125		—	—	1.03	7.7	—	—	13.5	—	—	1.17		0.216	0.274				
			150		—	—	1.03	8.2	—	—	14.6	—	—	1.27		0.249	0.301				
			200		—	—	1.03	9.0	—	—	—	12.9	—	1.47		0.286	0.356				
			250		—	—	1.03	9.7	—	—	—	14.7	—	1.67		0.385	0.433				
			300		—	—	1.03	10.6	—	—	—	—	13.3	1.88		0.445	0.491				

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

表RM-1-8【市】

配管保温（ロックウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）(1/9)

区分	摘要			単位	材 料			雜材料	運搬費	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他の					
	保溫材質	施工箇所	呼び径		ロックウール保溫筒 [m]		合成樹脂製カバー1 (シートタイプ) [m ²]	カバー ピン [個]									
					20厚	25厚	40厚										
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	屋内露出（一般居室、廊下）	15	m	1.05	—	—	0.34	12	1式（材料費+雜材料費）×0.05	0.040	0.020					
			20		1.05	—	—	0.36	12		0.042	0.022					
			25		1.05	—	—	0.39	12		0.043	0.023					
			32		1.05	—	—	0.42	12		0.045	0.026					
			40		1.05	—	—	0.44	12		0.048	0.027					
			50		1.05	—	—	0.49	12		0.052	0.030					
			65		1.05	—	—	0.55	12		0.058	0.033					
			80		1.05	—	—	0.60	12		0.064	0.036					
			100		—	1.05	—	0.75	12		0.086	0.045					
			125		—	1.05	—	0.85	12		0.105	0.052					
			150		—	1.05	—	0.95	12		0.124	0.057					
			200		—	—	1.05	1.27	12		0.186	0.077					
			250		—	—	1.05	1.55	12		0.220	0.092					
			300		—	—	1.05	1.76	12		0.256	0.104					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫（ロックウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）(2/9)

区分	摘要		単位	材 料						雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他							
	保 温 材 質	施 工 箇 所		ロックウール保溫筒 [m]			合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]														
				20厚	25厚	40厚	20厚用	25厚用	40厚用												
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	屋内露出（一般居室、廊下）	m	15	1.05	—	—	1.05	—	—	1式 （材料費+雑材料費）×0.05 （材料費×0.03）	1式	0.040	0.026	1式						
				20	1.05	—	—	1.05	—	—			0.042	0.029							
				25	1.05	—	—	1.05	—	—			0.043	0.030							
				32	1.05	—	—	1.05	—	—			0.045	0.034							
				40	1.05	—	—	1.05	—	—			0.048	0.036							
				50	1.05	—	—	1.05	—	—			0.052	0.039							
				65	1.05	—	—	1.05	—	—			0.058	0.043							
				80	1.05	—	—	1.05	—	—			0.064	0.047							
				100	—	1.05	—	—	1.05	—			0.086	0.059							
				125	—	1.05	—	—	1.05	—			0.105	0.068							
				150	—	1.05	—	—	1.05	—			0.124	0.075							
				200	—	—	1.05	—	—	1.05			0.186	0.101							
				250	—	—	1.05	—	—	1.05			0.220	0.120							
				300	—	—	1.05	—	—	1.05			0.256	0.136							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保溫（ロックウール）
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（3/9）

区分	摘要		単位	材料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 人	その 他					
	保 温 材 質	施 工 箇 所		ロックウール保溫筒 [m]			原紙 [m ²]	アルミガラスクロス [m]												
				20厚	25厚	40厚		75幅	100幅	125幅	150幅									
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	機械室、書庫、倉庫	m	15	1.05	—	—	0.23	4.3	—	—	—	1式 （（材料費+雑材料費）×0.05） ×0.03	1式	0.075	1式				
				20	1.05	—	—	0.25	4.7	—	—	—			0.078					
				25	1.05	—	—	0.27	—	3.6	—	—			0.085					
				32	1.05	—	—	0.31	—	4.0	—	—			0.088					
				40	1.05	—	—	0.33	—	4.3	—	—			0.095					
				50	1.05	—	—	0.37	—	4.9	—	—			0.104					
				65	1.05	—	—	0.43	—	—	4.3	—			0.112					
				80	1.05	—	—	0.48	—	—	4.8	—			0.123					
				100	—	1.05	—	0.61	—	—	—	4.9			0.164					
				125	—	1.05	—	0.71	—	—	—	5.7			0.192					
				150	—	1.05	—	0.81	—	—	—	6.4			0.219					
				200	—	—	1.05	1.11	—	—	—	8.9			0.316					
				250	—	—	1.05	1.30	—	—	—	10.4			0.386					
				300	—	—	1.05	1.50	—	—	—	12.0			0.470					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保溫（ロックウール）
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（4/9）

区分	摘要		単位	材 料			雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他					
	保 温 材 質	施 工 箇 所		ロックウール保溫筒 [m]		アルミガラス 化粧原紙 [m ²]									
				20厚	25厚	40厚									
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	機械室、書庫、倉庫	m	15	1.05	—	—	0.23	1式 （材料費+雜材料費）× 0.05 （材料費× 0.03）	0.052					
				20	1.05	—	—	0.25		0.056					
				25	1.05	—	—	0.27		0.061					
				32	1.05	—	—	0.31		0.065					
				40	1.05	—	—	0.33		0.071					
				50	1.05	—	—	0.37		0.077					
				65	1.05	—	—	0.43		0.082					
				80	1.05	—	—	0.48		0.091					
				100	—	1.05	—	0.61		0.122					
				125	—	1.05	—	0.71		0.143					
				150	—	1.05	—	0.81		0.163					
				200	—	—	1.05	1.11		0.231					
				250	—	—	1.05	1.30		0.291					
				300	—	—	1.05	1.50		0.359					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（ロックウール）
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（5/9）

区分	摘要		単位	材料							雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他					
	保 温 材 質	施 工 箇 所		ロックウール保温筒 [m]			アルミガラスクロス [m]												
				20厚	25厚	40厚	75幅	100幅	125幅	150幅									
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	m	15	1.05	—	—	4.3	—	—	—	$\frac{1}{\text{式}} \times (\text{材料費} + \text{雑材料費}) \times 0.05$	$\frac{1}{\text{式}} \times (\text{材料費} \times 0.05) \times 0.03$	1式	1式				
				20	1.05	—	—	4.7	—	—	—								
				25	1.05	—	—	—	3.6	—	—								
				32	1.05	—	—	—	4.0	—	—								
				40	1.05	—	—	—	4.3	—	—								
				50	1.05	—	—	—	4.9	—	—								
				65	1.05	—	—	—	—	4.3	—								
				80	1.05	—	—	—	—	4.8	—								
				100	—	1.05	—	—	—	—	4.9								
				125	—	1.05	—	—	—	—	5.7								
				150	—	1.05	—	—	—	—	6.4								
				200	—	—	1.05	—	—	—	8.9								
				250	—	—	1.05	—	—	—	10.4								
				300	—	—	1.05	—	—	—	12.0								

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保溫（ロックウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）(6/9)

区分	摘要			単位	材料					雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他					
	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		アルミガラスクロス 化粧保温筒 [m]		アルミガラス クロス粘着 テープ [m]											
					20厚	25厚	40厚	60幅	100幅									
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	15	m	1.05	—	—	1.6	—	1式 (材料費+雑材料費)×0.05	0.05 (材料費×0.03)	0.040	1式					
			20		1.05	—	—	1.6	—			0.042						
			25		1.05	—	—	1.6	—			0.043						
			32		1.05	—	—	1.7	—			0.045						
			40		1.05	—	—	1.7	—			0.048						
			50		1.05	—	—	1.8	—			0.052						
			65		1.05	—	—	1.9	—			0.058						
			80		1.05	—	—	1.9	—			0.064						
			100		—	1.05	—	2.2	—			0.086						
			125		—	1.05	—	2.3	—			0.105						
			150		—	1.05	—	2.4	—			0.124						
			200		—	—	1.05	—	2.9			0.186						
			250		—	—	1.05	—	3.2			0.220						
			300		—	—	1.05	—	3.5			0.256						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（ロックウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）(7/9)

摘要				単位	材料												雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他					
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					着色アルミガラスクロス [m]												
					20厚	25厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	75幅	100幅	125幅	150幅									
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	暗渠内（ピット内を含む。）	15	m	1.05	—	—	5.1	—	—	—	—	4.3	—	—	—	1式（（材料費+雑材料費）×0.05）	1式	0.062	その他					
			20		1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	4.7	—	—	—			0.068						
			25		1.05	—	—	6.0	—	—	—	—	3.6	—	—	—			0.073						
			32		1.05	—	—	6.6	—	—	—	—	4.0	—	—	—			0.078						
			40		1.05	—	—	7.0	—	—	—	—	4.3	—	—	—			0.086						
			50		1.05	—	—	7.9	—	—	—	—	4.9	—	—	—			0.094						
			65		1.05	—	—	—	7.2	—	—	—	—	4.3	—	—			0.102						
			80		1.05	—	—	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—	—			0.113						
			100		—	1.05	—	—	—	8.3	—	—	—	—	—	4.9			0.150						
			125		—	1.05	—	—	—	9.6	—	—	—	—	—	5.7			0.177						
			150		—	1.05	—	—	—	10.8	—	—	—	—	—	6.4			0.201						
			200		—	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	—	—	8.9		0.284						
			250		—	—	1.05	—	—	—	12.9	—	—	—	—	—	10.4		0.363						
			300		—	—	1.05	—	—	—	—	11.8	—	—	—	—	12.0		0.428						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（ロックウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）(8/9)

摘要				単位	材料										雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他						
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					カラー亜鉛鉄板又は溶融アルミニウム・亜鉛鉄板 [m ²]												
					20厚	25厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.27mm	0.35mm											
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及 び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天下井内は含まない。）	15	m	1.05	—	—	5.1	—	—	—	—	0.34	—	1式（（材料費+雑材料費）×0.05）	1式（（材料費+雑材料費）×0.03）	0.046	0.068	1式						
			20		1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36	—			0.049	0.073							
			25		1.05	—	—	6.0	—	—	—	—	0.39	—			0.052	0.078							
			32		1.05	—	—	6.6	—	—	—	—	0.42	—			0.056	0.085							
			40		1.05	—	—	7.0	—	—	—	—	0.44	—			0.061	0.089							
			50		1.05	—	—	7.9	—	—	—	—	0.49	—			0.066	0.099							
			65		1.05	—	—	—	7.2	—	—	—	—	0.55	—		0.071	0.111							
			80		1.05	—	—	—	8.0	—	—	—	—	0.60	—		0.078	0.121							
			100		—	1.05	—	—	—	8.3	—	—	—	0.75	—		0.107	0.151							
			125		—	1.05	—	—	—	—	9.6	—	—	0.85	—		0.122	0.172							
			150		—	1.05	—	—	—	—	10.8	—	—	0.95	—		0.143	0.191							
			200		—	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	—		0.201	0.256							
			250		—	—	1.05	—	—	—	—	12.9	—	—	—		0.250	0.298							
			300		—	—	1.05	—	—	—	—	11.8	—	—	1.68		0.315	0.339							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保温（ロックウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）(9/9)

摘要				材料									雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他					
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径	ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]				ステンレス 鋼板 [m ²]											
				20厚	25厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅											
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及 び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天下内は含まない。）	15	m	1.05	—	—	5.1	—	—	—	—	0.34	1式（（材料費+雑材料費）×0.05）	1式（材料費×0.05）	0.046	0.093	1式				
			20		1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36			0.049	0.099					
			25		1.05	—	—	6.0	—	—	—	—	0.39			0.052	0.106					
			32		1.05	—	—	6.6	—	—	—	—	0.42			0.056	0.115					
			40		1.05	—	—	7.0	—	—	—	—	0.44			0.061	0.121					
			50		1.05	—	—	7.9	—	—	—	—	0.49			0.066	0.135					
			65		1.05	—	—	—	7.2	—	—	—	—	0.55		0.071	0.151					
			80		1.05	—	—	—	8.0	—	—	—	—	0.60		0.078	0.165					
			100		—	1.05	—	—	—	8.3	—	—	—	0.75		0.107	0.205					
			125		—	1.05	—	—	—	9.6	—	—	—	0.85		0.122	0.234					
			150		—	1.05	—	—	—	10.8	—	—	—	0.95		0.143	0.261					
			200		—	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	1.27		0.201	0.349					
			250		—	—	1.05	—	—	—	12.9	—	—	1.48		0.250	0.406					
			300		—	—	1.05	—	—	—	11.8	—	—	1.68		0.315	0.462					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

表RM-1-9【市】

配管保温（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（1/8）

区分	摘要		単位	材料									雑材料	運搬費	保温工[人]	ダクト工[人]	その他					
	保溫材質	施工箇所		ロックウール保溫筒[m]			ポリエチレンフィルム[m]					合成樹脂製カバー1(シートタイプ)[m ²]	カバーピン[個]									
				30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅											
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	屋内露出（一般居室、廊下）	m	15	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.42	12	1式（材料費+雑材料費）×0.05	0.060	0.026	1式				
				20	1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.44	12		0.064	0.027					
				25	1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.47	12		0.068	0.029					
				32	—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	0.58	12		0.078	0.035					
				40	—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	0.60	12		0.084	0.036					
				50	—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	0.65	12		0.091	0.039					
				65	—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	0.71	12		0.098	0.043					
				80	—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	0.76	12		0.108	0.046					
				100	—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	0.86	12		0.141	0.052					
				125	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	0.97	12		0.161	0.059					
				150	—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	1.07	12		0.186	0.065					
				200	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	1.27	12		0.201	0.077					
				250	—	—	1.05	—	—	—	13.6	—	1.60	12		0.298	0.094					
				300	—	—	1.05	—	—	—	—	12.4	1.81	12		0.369	0.107					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保温（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（2/8）

区分	保溫材質	施工箇所	呼び径	単位	材料										雜材料	運搬費	保溫工[人]	ダクト工[人]	その他				
					ロックウール保溫筒[m]			ポリエチレンフィルム[m]					合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ)[m]										
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	30厚用	40厚用	50厚用								
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	屋内露出（一般居室、廊下）	m	15	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	1.05	—	—	1式（材料費+雜材料費）×0.05	1式（材料費×0.03）	1式	0.060 0.064 0.068 0.078 0.084 0.091 0.098 0.108 0.141 0.161 0.186 0.201 0.298 0.369	0.034 0.036 0.038 0.046 0.047 0.051 0.056 0.060 0.068 0.077 0.085 0.101 0.123 0.140			
					1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	1.05	—	—								
					1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	1.05	—	—								
					—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	1.05	—								
					—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	1.05	—								
					—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	1.05	—								
					—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	1.05	—								
					—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	1.05	—								
					—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	1.05	—								
					—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	1.05	—								
					—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	1.05	—								
					—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	1.05	—								
					—	—	1.05	—	—	—	13.6	—	—	—	1.05								
					—	—	1.05	—	—	—	—	12.4	—	—	1.05								
					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.05								

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費、保溫工及びダクト工とする。

配管保温（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（3/8）

区分	保溫材質	施工箇所	呼び径	単位	材料										雜材料	運搬費	保溫工[人]	その他		
					ロックウール保溫筒[m]			ポリエチレンフィルム[m]					原紙[m ²]	アルミガラスクロス[m]						
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅		100幅	125幅	150幅				
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	機械室、書庫、倉庫	m	15	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.30	4.0	—	—	1式（(材料費+雜材料費)×0.05）	0.096	1式	
					1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.32	4.2	—	—		0.100		
					1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.35	4.6	—	—		0.109		
					—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	0.46	—	4.5	—		0.121		
					—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	0.48	—	4.8	—		0.130		
					—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	0.52	—	5.2	—		0.142		
					—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	0.58	—	5.8	—		0.154		
					—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	0.63	—	—	5.0		0.168		
					—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	0.73	—	—	5.8		0.213		
					—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	0.82	—	—	6.6		0.249		
					—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	0.92	—	—	7.3		0.282		
					—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	1.11	—	—	8.9		0.385		
					—	—	1.05	—	—	—	13.6	—	1.38	—	—	11.0		0.470		
					—	—	1.05	—	—	—	—	12.4	1.57	—	—	12.6		0.564		

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費及び保溫工とする。

配管保温（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（4/8）

区分	保温材質	施工箇所	呼び径	単位	材料								雜材料	運搬費	保温工[人]	その他の				
					ロックウール保温筒[m]			ポリエチレンフィルム[m]												
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅								
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	機械室、書庫、倉庫	m	15 20 25 32 40 50 65 80 100 125 150 200 250 300	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.30	1式（（材料費+雑材料費）×0.05） 1式（材料費×0.03）	1式	0.069	1式			
					1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.32			0.074				
					1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.35			0.080				
					—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	0.46		0.090				
					—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	0.48		0.097				
					—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	0.52		0.106				
					—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	0.58		0.114				
					—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	0.63		0.126				
					—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	0.73		0.162				
					—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	0.82		0.188				
					—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	0.92		0.213				
					—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	1.11		0.291				
					—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	1.38		0.366				
					—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.4	1.57		0.444				

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（5/8）

区分	保溫材質	施工箇所	呼び径	単位	材料										雜材料	運搬費	保溫工[人]	その他			
					ロックウール保溫筒[m]			ポリエチレンフィルム[m]					アルミガラスクロス[m]								
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅	150幅						
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	m	15 20 25 32 40 50 65 80 100 125 150 200 250 300	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	0.069	1式（（材料費+雜材料費）×0.05）	1式	0.069		
					1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—	0.074					
					1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	4.6	—	—	0.080					
					—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	4.5	—	0.090					
					—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—	0.097					
					—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	5.2	—	0.106					
					—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—	0.114					
					—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0	0.126					
					—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8	0.162					
					—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	—	6.6	0.188					
					—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	—	7.3	0.213					
					—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	—	8.9	0.291					
					—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	—	—	11.0			0.366		
					—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.4	—	—	12.6			0.444		

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費及び保溫工とする。

配管保温（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（6/8）

区分	保温材質	施工箇所	呼び径	単位	材料										雜材料	運搬費	保温工[人]	その他			
					ロックウール保温筒[m]			ポリエチレンフィルム[m]					着色アルミガラスクロス[m]								
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅	150幅						
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	暗渠内（ピット内を含む。）	m	15 20 25 32 40 50 65 80 100 125 150 200 250 300	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	1式（（材料費+雜材料費）×0.05）	1式（材料費×0.03）	1式	0.078 0.085 0.092 0.104 0.113 0.122 0.133 0.147 0.188 0.221 0.248 0.338 0.431 0.505		
					1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—						
					1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	4.6	—	—						
					—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	4.5	—						
					—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—						
					—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	5.2	—						
					—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—						
					—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0						
					—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8						
					—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	—	6.6						
					—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	—	7.3						
					—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	—	8.9						
					—	—	1.05	—	—	—	13.6	—	—	—	11.0						
					—	—	1.05	—	—	—	—	12.4	—	—	12.6						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費及び保溫工とする。

配管保溫（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（7/8）

摘要				単位	材料料									雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他					
区分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保溫筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]				カラー亜鉛鉄板又は 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 [m ²]											
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.27mm	0.35mm									
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、厨房の天井内は含まない。	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.42	—	1式（（材料費+雑材料費）×0.05）	1式	0.060	0.085	1式				
			20		1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.44	—			0.064	0.089					
			25		1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.47	—			0.068	0.095					
			32		—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	0.58	—			0.078	0.117					
			40		—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	0.60	—			0.084	0.121					
			50		—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	0.65	—			0.091	0.131					
			65		—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	0.71	—			0.098	0.143					
			80		—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	0.76	—			0.108	0.153					
			100		—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	0.86	—			0.141	0.174					
			125		—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	0.97	—			0.161	0.196					
			150		—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	1.07	—			0.186	0.216					
			200		—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	1.27	—		0.201	0.256					
			250		—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	—	1.55		0.298	0.312					
			300		—	—	1.05	—	—	—	—	12.4	—	—	1.76		0.369	0.355					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保溫（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（8/8）

摘要				単位	材料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他						
区分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]															
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅											
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.42	1式（（材料費+雑材料費）×0.05）	1式	0.060	0.115	1式					
			20		1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.44			0.064	0.121						
			25		1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.47			0.068	0.129						
			32		—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	0.58		0.078	0.159						
			40		—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	0.60		0.084	0.165						
			50		—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	0.65		0.091	0.178						
			65		—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	0.71		0.098	0.195						
			80		—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	0.76		0.108	0.208						
			100		—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	0.86		0.141	0.237						
			125		—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	0.97		0.161	0.267						
			150		—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	1.07		0.186	0.294						
			200		—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	1.27		0.201	0.349						
			250		—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	1.55		0.298	0.426						
			300		—	—	1.05	—	—	—	—	12.4	—	1.76		0.369	0.484						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

表RM-1-10【市】

配管保溫（ロックウール）

蒸気管（1/9）

区分	摘要		単位	材 料				雜材料	運搬費	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他の						
	保溫材質	施工箇所		ロックウール保溫筒 [m]		合成樹脂製カバー1(シートタイプ) [m ²]	カバーピン [個]											
				20厚	30厚	40厚												
蒸気管	ロックウール	屋内露出（一般居室、廊下）	m	15	1.05	—	—	0.34	12	1式（材料費+雜材料費）×0.05	0.040	0.022	1式					
				20	1.05	—	—	0.36	12		0.042	0.023						
				25	1.05	—	—	0.39	12		0.043	0.025						
				32	—	1.05	—	0.51	12		0.052	0.030						
				40	—	1.05	—	0.53	12		0.055	0.032						
				50	—	1.05	—	0.58	12		0.061	0.034						
				65	—	—	1.05	0.71	12		0.079	0.043						
				80	—	—	1.05	0.76	12		0.087	0.046						
				100	—	—	1.05	0.86	12		0.107	0.052						
				125	—	—	1.05	0.97	12		0.129	0.059						
				150	—	—	1.05	1.07	12		0.149	0.065						
				200	—	—	1.05	1.27	12		0.194	0.077						
				250	—	—	1.05	1.55	12		0.228	0.092						
				300	—	—	1.05	1.76	12		0.263	0.104						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費、保溫工及びダクト工とする。

配管保温（ロックウール）

蒸気管 (2/9)

区分 区 分	摘要		単位	材料						雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他							
	保 温 材 質	施 工 箇 所		ロックウール保温筒 [m]			合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]														
				20厚	30厚	40厚	20厚用	30厚用	40厚用												
蒸 気 管	ロックウール	屋内露出（一般居室、廊下）	m	15	1.05	—	—	1.05	—	—	1式 （材料費+雑材料費）×0.05 （材料費×0.05）×0.03	1式	0.040	0.029	1式						
				20	1.05	—	—	1.05	—	—			0.042	0.030							
				25	1.05	—	—	1.05	—	—			0.043	0.033							
				32	—	1.05	—	—	1.05	—			0.052	0.039							
				40	—	1.05	—	—	1.05	—			0.055	0.042							
				50	—	1.05	—	—	1.05	—			0.061	0.045							
				65	—	—	1.05	—	—	1.05			0.079	0.056							
				80	—	—	1.05	—	—	1.05			0.087	0.060							
				100	—	—	1.05	—	—	1.05			0.107	0.068							
				125	—	—	1.05	—	—	1.05			0.129	0.077							
				150	—	—	1.05	—	—	1.05			0.149	0.085							
				200	—	—	1.05	—	—	1.05			0.194	0.101							
				250	—	—	1.05	—	—	1.05			0.228	0.120							
				300	—	—	1.05	—	—	1.05			0.263	0.136							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保温（ロックウール）

蒸気管 (3/9)

区分	摘要		単位	材料						雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他				
	保 温 材 質	施 工 箇 所		ロックウール保温筒 [m]			原紙 [m ²]	アルミガラスクロス [m]									
				20厚	30厚	40厚		100幅	125幅	150幅							
蒸気管	ロックウール	機械室、書庫、倉庫	m	15	1.05	—	—	0.23	3.0	—	—	$\frac{1}{\text{式}} \left(\frac{\text{材料費} + \text{雑材料費}}{\text{材料費} \times 0.05} \right) \times 0.03$	0.078				
				20	1.05	—	—	0.25	3.2	—	—		0.082				
				25	1.05	—	—	0.27	3.6	—	—		0.089				
				32	—	1.05	—	0.38	5.0	—	—		0.100				
				40	—	1.05	—	0.40	5.3	—	—		0.106				
				50	—	1.05	—	0.45	—	4.5	—		0.117				
				65	—	—	1.05	0.58	—	5.8	—		0.130				
				80	—	—	1.05	0.63	—	—	5.0		0.142				
				100	—	—	1.05	0.73	—	—	5.8		0.183				
				125	—	—	1.05	0.82	—	—	6.6		0.214				
				150	—	—	1.05	0.92	—	—	7.3		0.243				
				200	—	—	1.05	1.11	—	—	8.9		0.339				
				250	—	—	1.05	1.30	—	—	10.5		0.411				
				300	—	—	1.05	1.50	—	—	12.0		0.498				

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（ロックウール）

蒸気管 (4/9)

区分 区 分	摘要		単位	材 料			雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 人	その 他					
	保 温 材 質	施 工 箇 所		ロックウール保温筒 [m]		アルミガラス 化粧原紙 [m ²]									
				20厚	30厚	40厚									
蒸 気 管	ロックウール	機械室、書庫、倉庫	m	15	1.05	—	—	0.23	1式 （材料費+雑材料費）× 0.05 （材料費× 0.05） × 0.03 （）	0.054					
				20	1.05	—	—	0.25		0.058					
				25	1.05	—	—	0.27		0.064					
				32	—	1.05	—	0.38		0.072					
				40	—	1.05	—	0.40		0.078					
				50	—	1.05	—	0.45		0.085					
				65	—	—	1.05	0.58		0.093					
				80	—	—	1.05	0.63		0.103					
				100	—	—	1.05	0.73		0.135					
				125	—	—	1.05	0.82		0.158					
				150	—	—	1.05	0.92		0.180					
				200	—	—	1.05	1.11		0.248					
				250	—	—	1.05	1.30		0.311					
				300	—	—	1.05	1.50		0.383					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（ロックウール）

蒸気管 (5/9)

区分 区 分	摘要				単位	材料						雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他						
	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径	ロックウール保温筒 [m]		アルミガラスクロス [m]															
						20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅										
蒸 気 管	ロックウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	15	m	1.05	—	—	3.0	—	—	—	1式 ($(\text{材料費} + \text{雑材料費}) \times 0.05$) × 0.03	1式	0.054	1式						
			20		1.05	—	—	3.2	—	—	—			0.058							
			25		1.05	—	—	3.6	—	—	—			0.064							
			32		—	1.05	—	5.0	—	—	—			0.072							
			40		—	1.05	—	5.3	—	—	—			0.078							
			50		—	1.05	—	—	4.5	—	—			0.085							
			65		—	—	1.05	—	5.8	—	—			0.093							
			80		—	—	1.05	—	—	5.0	—			0.103							
			100		—	—	1.05	—	—	5.8	—			0.135							
			125		—	—	1.05	—	—	6.6	—			0.158							
			150		—	—	1.05	—	—	7.3	—			0.180							
			200		—	—	1.05	—	—	8.9	—			0.248							
			250		—	—	1.05	—	—	10.5	—			0.311							
			300		—	—	1.05	—	—	12.0	—			0.383							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（ロックウール）

蒸気管 (6/9)

区分 区 分	摘要		単位	材料					雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他					
	保 温 材 質	施 工 箇 所		アルミガラスクロス 化粧保温筒 [m]			アルミガラス クロス粘着 テープ [m]										
				20厚	30厚	40厚	60幅	100幅									
蒸気管 ロックウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	15 20 25 32 40 50 65 80 100 125 150 200 250 300	m	1.05	—	—	1.4	—	1式 ($(\text{材料費} + \text{雑材料費}) \times 0.05$) + 1式 ($\text{材料費} \times 0.03$)	0.040	1式						
				1.05	—	—	1.4	—		0.042							
				1.05	—	—	1.5	—		0.043							
				—	1.05	—	1.8	—		0.052							
				—	1.05	—	1.8	—		0.055							
				—	1.05	—	1.9	—		0.061							
				—	—	1.05	2.1	—		0.079							
				—	—	1.05	2.2	—		0.087							
				—	—	1.05	2.3	—		0.107							
				—	—	1.05	2.5	—		0.129							
				—	—	1.05	2.6	—		0.149							
				—	—	1.05	—	2.8		0.194							
				—	—	1.05	—	3.1		0.228							
				—	—	1.05	—	3.4		0.263							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（ロックウール）
蒸気管（7/9）

区分	保温材質	施工箇所	呼び径	単位	材料												雜材料	運搬費	保温工[人]	その他			
					ロックウール保温筒[m]			ポリエチレンフィルム[m]					着色アルミガラスクロス[m]										
					20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅	150幅								
蒸気管	ロックウール	暗渠内（ピット内を含む。）	m	15	1.05	—	—	5.0	—	—	—	—	3.0	—	—	1式（材料費+雑材料費）×0.05	1式（材料費×0.03）	1式	0.065 0.071 0.077 0.086 0.095 0.104 0.114 0.126 0.167 0.195 0.221 0.305 0.387 0.457				
					20	1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	3.2	—	—							
					25	1.05	—	—	5.9	—	—	—	—	3.6	—	—							
					32	—	1.05	—	—	6.4	—	—	—	5.0	—	—							
					40	—	1.05	—	—	6.8	—	—	—	5.3	—	—							
					50	—	1.05	—	—	7.5	—	—	—	—	4.5	—							
					65	—	—	1.05	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—							
					80	—	—	1.05	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0							
					100	—	—	1.05	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8							
					125	—	—	1.05	—	—	11.0	—	—	—	—	6.6							
					150	—	—	1.05	—	—	12.2	—	—	—	—	7.3							
					200	—	—	1.05	—	—	—	11.1	—	—	—	—	8.9						
					250	—	—	1.05	—	—	—	12.9	—	—	—	—	10.5						
					300	—	—	1.05	—	—	—	—	11.8	—	—	—	12.0						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（ロックウール）
蒸気管（8/9）

摘要				単位	材料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他						
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					カラー亜鉛鉄板又は溶融アルミニウム・亜鉛鉄板 [m ²]												
					20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.27mm	0.35mm											
蒸気管	ロックウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。天井内は含まない。及び浴室、	15	m	1.05	—	—	5.0	—	—	—	—	0.34	—	1式（材料費×0.05）×0.03	1式	0.048	0.072	1式						
			20		1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36	—			0.052	0.075							
			25		1.05	—	—	5.9	—	—	—	—	0.39	—			0.055	0.082							
			32		—	1.05	—	—	6.4	—	—	—	0.50	—			0.064	0.101							
			40		—	1.05	—	—	6.8	—	—	—	0.52	—			0.069	0.105							
			50		—	1.05	—	—	7.5	—	—	—	0.57	—			0.075	0.114							
			65		—	—	1.05	—	9.5	—	—	—	0.71	—			0.083	0.143							
			80		—	—	1.05	—	—	8.6	—	—	0.76	—			0.091	0.153							
			100		—	—	1.05	—	—	9.8	—	—	0.86	—			0.122	0.174							
			125		—	—	1.05	—	—	11.0	—	—	0.97	—			0.138	0.196							
			150		—	—	1.05	—	—	12.2	—	—	1.07	—			0.161	0.216							
			200		—	—	1.05	—	—	—	11.1	—	—	1.27	—		0.220	0.265							
			250		—	—	1.05	—	—	—	12.9	—	—	1.48	—		0.273	0.305							
			300		—	—	1.05	—	—	—	—	11.8	—	1.68	—		0.341	0.348							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保温（ロックウール）

蒸気管（9/9）

摘要				単位	材料									雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他						
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]																
					20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.2mm											
蒸気管	ロックウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。天井内は含まない。）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天下井内は含まない。）	15	m	1.05	—	—	5.0	—	—	—	—	0.34	1式（（材料費+雑材料費）×0.05）	0.048 0.052 0.055 0.064 0.069 0.075 0.083 0.091 0.122 0.138 0.161 0.220 0.273 0.341	0.100 0.104 0.113 0.138 0.142 0.156 0.195 0.208 0.237 0.267 0.294 0.363 0.419 0.477	1式							
			20		1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36											
			25		1.05	—	—	5.9	—	—	—	—	0.39											
			32		—	1.05	—	—	6.4	—	—	—	—	0.50										
			40		—	1.05	—	—	6.8	—	—	—	—	0.52										
			50		—	1.05	—	—	7.5	—	—	—	—	0.57										
			65		—	—	1.05	—	9.5	—	—	—	—	0.71										
			80		—	—	1.05	—	—	8.6	—	—	—	0.76										
			100		—	—	1.05	—	—	9.8	—	—	—	0.86										
			125		—	—	1.05	—	—	11.0	—	—	—	0.97										
			150		—	—	1.05	—	—	12.2	—	—	—	1.07										
			200		—	—	1.05	—	—	—	11.1	—	—	1.27										
			250		—	—	1.05	—	—	—	12.9	—	—	1.48										
			300		—	—	1.05	—	—	—	—	11.8	—	1.68										

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

表RM-1-11【市】

配管保温（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）(1/9)

区分	摘要			単位	材 料			雜材料	運搬費	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他の						
	保溫材質	施工箇所	呼び径		グラスウール保溫筒 [m]		合成樹脂製カバー1(シートタイプ) [m ²]											
					20厚	25厚	40厚											
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	屋内露出（一般居室、廊下）	15	m	1.05	—	—	0.34	12	1式（材料費+雜材料費）×0.05	0.035	0.020						
			20		1.05	—	—	0.36	12		0.036	0.022						
			25		1.05	—	—	0.39	12		0.037	0.023						
			32		1.05	—	—	0.42	12		0.038	0.026						
			40		1.05	—	—	0.44	12		0.041	0.027						
			50		1.05	—	—	0.49	12		0.046	0.030						
			65		1.05	—	—	0.55	12		0.052	0.033						
			80		1.05	—	—	0.60	12		0.056	0.036						
			100		—	1.05	—	0.75	12		0.076	0.045						
			125		—	1.05	—	0.85	12		0.095	0.052						
			150		—	1.05	—	0.95	12		0.112	0.057						
			200		—	—	1.05	1.27	12		0.168	0.077						
			250		—	—	1.05	1.55	12		0.198	0.092						
			300		—	—	1.05	1.76	12		0.230	0.104						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費、保溫工及びダクト工とする。

配管保温（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）(2/9)

区分	摘要				材料						雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他					
	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径	単 位	グラスウール保温筒 [m]			合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]												
					20厚	25厚	40厚	20厚用	25厚用	40厚用										
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	屋内露出（一般居室、廊下）	m	15 20 25 32 40 50 65 80 100 125 150 200 250 300	1.05	—	—	1.05	—	—	1式 (材料費+雑材料費)×0.05 ×0.03	1式 (材料費×0.05)	0.035	0.026	1式					
					1.05	—	—	1.05	—	—			0.036	0.029						
					1.05	—	—	1.05	—	—			0.037	0.030						
					1.05	—	—	1.05	—	—			0.038	0.034						
					1.05	—	—	1.05	—	—			0.041	0.036						
					1.05	—	—	1.05	—	—			0.046	0.039						
					1.05	—	—	1.05	—	—			0.052	0.043						
					1.05	—	—	1.05	—	—			0.056	0.047						
					—	1.05	—	—	1.05	—			0.076	0.059						
					—	1.05	—	—	1.05	—			0.095	0.068						
					—	1.05	—	—	1.05	—			0.112	0.075						
					—	—	1.05	—	—	1.05			0.168	0.101						
					—	—	1.05	—	—	1.05			0.198	0.120						
					—	—	1.05	—	—	1.05			0.230	0.136						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保温（グラスウール）
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（3/9）

区分	摘要		単位	材料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 人	そ の 他					
	保 温 材 質	施 工 箇 所		グラスウール保温筒 [m]			原紙 [m ²]	アルミガラスクロス [m]												
				20厚	25厚	40厚		75幅	100幅	125幅	150幅									
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	機械室、書庫、倉庫	m	15	1.05	—	—	0.23	4.3	—	—	—	1式 （（材料費+雑材料費）×0.05） ×0.03	1式	0.068	1式				
				20	1.05	—	—	0.25	4.7	—	—	—			0.070					
				25	1.05	—	—	0.27	—	3.6	—	—			0.077					
				32	1.05	—	—	0.31	—	4.0	—	—			0.079					
				40	1.05	—	—	0.33	—	4.3	—	—			0.080					
				50	1.05	—	—	0.37	—	4.9	—	—			0.095					
				65	1.05	—	—	0.43	—	—	4.3	—			0.101					
				80	1.05	—	—	0.48	—	—	4.8	—			0.111					
				100	—	1.05	—	0.61	—	—	—	4.9			0.148					
				125	—	1.05	—	0.71	—	—	—	5.7			0.173					
				150	—	1.05	—	0.81	—	—	—	6.4			0.197					
				200	—	—	1.05	1.11	—	—	—	8.9			0.286					
				250	—	—	1.05	1.30	—	—	—	10.5			0.361					
				300	—	—	1.05	1.50	—	—	—	12.0			0.430					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）(4/9)

区分	摘要		単位	材 料			雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他					
	保 温 材 質	施 工 箇 所		グラスウール保温筒 [m]		アルミガラス 化粧原紙 [m ²]									
				20厚	25厚	40厚									
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	機械室、書庫、倉庫	m	15	1.05	—	—	0.23	1式 （材料費+雑材料費）× 0.05 （材料費× 0.03）	0.047					
				20	1.05	—	—	0.25		0.049					
				25	1.05	—	—	0.27		0.053					
				32	1.05	—	—	0.31		0.056					
				40	1.05	—	—	0.33		0.061					
				50	1.05	—	—	0.37		0.068					
				65	1.05	—	—	0.43		0.073					
				80	1.05	—	—	0.48		0.080					
				100	—	1.05	—	0.61		0.108					
				125	—	1.05	—	0.71		0.128					
				150	—	1.05	—	0.81		0.146					
				200	—	—	1.05	1.11		0.207					
				250	—	—	1.05	1.30		0.264					
				300	—	—	1.05	1.50		0.325					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）(5/9)

区分	摘要		単位	材料							雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他					
	保 温 材 質	施 工 箇 所		グラスウール保温筒 [m]			アルミガラスクロス [m]												
				20厚	25厚	40厚	75幅	100幅	125幅	150幅									
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	m	15	1.05	—	—	4.3	—	—	—	1式 (材料費+雑材料費)×0.05	1式 (材料費×0.05)×0.03	1式	0.047 0.049 0.053 0.056 0.061 0.068 0.073 0.080 0.108 0.128 0.146 0.207 0.264 0.325				
				20	1.05	—	—	4.7	—	—	—								
				25	1.05	—	—	—	3.6	—	—								
				32	1.05	—	—	—	4.0	—	—								
				40	1.05	—	—	—	4.3	—	—								
				50	1.05	—	—	—	4.9	—	—								
				65	1.05	—	—	—	—	4.3	—								
				80	1.05	—	—	—	—	4.8	—								
				100	—	1.05	—	—	—	—	4.9								
				125	—	1.05	—	—	—	—	5.7								
				150	—	1.05	—	—	—	—	6.4								
				200	—	—	1.05	—	—	—	8.9								
				250	—	—	1.05	—	—	—	10.5								
				300	—	—	1.05	—	—	—	12.0								

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保溫（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）(6/9)

区分	摘要		単位	材料					雜 材 料	運 搬 費	保 溫 工 [人]	その 他					
	保 溫 材 質	施 工 箇 所		アルミガラスクロス 化粧保溫筒 [m]		アルミガラス クロス粘着 テープ [m]											
				20厚	25厚	40厚	60幅	100幅									
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	m	15	1.05	—	—	1.6	—	$\frac{1}{\text{式}} \left(\frac{\text{材料費} + \text{雑材料費}}{\text{材料費} \times 0.05} \right) \times 0.03$	0.035	1式					
				20	1.05	—	—	1.6	—		0.036						
				25	1.05	—	—	1.6	—		0.037						
				32	1.05	—	—	1.7	—		0.038						
				40	1.05	—	—	1.7	—		0.041						
				50	1.05	—	—	1.8	—		0.046						
				65	1.05	—	—	1.9	—		0.052						
				80	1.05	—	—	1.9	—		0.056						
				100	—	1.05	—	2.2	—		0.076						
				125	—	1.05	—	2.3	—		0.095						
				150	—	1.05	—	2.4	—		0.112						
				200	—	—	1.05	—	2.9		0.168						
				250	—	—	1.05	—	3.1		0.198						
				300	—	—	1.05	—	3.4		0.230						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）(7/9)

摘要				材料												雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他				
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び径	グラスウール保温筒 [m]		ポリエチレンフィルム [m]					着色アルミガラスクロス [m]												
				20厚	25厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	75幅	100幅	125幅	150幅								
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	暗渠内（ピット内を含む。）	15	m	1.05	—	—	5.1	—	—	—	—	4.3	—	—	—	1式（（材料費+雑材料費）×0.05）	1式	0.058	その他			
			20		1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	4.7	—	—	—							
			25		1.05	—	—	6.0	—	—	—	—	3.6	—	—	—							
			32		1.05	—	—	6.6	—	—	—	—	4.0	—	—	—							
			40		1.05	—	—	7.0	—	—	—	—	4.3	—	—	—							
			50		1.05	—	—	7.9	—	—	—	—	4.9	—	—	—							
			65		1.05	—	—	—	7.2	—	—	—	—	4.3	—	—							
			80		1.05	—	—	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—	—							
			100		—	1.05	—	—	—	8.3	—	—	—	—	—	4.9							
			125		—	1.05	—	—	—	9.6	—	—	—	—	—	5.7							
			150		—	1.05	—	—	—	10.8	—	—	—	—	—	6.4							
			200		—	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	—	8.9							
			250		—	—	1.05	—	—	—	12.9	—	—	—	—	10.5							
			300		—	—	1.05	—	—	—	—	11.8	—	—	—	12.0							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）(8/9)

摘要				単位	材料										雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他						
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					カラー亜鉛鉄板又は溶融アルミニウム・亜鉛鉄板 [m ²]												
					20厚	25厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.27mm	0.35mm											
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及 び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天下井内は含まない。）	15	m	1.05	—	—	5.1	—	—	—	—	0.34	—	1式（材料費×0.05）×0.03	1式	0.041	0.068	1式						
			20		1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36	—			0.044	0.073							
			25		1.05	—	—	6.0	—	—	—	—	0.39	—			0.048	0.078							
			32		1.05	—	—	6.6	—	—	—	—	0.42	—			0.050	0.085							
			40		1.05	—	—	7.0	—	—	—	—	0.44	—			0.053	0.089							
			50		1.05	—	—	7.9	—	—	—	—	0.49	—			0.060	0.099							
			65		1.05	—	—	—	7.2	—	—	—	—	0.55	—		0.064	0.111							
			80		1.05	—	—	—	8.0	—	—	—	—	0.60	—		0.070	0.121							
			100		—	1.05	—	—	—	8.3	—	—	—	0.75	—		0.095	0.151							
			125		—	1.05	—	—	—	—	9.6	—	—	0.85	—		0.112	0.172							
			150		—	1.05	—	—	—	—	10.8	—	—	0.95	—		0.128	0.191							
			200		—	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	—		0.182	0.256							
			250		—	—	1.05	—	—	—	—	12.9	—	—	—		0.232	0.305							
			300		—	—	1.05	—	—	—	—	11.8	—	—	1.68		0.286	0.348							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保温（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）(9/9)

摘要				材料									雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他					
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径	グラスウール保溫筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]															
				20厚	25厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.2mm										
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、厨房等の多湿箇所（厨房の天下井内は含まない。）及び浴室、	15	m	1.05	—	—	5.1	—	—	—	—	0.34	1式 （材料費× 0.05 ） × 0.03 （	0.041	0.093	1式					
			20		1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36		0.044	0.099						
			25		1.05	—	—	6.0	—	—	—	—	0.39		0.048	0.106						
			32		1.05	—	—	6.6	—	—	—	—	0.42		0.050	0.115						
			40		1.05	—	—	7.0	—	—	—	—	0.44		0.053	0.121						
			50		1.05	—	—	7.9	—	—	—	—	0.49		0.060	0.135						
			65		1.05	—	—	—	7.2	—	—	—	—	0.55	0.064	0.151						
			80		1.05	—	—	—	8.0	—	—	—	—	0.60	0.070	0.165						
			100		—	1.05	—	—	—	8.3	—	—	—	0.75	0.095	0.205						
			125		—	1.05	—	—	—	9.6	—	—	—	0.85	0.112	0.234						
			150		—	1.05	—	—	—	10.8	—	—	—	0.95	0.128	0.261						
			200		—	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	1.27	0.182	0.349						
			250		—	—	1.05	—	—	—	12.9	—	—	1.48	0.232	0.419						
			300		—	—	1.05	—	—	—	11.8	—	—	1.68	0.286	0.477						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

表RM-1-12【市】

配管保温(グラスウール)

冷水・冷温水管(膨張管を含む。)及び冷媒管(1/8)

摘要要				单 位	材料								雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他					
区 分	保 温 材 質	施工箇所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]				合成樹脂製 カバー1 (シートタイプ) [m ²]	カバー ピン [個]									
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅											
冷水・ 冷温水管 (膨張管を含む。) 及び冷媒管	グラスウール	屋内露出 (一般居室、廊下)	m	15	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.42	12	1式 (材料費+ 雜材料費) × 0.05) × 0.03)	1式 (材料費× 0.05)	0.054 0.056 0.062 0.074 0.081 0.089 0.097 0.105 0.133 0.155 0.176 0.214 0.277 0.339	0.026 0.027 0.029 0.035 0.036 0.039 0.043 0.046 0.052 0.059 0.065 0.077 0.094 0.107	1式			
				20	1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.44	12								
				25	1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.47	12								
				32	—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	0.58	12								
				40	—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	0.60	12								
				50	—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	0.65	12								
				65	—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	0.71	12								
				80	—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	0.76	12								
				100	—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	0.86	12								
				125	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	0.97	12								
				150	—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	1.07	12								
				200	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	1.27	12								
				250	—	—	1.05	—	—	—	13.6	—	1.60	12								
				300	—	—	1.05	—	—	—	—	12.4	1.81	12								

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保温（グラスウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（2/8）

摘要				単位	材料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他					
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び 径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]											
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	30厚用	40厚用	50厚用									
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	グラスウール	屋内露出（一般居室、廊下）	m	15	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	1.05	—	—	1式（（材料費+雑材料費）×0.05）	1式（材料費×0.03）	1式	—					
				20	1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	1.05	—	—									
				25	1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	1.05	—	—									
				32	—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	—	1.05	—								
				40	—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	—	1.05	—								
				50	—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	—	1.05	—								
				65	—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	—	1.05	—								
				80	—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	—	1.05	—								
				100	—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	—	1.05	—								
				125	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	—	1.05	—								
				150	—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	—	1.05	—								
				200	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	—	1.05	—								
				250	—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	—	—	1.05								
				300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.4	—	—	1.05								

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保温（グラスウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（3/8）

摘要				単位	材料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他			
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び 径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					原紙 [m ²]	アルミガラスクロス [m]							
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅		100幅	125幅	150幅					
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	グラスウール	機械室、書庫、倉庫	m	15	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.30	4.0	—	—	1式 （（材料費+雑材料費）×0.05） ×0.03	0.088	1式		
				20	1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.32	4.2	—	—		0.091			
				25	1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.35	4.6	—	—		0.098			
				32	—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	0.46	—	4.5	—	0.115			
				40	—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	0.48	—	4.8	—	0.123			
				50	—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	0.52	—	5.2	—	0.136			
				65	—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	0.58	—	5.8	—	0.147			
				80	—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	0.63	—	—	5.0	0.161			
				100	—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	0.73	—	—	5.8	0.199			
				125	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	0.82	—	—	6.6	0.233			
				150	—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	0.92	—	—	7.3	0.263			
				200	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	1.11	—	—	8.9	0.325			
				250	—	—	1.05	—	—	—	13.6	—	—	1.38	—	—	11.0	0.413			
				300	—	—	1.05	—	—	—	—	12.4	1.57	—	—	—	12.6	0.494			

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（グラスウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（4/8）

摘要				単位	材料									雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他					
区 分	保 温 材 質	施工箇所	呼び 径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]														
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅										
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	グラスウール	機械室、書庫、倉庫	m	15	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.30	$\frac{1}{(材料費 + 雜材料費) \times 0.05} \times 0.03$	1式	1式	1式					
				20	1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.32									
				25	1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.35									
				32	—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	0.46								
				40	—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	0.48								
				50	—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	0.52								
				65	—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	0.58								
				80	—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	0.63								
				100	—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	0.73								
				125	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	0.82								
				150	—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	0.92								
				200	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	1.11								
				250	—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	1.38								
				300	—	—	1.05	—	—	—	—	12.4	—	1.57								

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（グラスウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（5/8）

摘要				単位	材料										雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他					
区 分	保 温 材 質	施工箇所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					アルミガラスクロス [m]										
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅	150幅								
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	グラスウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	m	15	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	1式（材料費+雑材料費）×0.05	1式	0.060	1式				
				20	1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—			0.064					
				25	1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	4.6	—	—			0.071					
				32	—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	4.5	—			0.084					
				40	—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—			0.092					
				50	—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	5.2	—			0.101					
				65	—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—			0.109					
				80	—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0	1式（材料費+雑材料費）×0.03	1式	0.120					
				100	—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8			0.151					
				125	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	—	6.6			0.177					
				150	—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	—	7.3			0.200					
				200	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	—	—	8.9		0.244					
				250	—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	—	—	—	11.0	0.315					
				300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.4	—	—	—	—	12.6	0.385				

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（グラスウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（6/8）

摘要				単位	材料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他				
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び 径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					着色アルミ ガラスクロス [m]									
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅	150幅							
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	グラスウール	暗渠内（ピット内を含む。）	m	15	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	1式（材料費+雑材料費）×0.05	1式	0.077	1式			
				20	1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—			0.080				
				25	1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	4.6	—	—			0.088				
				32	—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	4.5	—			0.104				
				40	—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—			0.113				
				50	—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	5.2	—			0.126				
				65	—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—			0.135				
				80	—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0	1式（材料費+雑材料費）×0.03	1式	0.149				
				100	—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8			0.187				
				125	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	—	6.6			0.220				
				150	—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	—	7.3			0.248				
				200	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	—	—	8.9		0.302				
				250	—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	—	—	—	11.0	0.391				
				300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.4	—	—	—	—	12.6	0.476			

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（グラスウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（7/8）

摘要				単位	材料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他						
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び 径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					カラー亜鉛板又は 溶融アルミニウム-亜鉛板 [m ²]												
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.27mm	0.35mm											
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	グラスウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及 び厨房の天井内（まなわい。）及び浴室、	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.42	—	1式 （ （材料費 + 雜材料費 ） × 0.05 ） × 0.03 ）	1式	0.054	0.085	1式						
			20		1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.44	—			0.056	0.089							
			25		1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.47	—			0.062	0.095							
			32		—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	0.58	—		0.074	0.117							
			40		—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	0.60	—		0.081	0.121							
			50		—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	0.65	—		0.089	0.131							
			65		—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	0.71	—		0.097	0.143							
			80		—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	—	0.76	—	0.105	0.153							
			100		—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	—	0.86	—	0.133	0.174							
			125		—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	—	0.97	—	0.155	0.196							
			150		—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	—	1.07	—	0.176	0.216							
			200		—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	—	—	—	0.214	0.256							
			250		—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	—	—	—	0.277	0.312							
			300		—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.4	—	—	—	0.339	0.355							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保温（グラスウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（8/8）

摘要				単位	材料								雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	その 他	
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び 径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]				ステンレス 鋼板 [m ²]						
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.2mm					
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	グラスウール	屋外露出（バルコニー、厨房の天井下内を含む。）及び浴室、	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.42	1式（（材料費+雑材料費）×0.05）	1式	0.054	0.115	1式
			20		1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.44			0.056	0.121	
			25		1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.47			0.062	0.129	
			32		—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	0.58			0.074	0.159	
			40		—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	0.60			0.081	0.165	
			50		—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	0.65			0.089	0.178	
			65		—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	0.71			0.097	0.195	
			80		—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	0.76			0.105	0.208	
			100		—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	0.86			0.133	0.237	
			125		—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	0.97			0.155	0.267	
			150		—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	1.07			0.176	0.294	
			200		—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	1.27			0.214	0.349	
			250		—	—	1.05	—	—	—	13.6	—	1.55			0.277	0.426	
			300		—	—	1.05	—	—	—	—	12.4	1.76			0.339	0.484	

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

表RM-1-13【市】

配管保溫（グラスウール）

蒸気管 (1/9)

区分	摘要要			単位	材 料			雜材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他					
	保温材質	施工箇所	呼び径		グラスウール保温筒 [m]		合成樹脂製カバー1 (シートタイプ) [m ²]	カバーピン [個]									
					20厚	30厚	40厚										
蒸気管	グラスウール	屋内露出 (一般居室、廊下)	m	15 20 25 32 40 50 65 80 100 125 150 200 250 300	1.05	—	—	0.34	12	1式 (材料費+雑材料費)×0.05 ×0.03	0.034	0.022	1式				
					1.05	—	—	0.36	12		0.035	0.023					
					1.05	—	—	0.39	12		0.036	0.025					
					—	1.05	—	0.51	12		0.045	0.030					
					—	1.05	—	0.53	12		0.050	0.032					
					—	1.05	—	0.58	12		0.054	0.034					
					—	—	1.05	0.71	12		0.078	0.043					
					—	—	1.05	0.76	12		0.084	0.046					
					—	—	1.05	0.86	12		0.105	0.052					
					—	—	1.05	0.97	12		0.121	0.059					
					—	—	1.05	1.07	12		0.142	0.065					
					—	—	1.05	1.27	12		0.168	0.077					
					—	—	1.05	1.55	12		0.193	0.092					
					—	—	1.05	1.76	12		0.223	0.104					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保溫（グラスウール）

蒸気管 (2/9)

区分	摘要要			単位	材 料						雜材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他						
	保温材質	施工箇所	呼び径		グラスウール保温筒 [m]			合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]													
					20厚	30厚	40厚	20厚用	30厚用	40厚用											
蒸気管	グラスウール	屋内露出（一般居室、廊下）	m	15 20 25 32 40 50 65 80 100 125 150 200 250 300	1.05	—	—	1.05	—	—	1式（(材料費+雑材料費)×0.05）	0.035×0.05=0.00175	0.034	0.029	1式						
					1.05	—	—	1.05	—	—			0.035	0.030							
					1.05	—	—	1.05	—	—			0.036	0.033							
					—	1.05	—	—	1.05	—			0.045	0.039							
					—	1.05	—	—	1.05	—			0.050	0.042							
					—	1.05	—	—	1.05	—			0.054	0.045							
					—	—	1.05	—	—	1.05			0.078	0.056							
					—	—	1.05	—	—	1.05			0.084	0.060							
					—	—	1.05	—	—	1.05			0.105	0.068							
					—	—	1.05	—	—	1.05			0.121	0.077							
					—	—	1.05	—	—	1.05			0.142	0.085							
					—	—	1.05	—	—	1.05			0.168	0.101							
					—	—	1.05	—	—	1.05			0.193	0.120							
					—	—	1.05	—	—	1.05			0.223	0.136							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保温 (グラスウール)

蒸气管 (3/9)

摘要				単位	材料						雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他				
区分	保温 材 質	施工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			原紙 [m ²]	アルミガラスクロス [m]									
					20厚	30厚	40厚		100幅	125幅	150幅							
蒸気管	グラスウール	機械室、書庫、倉庫	m	15	1.05	—	—	0.23	3.0	—	—	1式 (材料費+雑材料費)×0.05 —	1式 (材料費+雑材料費)×0.03 —	1式	1式			
					20	1.05	—	—	0.25	3.2	—	—						
					25	1.05	—	—	0.27	3.6	—	—						
					32	—	1.05	—	0.38	5.0	—	—						
					40	—	1.05	—	0.40	5.3	—	—						
					50	—	1.05	—	0.45	—	4.5	—						
					65	—	—	1.05	0.58	—	5.8	—						
					80	—	—	1.05	0.63	—	—	5.0						
					100	—	—	1.05	0.73	—	—	5.8						
					125	—	—	1.05	0.82	—	—	6.6						
					150	—	—	1.05	0.92	—	—	7.3						
					200	—	—	1.05	1.11	—	—	8.9						
					250	—	—	1.05	1.30	—	—	10.5						
					300	—	—	1.05	1.50	—	—	12.0						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保溫（グラスウール）

蒸気管 (4/9)

区分	摘要			単位	材 料			雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他					
	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]		アルミガラス 化粧原紙 [m ²]									
					20厚	30厚	40厚									
蒸 気 管	グラスウール	機械室、書庫、倉庫	m	15 20 25 32 40 50 65 80 100 125 150 200 250 300	1.05	—	—	0.23	1式 （（材料費+雜材料費）×0.05） +（材料費×0.03）	0.046	1式 （（材料費+雜材料費）×0.05） +（材料費×0.03）					
					1.05	—	—	0.25		0.049						
					1.05	—	—	0.27		0.054						
					—	1.05	—	0.38		0.062						
					—	1.05	—	0.40		0.070						
					—	1.05	—	0.45		0.075						
					—	—	1.05	0.58		0.092						
					—	—	1.05	0.63		0.099						
					—	—	1.05	0.73		0.132						
					—	—	1.05	0.82		0.149						
					—	—	1.05	0.92		0.176						
					—	—	1.05	1.11		0.215						
					—	—	1.05	1.30		0.264						
					—	—	1.05	1.50		0.325						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費及び保温工とする。

配管保溫（グラスウール）

蒸気管 (5/9)

区分	摘要			単位	材料						雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他					
	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			アルミガラスクロス [m]											
					20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅									
蒸気管	グラスウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	m	15 20 25 32 40 50 65 80 100 125 150 200 250 300	1.05	—	—	3.0	—	—	1式 (材料費+雑材料費)×0.05 1式 (材料費×0.03)	0.046	1式						
					1.05	—	—	3.2	—	—		0.049							
					1.05	—	—	3.6	—	—		0.054							
					—	1.05	—	5.0	—	—		0.062							
					—	1.05	—	5.3	—	—		0.070							
					—	1.05	—	—	4.5	—		0.075							
					—	—	1.05	—	5.8	—		0.092							
					—	—	1.05	—	—	5.0		0.099							
					—	—	1.05	—	—	5.8		0.132							
					—	—	1.05	—	—	6.6		0.149							
					—	—	1.05	—	—	7.3		0.176							
					—	—	1.05	—	—	8.9		0.215							
					—	—	1.05	—	—	10.5		0.264							
					—	—	1.05	—	—	12.0		0.325							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保溫（グラスウール）

蒸気管 (6/9)

区分	摘要		単位	材料		雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	その 他		
	保 温 材 質	施工箇所		アルミガラスクロス 化粧保温筒 [m]							
				20厚	30厚	40厚	60幅	100幅			
蒸気管	グラスウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	m	15	1.05	—	—	1.4	—	1式 （（材料費+雑材料費）×0.05） ×0.03	0.034
				20	1.05	—	—	1.4	—		0.035
				25	1.05	—	—	1.5	—		0.036
				32	—	1.05	—	1.8	—		0.045
				40	—	1.05	—	1.8	—		0.050
				50	—	1.05	—	1.9	—		0.054
				65	—	—	1.05	2.1	—		0.078
				80	—	—	1.05	2.2	—		0.084
				100	—	—	1.05	2.3	—		0.105
				125	—	—	1.05	2.5	—		0.121
				150	—	—	1.05	2.6	—		0.146
				200	—	—	1.05	—	2.8		0.168
				250	—	—	1.05	—	3.1		0.193
				300	—	—	1.05	—	3.4		0.223

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（グラスウール）

蒸気管 (7/9)

摘要要				単位	材 料										雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他				
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]				着色アルミ ガラスクロス [m]										
					20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅	150幅							
蒸 気 管	グラスウール	暗渠内 (ピット内を含む。)	m	15	1.05	—	—	5.0	—	—	—	—	3.0	—	—	1式 (材料費+ 雜材料費) × 0.05 ~ 0.03)	1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式	0.057 0.061 0.068 0.077 0.087 0.092 0.113 0.123 0.163 0.185 0.219 0.269 0.327 0.404	1 式			
				20	1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	3.2	—	—							
				25	1.05	—	—	5.9	—	—	—	—	3.6	—	—							
				32	—	1.05	—	—	6.4	—	—	—	5.0	—	—							
				40	—	1.05	—	—	6.8	—	—	—	5.3	—	—							
				50	—	1.05	—	—	7.5	—	—	—	—	4.5	—							
				65	—	—	1.05	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—							
				80	—	—	1.05	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0							
				100	—	—	1.05	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8							
				125	—	—	1.05	—	—	11.0	—	—	—	—	6.6							
				150	—	—	1.05	—	—	12.2	—	—	—	—	7.3							
				200	—	—	1.05	—	—	—	11.1	—	—	—	8.9							
				250	—	—	1.05	—	—	—	12.9	—	—	—	10.5							
				300	—	—	1.05	—	—	—	—	11.8	—	—	12.0							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費及び保温工とする。

配管保温（グラスウール）

蒸気管 (8/9)

摘要要				単位	材料									雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ クト 工 [人]	その 他					
区分	保 温 材 質	施工箇所	呼び 径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]				カラー亜鉛鉄板又は 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 [m ²]											
					20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.27mm	0.35mm									
蒸気管	グラスウール	屋外露房等の多湿箇所（バルコニー、厨房の開放廊下、天井内を含む。また、浴室、	15	m	1.05	—	—	5.0	—	—	—	—	0.34	—	1式 （ （材料費+雑材料費） × 0.05 ） × 0.03 ）	1式	0.041	0.072	1式				
			20		1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36	—			0.043	0.075					
			25		1.05	—	—	5.9	—	—	—	—	0.39	—			0.047	0.082					
			32		—	1.05	—	—	6.4	—	—	—	—	0.50	—		0.055	0.101					
			40		—	1.05	—	—	6.8	—	—	—	—	0.52	—		0.061	0.105					
			50		—	1.05	—	—	7.5	—	—	—	—	0.57	—		0.066	0.114					
			65		—	—	1.05	—	9.5	—	—	—	—	0.71	—		0.080	0.143					
			80		—	—	1.05	—	—	8.6	—	—	—	—	0.76	—	0.088	0.153					
			100		—	—	1.05	—	—	9.8	—	—	—	—	0.86	—	0.115	0.174					
			125		—	—	1.05	—	—	11.0	—	—	—	—	0.97	—	0.132	0.196					
			150		—	—	1.05	—	—	12.2	—	—	—	—	1.07	—	0.155	0.216					
			200		—	—	1.05	—	—	—	11.1	—	—	—	—	1.27	0.190	0.265					
			250		—	—	1.05	—	—	—	12.9	—	—	—	—	1.48	0.232	0.305					
			300		—	—	1.05	—	—	—	—	11.8	—	—	—	—	1.68	0.286	0.348				

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

配管保温（グラスウール）

蒸気管 (9/9)

摘要要				単位	材料								雜 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ クト 工 [人]	その 他						
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]															
					20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅											
蒸気管	グラスウール	屋外露房等の多湿箇所（バルコニー、厨房の開放廊下、天井下内を含む。また、室内及び浴室、	15	m	1.05	—	—	5.0	—	—	—	—	0.34	1式 （材料費+雑材料費）×0.05 （材料費×0.03）	1式	0.041	0.100	1式					
			20		1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36			0.043	0.104						
			25		1.05	—	—	5.9	—	—	—	—	0.39			0.047	0.113						
			32		—	1.05	—	—	6.4	—	—	—	—	0.50		0.055	0.138						
			40		—	1.05	—	—	6.8	—	—	—	—	0.52		0.061	0.142						
			50		—	1.05	—	—	7.5	—	—	—	—	0.57		0.066	0.156						
			65		—	—	1.05	—	9.5	—	—	—	—	0.71		0.080	0.195						
			80		—	—	1.05	—	—	8.6	—	—	—	0.76		0.088	0.208						
			100		—	—	1.05	—	—	9.8	—	—	—	0.86		0.115	0.237						
			125		—	—	1.05	—	—	11.0	—	—	—	0.97		0.132	0.267						
			150		—	—	1.05	—	—	12.2	—	—	—	1.07		0.155	0.294						
			200		—	—	1.05	—	—	—	11.1	—	—	1.27		0.190	0.363						
			250		—	—	1.05	—	—	—	12.9	—	—	1.48		0.232	0.419						
			300		—	—	1.05	—	—	—	—	11.8	—	1.68		0.286	0.477						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

(ダクト類保溫)

表RM-1-14【市】

ダクト類保溫(ロックウール)

摘要				単位	材料													雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダクト工				その 他	
区分	保 温 材 質	施工箇所	保 温 厚 [mm]		鉛		ロック ウール 保溫板	ロック ウール 保溫帶	アルミガ ラスクロ ス化粧保 温板	アルミガ ラスクロ ス化粧保 温帶	ポリエ チレン フィルム	エマル ジョン 接着剤	アルミガラスクロス 粘着テープ			ガラス クロス	銅きつ 甲金網 (10目)	きつ甲 金網 (鉄)	外 装 材							
					38L	65L	[本]	[本]	[m ²]	[m ²]	[m ²]	[kg]	[m]	[m]	[m]	[m ²]	[m ²]	[m ²]								
					[本]	[本]	[m ²]	[m ²]	[m ²]	[m ²]	[m ²]	[kg]	[m]	[m]	[m]	[m ²]	[m ²]	[m ²]								
一般ダクト	長方形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	50	m ²	—	20	1.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.75	1式 (材料費+雑 材料費)× 0.1	0.095	0.48	0.50	0.50	0.86	1式
		機械室、書庫、倉庫	25		20	6	—	—	1.30	—	—	—	0.85	5.60	—	—	—	—	—		0.166	—	—	—	—	
		屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	50		—	20	—	—	1.30	—	—	—	2.58	—	3.34	—	—	—	—		0.140	—	—	—	—	
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	25		20	6	—	—	1.30	—	—	—	0.85	5.60	—	—	—	—	—		0.158	—	—	—	—	
		屋内露出(一般居室、廊下)	50		—	20	1.30	—	—	—	2.97	—	—	—	—	—	—	—	—	1.75	0.113	0.48	0.50	0.50	0.86	
	スパイクワールダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	50	m ²	—	—	—	1.45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.75	1式 (材料費+雑 材料費)× 0.1	0.117	0.34	0.36	0.36	0.61	1式
		機械室、書庫、倉庫	25		—	—	—	—	—	1.45	—	—	4.45	—	—	—	—	—	—		0.148	—	—	—	—	
		屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	50		—	—	—	—	—	1.45	—	—	4.97	—	—	—	—	—	—		0.160	—	—	—	—	
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	25		—	—	—	—	—	1.45	—	—	4.45	—	—	—	—	—	—		0.141	—	—	—	—	
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	50		—	—	—	1.45	—	—	3.29	—	—	—	—	—	—	—	1.75		0.140	0.34	0.36	0.36	0.61	
消音内貼	サブライヤンバー	サブライヤンバー	50	m ²	—	30	1.05	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	1.10	—	—	0.266 0.250 0.232 0.209	0.266	—	—	—	—	1式
		サブライヤンバー	25		30	—	1.08	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	1.10	—	—		0.250	—	—	—	—	
	消音チャンバー 消音エルボ	消音チャンバー	50		—	30	1.05	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	—	—	—		0.232	—	—	—	—	
		消音エルボ	25		30	—	1.08	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	—	—	—		0.209	—	—	—	—	
排煙ダクト	長方形	屋内隠ぺい	25	m ²	20	6	—	—	1.30	—	—	—	0.85	5.60	—	—	—	1.56	—	0.169 0.153	—	—	—	—	1式	
	円形	屋内隠ぺい	25	m ²	—	—	—	—	—	1.45	—	—	4.45	—	—	—	—	1.65	—		—	—	—	—	—	

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

表RM-1-15【市】

ダクト類保溫（グラスウール）

摘要				単位	材料												雜 材 料	運 搬 費	保溫工		ダクト工				その他		
区分	保溫材質	施工箇所	保溫厚 [mm]		鉛		グラスウール保溫板	グラスウール保溫帶	アルミガラスクロス化粧保溫板	アルミガラスクロス化粧保溫帶	ポリエチレンフィルム	エマルジョン接着剤	アルミガラスクロス 粘着テープ			ガラスクロス	銅きつ甲金網 (10目)	外装材	(40K) [人]	(32K) [人]	垂鉛 鉄板	カラ 垂鉛 鉄板	溶融アルミニウム 垂鉛鉄板	ステン レス 鋼板			
					38L [本]	65L [本]	[m ²]	[m ²]	[m ²]	[m ²]	[kg]	[m]	[m]	[m]	[m ²]	[m ²]	[m ²]	[人]	[人]	0.4mm [人]	0.35mm [人]	0.35mm [人]	0.3mm [人]				
					[本]	[本]	[m ²]	[m ²]	[m ²]	[m ²]	[kg]	[m]	[m]	[m]	[m ²]	[m ²]	[m ²]	[人]	[人]	0.4mm [人]	0.35mm [人]	0.35mm [人]	0.3mm [人]				
一般ダクト	長方形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	50	m ²	—	20	1.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.75	1式 (材料費+雜材料費)×0.1	1式 (材料費×0.1)×0.03	0.085	—	0.48	0.50	0.50	0.86	1式	
		機械室、書庫、倉庫	25		20	6	—	—	1.30	—	—	—	0.85	5.60	—	—	—			0.158	—	—	—	—	—		
		50	—		20	—	—	—	1.30	—	—	—	2.58	—	3.34	—	—			0.134	—	—	—	—	—		
		屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	25		20	6	—	—	1.30	—	—	—	0.85	5.60	—	—	—			0.150	—	—	—	—	—		
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨房等の多温箇所(厨房の天井内は含まない。)	50		—	20	1.30	—	—	—	2.97	—	—	—	—	—	—	1.75		0.102	—	0.48	0.50	0.50	0.86		
	グラスウェーブパイラルダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	50	m ²	—	—	—	1.45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.129		0.103	0.34	0.36	0.36	0.61			
		機械室、書庫、倉庫	25		—	—	—	—	—	1.45	—	—	4.45	—	—	—	—	0.163		0.130	—	—	—	—			
		50	—		—	—	—	—	—	1.45	—	—	4.97	—	—	—	—	0.176		0.141	—	—	—	—			
		屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	25		—	—	—	—	—	1.45	—	—	4.45	—	—	—	—	0.155		0.124	—	—	—	—			
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨房等の多温箇所(厨房の天井内は含まない。)	50		—	—	—	1.45	—	—	3.29	—	—	—	—	—	—	1.75		0.154	0.123	0.34	0.36	0.36	0.61		
消音内貼	サプライチャンバー	50	m ²	m ²	—	30	1.05	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	1.10	—	1式 (材料費+雜材料費)×0.1	0.1	0.255	—	—	—	—	—	1式
	25	30	—		1.08	—	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	1.10	—	0.240		—	—	—	—	—			
	50	—	30		1.05	—	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	—	—	—		0.221	—	—	—	—	—		
	消音エルボ	25	30		—	1.08	—	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	—	—		0.199	—	—	—	—	—		

(注) 1. 保溫工(40K)は、保溫材が40Kの場合に適用する。

2. 保溫工(32K)は、保溫材が32Kの場合に適用する。

3. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費、保溫工及びダクト工とする。

2. 【第2節 空気調和設備工事】

2-1 一般事項

(1) 本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2-2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

イ. ボイラー附属機器、低圧ダクト、制気口及びダンパー類に適用する。

(2) 細目工種

(ボイラー及び附属機器設備)

表RM-2-1【設】

地下オイルタンク用附属品						
細 目	摘要	単位	材 料	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	呼び径		計量口 [個]			
計 量 口	32	個	1	0.30	1式	

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

(ダクト設備)

表RM-2-2【市】

アンダルフランジ工法ダクト 低圧ダクト

細目	摘要		単位	材料												消耗品・雑材料	運搬費	鋼材防鏽塗装	ダクト工	その他の他				
	ダクトの長辺寸法	板厚		亜鉛 鉄板	鋼板	形鋼				六角ボルト・ナット	フランジ用ガスケット			棒鋼・形鋼										
	[mm]	[mm]		[m ²]	[kg]	[kg]	[kg]	[kg]	[kg]	[組]	[m]	[m]	[m]	[kg]	[kg]	[kg]	[kg]							
アンダルフランジ工法ダクト (低圧ダクト)	~450	0.5	m ²	1.41	—	3.2	—	—	—	18	1.5	—	—	0.31	—	—	—	$\frac{1}{\text{式}} \times (\text{材料費} + \text{消耗品・雑材料費}) \times 0.05$	0.37	0.25	1式			
	451~750	0.6		1.36	—	3.6	—	—	—	20	1.6	—	—	0.54	—	—	—		0.41	0.26				
	751~1500	0.8		1.31	—	—	4.5	—	—	17	—	1.3	—	—	0.77	—	—		0.46	0.28				
	1501~2200	1.0		1.31	—	—	—	5.7	—	17	—	—	1.3	—	—	1.00	—		0.60	0.31				
	2201~	1.2		1.32	—	—	—	—	9.4	17	—	—	1.3	—	—	—	1.23		0.65	0.41				
	—	1.6		—	14.7	—	—	—	9.2	16	—	—	1.2	—	—	—	1.10		2.50	0.54				

(注) 1. 繰目及び継手を外面からシール材でシールする場合は、本表の複合単価の2%増しとする。

2. 鋼材防鏽塗装は、工場塗りとし、鏽止めペイント0.34kg/m²、塗装工0.03人/m²とする。

3. 「その他」の率対象は、材料、消耗品・雑材料、運搬費、鋼材防鏽塗装及びダクト工とする。

表RM-2-3【市】

コーナーボルト工法ダクト（低圧） 共板フランジ工法ダクト

細目	摘要		単位	材料									消耗品・雑材料	運搬費	鋼材防錆塗装	ダクト工	その他の
	ダクトの長辺寸法 [mm]	板厚 [mm]		亜鉛鉄板 [m ²]	コーナー金具 [個]	フランジ押え金具 [個]	六角ボルト・ナット [組]	フランジ用ガスケット [m]	補強用形鋼 25×25×3 [kg]		棒鋼・形鋼 30×30×3 [kg]						
				1,829 mm幅コイル [m ²]	1.2t [kg]	1.6t [kg]	1.0t [kg]		25×25×3 [kg]	30×30×3 [kg]	M10又は呼び径9 25×25×3 [kg]	30×30×3 [kg]					
共板フランジ工法ダクト	~450	0.5	m ²	1.53	13	—	7	7	1.6	0.055	—	—	0.46	—	1式（材料費+消耗品・雑材料費）×0.05	0.03	0.22
	451～750	0.6		1.48	5	—	4	3	1.6	0.021	0.9	—	0.81	—		0.05	0.24
	751～1200	0.8		1.43	3	—	4	3	1.5	0.012	—	1.4	—	1.16		0.09	0.25
	1201～1500	0.8		1.43	—	3	4	3	1.5	0.012	—	1.4	—	1.16		0.09	0.25

(注) 1. 繰目及び継手を外面からシール材でシールする場合は、本表の複合単価の2%増しとする。

2. 鋼材防錆塗装は、工場塗りとし、錆止めペイント0.34kg/m²、塗装工0.03人/m²とする。

3. 「その他」の率対象は、材料、消耗品・雑材料、運搬費、鋼材防錆塗装及びダクト工とする。

表RM-2-4【市】

スパイラルダクト 低圧ダクト

細 目	摘要		材 料	補 助 材					異 形 繼 手	雜 材 料 等	運 搬 費	ダクト工 [人]	そ の 他
	ダクト口徑 [mm]	板厚 [mm]		スパイラル ダクト [m]	ダクト用 テープ (50幅) [m]	タップ スクリュー [本]	シール材 [g]	吊り ボルト用 平鋼 [kg]	棒鋼 M10 又は 呼び径9 [kg]				
スパイラルダクト (低圧ダクト)	100	0.5	1.1	0.63	4	12	0.11	0.17	0.47	1式（（材料費+補助材費+雜材料費+異形繼手費）×0.2）	1式（（材料費+補助材費+雜材料費+異形繼手費）×0.05）	0.115	1式
	125			0.79		15	0.14					0.115	
	150			0.88		17	0.16					0.133	
	175			1.10		21	0.18					0.155	
	200			1.26	6	23	0.20					0.174	
	225			1.41		27	0.22					0.191	
	250			1.57		28	0.25					0.200	
	275			1.73		32	0.26					0.220	
	300			1.88	8	34	0.33					0.250	
	350			2.20		40	0.34					0.288	
	400			2.51	10	46	0.38					0.336	
	450			2.83		53	0.43					0.392	
	500	0.6	1.1	3.14	12	58	0.47	0.46	0.94	1式（（材料費+補助材費+雜材料費+異形繼手費）×0.2）	1式（（材料費+補助材費+雜材料費+異形繼手費）×0.05）	0.433	1式
	550			3.45		75	0.52					0.509	
	600			3.77	14	83	0.56					0.520	
	650			4.08		88	0.61					0.577	
	700			4.40	16	95	0.65					0.606	
	750	0.8	1.1	4.71	16	102	0.70					0.654	1式
	800			5.02	18	108	0.74					0.694	
	850			5.34		115	0.79					0.721	
	900			5.65	20	122	0.82					0.769	
	950			5.97		127	0.88					0.798	
	1,000			6.28	22	135	0.92					0.869	

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、補助材、異形継手、雜材料等、運搬費及びダクト工とする。

表RM-2-5【市】

ダクト附属品(1/2)

細 目	摘 要	単位	材 料	ダクト工 [人]	そ の 他
			吹出口等[個]		
吹 出 口 ユニバーサル形 (VHS、VS、VH、V)	0.04 m ² 以下	個	1	0.33	1式
	0.06 m ² 以下			0.34	
	0.08 m ² 以下			0.36	
	0.10 m ² 以下			0.38	
	0.15 m ² 以下			0.40	
	0.20 m ² 以下			0.44	
	0.25 m ² 以下			0.48	
	0.30 m ² 以下			0.54	
	0.35 m ² 以下			0.58	
	0.40 m ² 以下			0.70	
吹 出 口 シーリングディフューザー ¹ (C2、CA、CD、E2、EA、ED)	直径 200 mm 以下	個	1	0.39	1式
	250 ~ 350 mm			0.46	
	400 ~ 500 mm			0.55	
	550 mm 以上			0.63	
ノズル形吹出口		個	1	0.39	1式
線 状 吹 出 口 (B L - S、B L - D)	長辺 1m 以下	個	1	0.34	1式
	1m を超え、2m 以下			0.52	
	2m を超え、3m 以下			0.70	
吸 込 口 (GV 、 GVS)	0.1 m ² 以下	個	1	0.42	1式
	0.2 m ² 以下			0.44	
	0.3 m ² 以下			0.46	
	0.4 m ² 以下			0.50	
	0.5 m ² 以下			0.55	
	0.6 m ² 以下			0.60	
	0.7 m ² 以下			0.65	
	0.8 m ² 以下			0.70	
	0.9 m ² 以下			0.75	
	1.0 m ² 以下			0.80	
	1.2 m ² 以下			0.90	
	1.4 m ² 以下			1.00	
	1.6 m ² 以下			1.10	
	1.8 m ² 以下			1.20	
	2.0 m ² 以下			1.30	
	2.2 m ² 以下			1.40	
	2.4 m ² 以下			1.50	
排 煙 口 (手動操作装置を含む)	長辺 0.5 m 未満	組	1	0.60	1式
	1.0 m 未満			0.80	
	1.0 m 以上			1.10	

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

ダクト附属品 (2/2)

細 目	摘 要	単位	材 料	ダクト工	その 他
			ダンパー等[個]	[人]	
風量調節ダンパー(VD) 逆流防止ダンパー(CD) モーターダンパー(MD)	0.1 m ² 以下	個	1	0.42	1式
	0.2 m ² 以下			0.44	
	0.3 m ² 以下			0.46	
	0.4 m ² 以下			0.48	
	0.5 m ² 以下			0.50	
	0.6 m ² 以下			0.55	
	0.7 m ² 以下			0.60	
	0.8 m ² 以下			0.65	
	0.9 m ² 以下			0.70	
	1.0 m ² 以下			0.75	
	1.2 m ² 以下			0.80	
	1.4 m ² 以下			0.90	
	1.6 m ² 以下			1.00	
	1.8 m ² 以下			1.10	
	2.0 m ² 以下			1.20	
	2.2 m ² 以下			1.30	
	2.4 m ² 以下			1.40	
防 火 ダンパー (FD) 防 煙 ダンパー (SD) 防火防煙ダンパー(SFD) ピストンダンパー(PD) 排 煙 ダンパー (SMD)	0.1 m ² 以下	個	1	0.45	1式
	0.2 m ² 以下			0.48	
	0.3 m ² 以下			0.50	
	0.4 m ² 以下			0.53	
	0.5 m ² 以下			0.55	
	0.6 m ² 以下			0.60	
	0.7 m ² 以下			0.65	
	0.8 m ² 以下			0.70	
	0.9 m ² 以下			0.75	
	1.0 m ² 以下			0.80	
	1.2 m ² 以下			0.90	
	1.4 m ² 以下			1.00	
	1.6 m ² 以下			1.10	
	1.8 m ² 以下			1.20	
	2.0 m ² 以下			1.30	
	2.2 m ² 以下			1.40	
	2.4 m ² 以下			1.50	
風 量 測 定 口		個	1	0.23	1式
ベ ン ト キ ャ ッ プ		個	1	0.20	1式
点 檢 口 (ダクト用)	0.2 m ² 未満	か所	1	0.30	1式
	0.2 m ² 以上			0.32	

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

3. 【第3節 自動制御設備工事】

3-1 一般事項

(1) 本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

3-2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 小規模な建物及び部分的な改修工事等の自動制御設備に適用する。
- ロ. 自動制御設備は、小規模な建物及び部分的な改修工事等に適用することを原則とし、この場合の計装工事は、公共建築工事標準単価積算基準 第3編電気設備工事 第1章第1節1配管工事及び2配線工事による。

(2) 細目工種

(自動制御設備)

表RM-3-1【専】

細 目	摘 要	単位	材 料	電工 [人]	調 整 費	その他	備 考
			温度検出器等 〔個〕				
温 度 検 出 器	室内用	個	1	0.22	材料費×0.1	1式	2位置、比例
	挿入形(ダクト用)			0.43			
	〃(配管用)			0.95			タッピング共
サーモプレート		個	1	0.40	材料費×0.1	1式	
湿 度 検 出 器	室内用	個	1	0.22	材料費×0.1	1式	
	挿入形(ダクト用)			0.43			
ダンパ用モータ		個	1	0.48	材料費×0.1	1式	ダンパ本体の取付は含まず。 リンクージ、架台取付共
弁 モ 一 タ		個	1	0.22	材料費×0.1	1式	弁本体の取付は含まず。 リンクージ共
ダンパ・弁用 補助スイッチ		個	1	0.36	材料費×0.1	1式	
ボテンションメーター		個	1	0.36	材料費×0.1	1式	
圧 力 調 節 器	電気式	個	1	0.95	材料費×0.1	1式	
圧 力 検 出 器	電子式・空気式	個	1	0.95	材料費×0.1	1式	
油 面 検 出 器		個	1	0.95	材料費×0.1	1式	
C O ₂ 発 信 器		個	1	1.90	材料費×0.1	1式	
工 業 計 器		台	1[台]	1.90	材料費×0.1	1式	圧力発信器・差圧発信器 ・液面発信器
漏 水 テ ー プ		m	1[m]	0.06	材料費×0.1	1式	検知器本体は別途盤内

(注) 1. 労務には機器の取付け及び結線を含む。

2. 「その他」の率対象は、電工及び調整費とする。

自動制御機器 (2/2)

細 目	摘 要	単位	材 料	電工 [人]	調 整 費	その他	備 考
			調節器類等 [個]				
自動制御盤類	壁掛形	面	1[面]	2.4	材料費×0.1	1式	
	自立形			4.8			
中央監視盤	デスク形	面	1[面]	9.6	材料費×0.1	1式	
データロガ		面	1[面]	2.8	材料費×0.1	1式	
アフタクーラ		基	1[基]	(1.5)	材料費×0.1	1式	設備機械工
エアタンク		基	1[基]	(4.0)	材料費×0.1	1式	設備機械工
エアフィルター		基	1[基]	(0.4)	材料費×0.1	1式	設備機械工
ヘッダー		基	1[基]	(2.0)	材料費×0.1	1式	設備機械工
除湿装置		台	1[台]	(1.3)	材料費×0.1	1式	設備機械工
減圧弁装置		組	1[組]	(1.2)	材料費×0.1	1式	配管工
※調節器類	電子式	個	1	0.95	—	1式	
	空気式			0.75			
※ステップコントローラ		個	1	1.50	—	1式	モーター取付け含む
※バランスングリレー		個	1	0.75	—	1式	
※リレー類		個	1	0.38	—	1式	
※トランス		個	1	0.35	—	1式	
※手動操作器		個	1	0.30	—	1式	
※温湿度指示計		個	1	1.80	—	1式	切換リレー類、指示切換 ユニットは除く
※温湿度記録計		個	1	1.80	—	1式	
※切換スイッチ		個	1	0.30	—	1式	
※変換器類		個	1	0.53	—	1式	

(注) 1. 労務には機器の取付け及び結線を含む。

2. 労務歩掛りの()は、設備機械工又は配管工を示す。

3. ※印は盤内に組込む場合を示す。

4. 「その他」の率対象は、電工及び調整費とする。

なお、アフタクーラ、エアタンク、エアフィルター、ヘッダー及び除湿装置は、設備機械工及び調整費とし、

減圧弁装置は、配管工及び調整費とする。

4. 【第4節 給排水衛生設備工事】

4-1 一般事項

(1) 本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

4-2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 衛生器具設備及びスプリンクラー設備の取付けに適用する。
- ロ. スプリンクラー設備は部分的な改修工事等に適用することを原則とする。

(2) 細目工種

(衛生器具設備)

表RM-4-1【市】【設】

衛生器具 (1/2)

細 目	記 号	摘 要	単 位	材 料	配 管 工 [人]	そ の 他		
				衛 生 器 具 [組]				
和 風 便 器		洗 浄 弁 式	組	1	1.34	1式		
		タンク式(ロータンク)			1.85			
		タンク式(ハイタンク)			1.94			
大 便 器	C 1111 C 1111R C 1111S	高 座 面 形 、 洗 浄 弁 式	組	1	2.10	1式		
		高 座 面 形 ・ タンク 式			1.56			
	C 710 C 910 C 1200 C 1210 C 710R C 910R C 710S C 910S C 1200R C 1210R C 1200S C 1210S	洗 济 弁 式	組	1	1.06			
		タンク式(ロータンク)			1.56			
		タンク式(ハイタンク)			1.65			
小 便 器	U 510	洗 济 弁 式 床 置 小 便 器	組	1	1.28	1式		
	U 511				1.14			
	U 520	洗 济 弁 式 壁 掛 小 便 器			0.98			
	U 521				0.83			
	U 610	専 用 洗 济 弁 式 床 置 小 便 器			1.28			
	U 620	専 用 洗 济 弁 式 壁 掛 小 便 器			0.98			
洗 面 器	L 410 L 420 L 511	自 動 水 桜 1 個 付	組	1	0.69	1式		
		自 動 混 合 水 桜 1 個 付			0.79			

(注) 1. 大便器の便座は普通便座とする。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

衛生器具 (2/2)

細 目	記 号	摘 要	単位	材 料	配 管 工 [人]	その 他
				衛生器具[組]		
手 洗 器	L-710 L-730		組	1	0.30	1式
洗 面 化 粧 台			組	1	0.58	1式
洗 灌 機 パ ン		ト ラ ッ プ 付	組	1	0.48	1式
掃 除 流 し	S-210 NS-210	バッく付き掃除流し	組	1	1.10	1式
飲 料 用 冷 水 器		立 形 冷 水 水 飲 器	組	1	0.69	1式
化 粧 棚		陶 器 製 縁 付	個	1[個]	0.15	1式
鏡		防 湿 形 縁 な し	枚	1[枚]	0.23	1式
身 障 者 用 鏡		防 湿 形 縁 な し	枚	1[枚]	0.40	1式
水 石 け ん 入 れ		壁 付 押 ボ タ ン 式	個	1[個]	0.10	1式
シートペーパーホルダ			個	1[個]	0.13	1式
仕 切 板		小 便 器 用 、 陶 製	個	1[個]	0.13	1式
メディシングキャビネット		露 出 形	個	1[個]	0.13	1式
タ オ ル 掛 け		金 属 製	個	1[個]	0.13	1式
紙 卷 器		(紙卷器のみ取付の場 合)	個	1[個]	0.13	1式
洗 淨 弁		大 便 器 用 (洗浄弁のみ取付の場合)	個	1[個]	0.35	1式
		小 便 器 用 (洗浄弁のみ取付の場合)			0.16	
シャワーセット		固 定 式 シ ャ ワ 一 湯 水 混 合 栓 、 吐 水 口	組	1	1.00	1式
小便器用節水装置		一 括 式	組	1	0.50	1式
		個 別 式			0.16	
和風大便器耐火カバー			個	1[個]	0.50	1式
温水洗净式便座			組	1	0.25	1式

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

(消火設備)

表 RM-4-2【専】

スプリンクラー設備

細 目	摘 要	単位	材 料	配管工 [人]	その 他
			流水検知装置等 [組]		
流 水 検 知 装 置	80 ^A	組	1	3.00	1式
	100			3.30	
	125			3.60	
	150			4.00	
ポンプ制御盤	7.5 kW 以下	面	1[面]	2.50	1式
	11 ~ 19 kW			2.80	
	22 kW			3.30	
	37 kW 以上			4.00	
スプリンクラーヘッド	天井穴明け、附属品共	個	1[個]	0.18	1式
同 上 用 保 護 網		個	1[個]	0.07	1式
末 端 試 験 弁	25 ^A 仕切弁、テスト用放水口、圧力計共	組	1	0.50	1式
起動用水圧開閉装置	100L 圧力タンク、附属品共	組	1	2.50	1式
呼 水 槽	100L、150L ブラケット共	基	1[基]	2.00	1式
スプリンクラー用送水口	65 ^A 埋込形、銘板共	個	1[個]	0.60	1式
ベ ル		個	1[個]	0.20	1式
流 量 測 定 装 置	仕切弁共	組	1	1.00	1式
補 助 散 水 案 箱(埋込形)	ホース、ノズル、ホース収納装置、 (発信機、表示灯、電鈴)箱	組	1	1.40	1式
補 助 散 水 案 箱(露出形)	ホース、ノズル、ホース収納装置、 (発信機、表示灯、電鈴)箱	組	1	1.25	1式

(注) 1. スプリンクラーヘッド、同上用保護網、末端試験弁及びスプリンクラー用送水口の「その他」の率は、
表3-1-3 機械設備工事の「配管附属品」による。それ以外は「衛生機器」による。
2. 「その他」の率対象は、配管工とする。